

国立市都市計画マスタープラン改訂に係る  
アンケート調査結果報告書  
【一般市民】

令和8年3月

## もくじ

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の種類及び対象者	1
3	調査の実施方法	1
4	配付・回収状況	1
5	留意事項	1
6	地域区分	2
7	調査項目	2
II	調査結果	3
	■回答者の属性	3
1	「都市計画マスタープラン」について	6
2	国立市の魅力について	9
3	普段の行動について	12
4	定住意向について	18
5	国立市のまちづくりについて	25
6	まちづくりへの参画や協働について	74
	自由意見	99

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

2003年に策定し、直近では2018年に改訂している現行の都市計画マスタープランを改訂するにあたり、18歳以上の市民を対象に、市民生活の実態や意向を幅広くうかがうために実施した。また、調査対象者には市民ワークショップへの参加を依頼し、参加希望を募った。

## 2 調査の種類及び対象者

住民基本台帳に2025年6月1日時点で記載されている18歳以上の市民から無作為に2,000名を抽出

## 3 調査の実施方法

○調査期間：調査期間：2025年7月11日(金)～7月25日(金)

※8月15日(金)受取り分まで集計

○送付方法：郵送による送付

○回収方法：郵送による回収とWebでの回答の併用

## 4 配付・回収状況

配付・回収状況は以下のとおりである。

	配布数	回収数	有効回答数	回収率	有効回収率
	A	B	C	D=B/A	E=C/A
郵送	2,000	442	442	—	—
Web		180	180	—	—
合計		622	622	31.1%	31.1%

## 5 留意事項

○数値は少数第二位を四捨五入しているため、割合の合計は100%にならない場合がある。

○複数回答の設問は、回答者数を母数としているため、割合の合計は100%にならない。

○属性別の集計結果で、サンプル数（属性ごとの回答者数）が少ないものは、十分な精度が得られないことから分析していない。

○平成28(2016)年度に実施している調査（以下、「前回調査」という。）と比較可能なもので、経年的な変化がみられるものについては、前回調査との比較を掲載している。なお、前回調査とは選択肢の表現が微妙に異なる場合があるが、グラフや分析結果は基本的に今回調査の選択肢で記載している。

## 6 地域区分

地域別のクロス集計は、現行の都市計画マスタープランの地域別方針の地区に合わせて以下の4地域に集約したうえで分析している。

集約した地域区分	対応する地域
北	1 北
東・中・西	2 東、4 中、5 西
富士見台	3 富士見台
南部地域	6 谷保、7 泉、8 青柳、9 矢川・石田

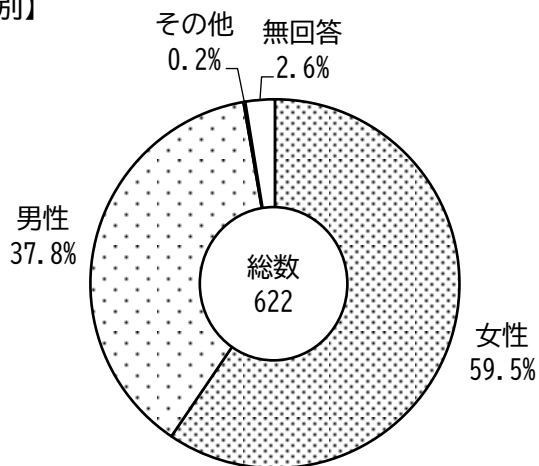
## 7 調査項目

設問区分	設問番号	設問
都市計画マスタープランの認知度	問1	都市マスの認知度
	問2	都市マスを見てみたくなる工夫
国立市の魅力	問3	国立市の魅力
普段の行動	問4	通勤・通学時の市内の交通手段
	問5	日常の市内の交通手段
	問6	買い物や外食に出かける場所
定住意向	問7	定住意向
	問8	住み続けたい理由
	問9①	移りたい理由
	問9②	希望する移転先
国立市のまちづくり	問10①	まちづくりに対する現在の満足度
	問10②	まちづくりに対する今後の重要度
	問10③	特に重要だと思う項目
	問11	国立市における住宅地のあり方
	問12	国立市における産業・業務用地のあり方
	問13	国立市における商業地のあり方
	問14	土地利用や建物の制限について
	問15	自然環境を守るために重要な取組
	問16	道路・交通環境のために重要な取組
まちづくりへの参画や協働	問17①	地域やまちづくりの活動への参加状況
	問17②	地域やまちづくりの活動への参加意向
	問18	国立市のまちづくりに大切なこと
国立市の将来像	問19①	現在の国立市のイメージ
	問19②	将来的に暮らしたい国立市のイメージ
	問20	国立市の将来像のフレーズ

## II 調査結果

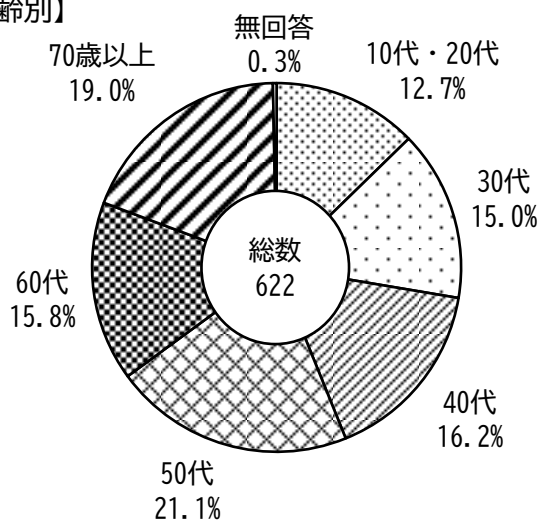
### ■回答者の属性

#### 【性別】



○「女性」が約60%、「男性」が40%弱となっている。

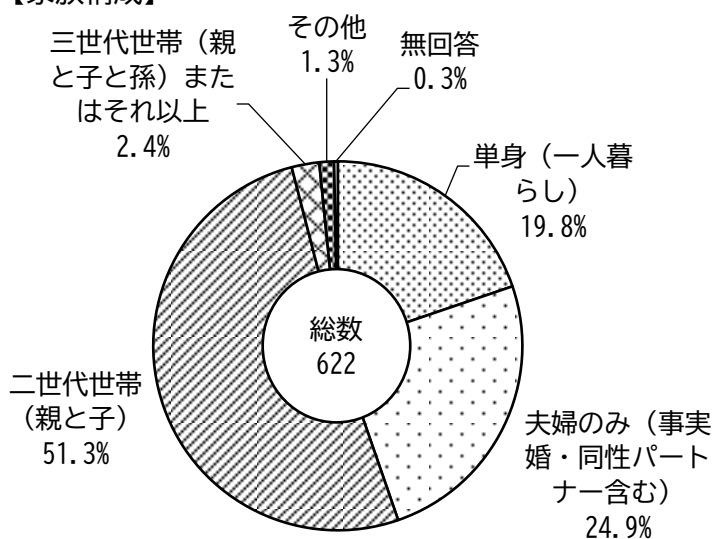
#### 【年齢別】



○「50代」が21.1%と最も多く、次いで「70歳以上」が19.0%、「40代」が16.2%となっている。

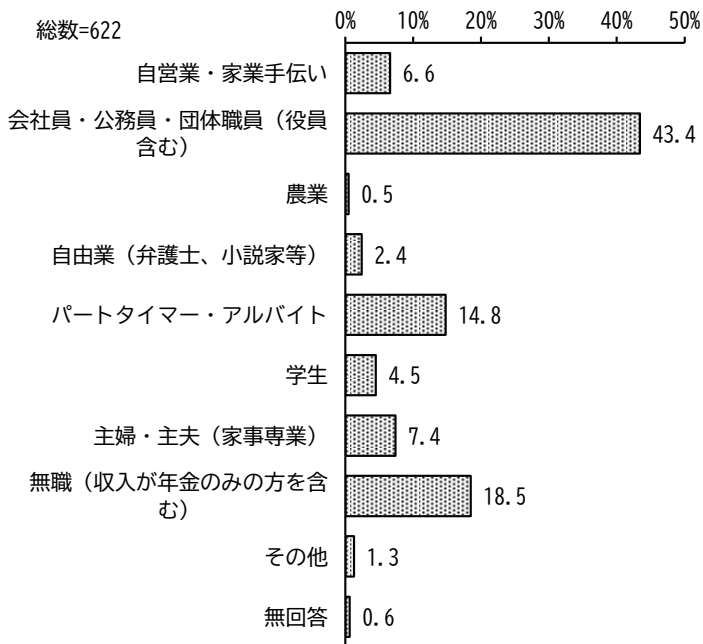
○各年代が占める割合は概ね同程度となっている。

#### 【家族構成】



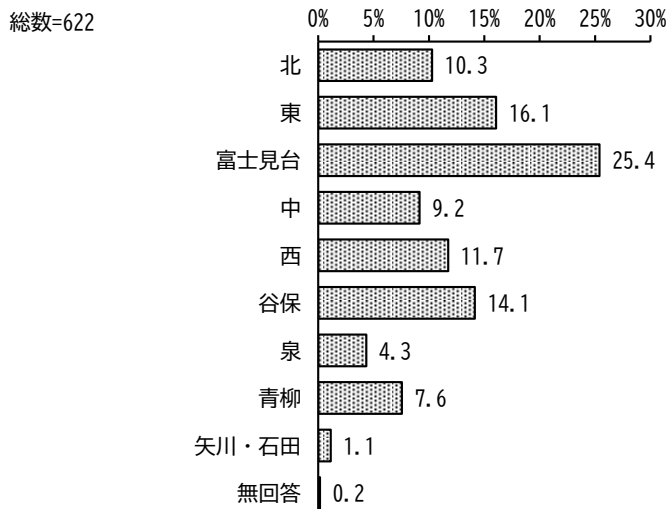
○「二世世代世帯（親と子）」が51.3%と最も多く、全体の過半数を占めている。次いで「夫婦のみ（事実婚・同性パートナー含む）」が24.9%、「単身（一人暮らし）」が19.8%となっている。

## 【職業】



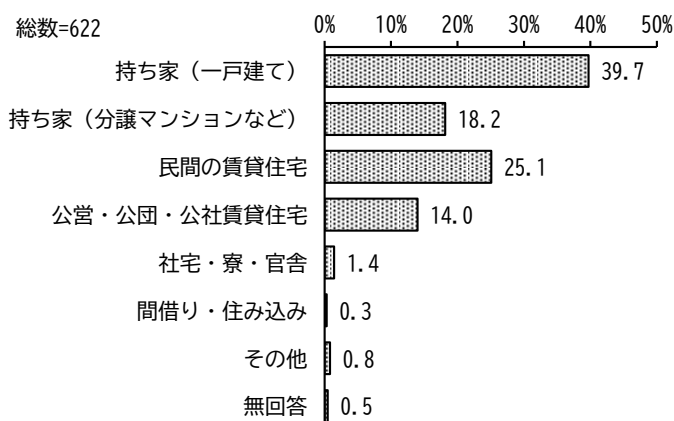
○「会社員・公務員・団体職員（役員含む）」が43.4%と最も多く、次いで「無職（収入が年金のみの方を含む）」が18.5%、「パートタイマー・アルバイト」が14.8%となっている。

## 【居住地域】



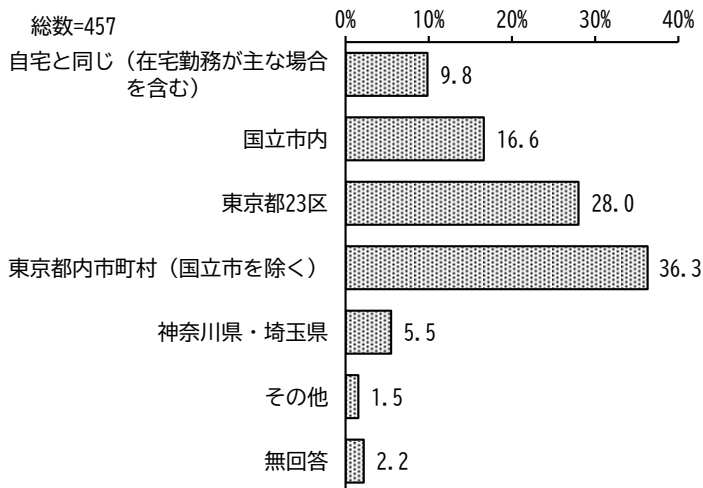
○「富士見台」が25.4%と最も多く、次いで「東」が16.1%、「谷保」が14.1%となっている。

## 【住まいの住宅】



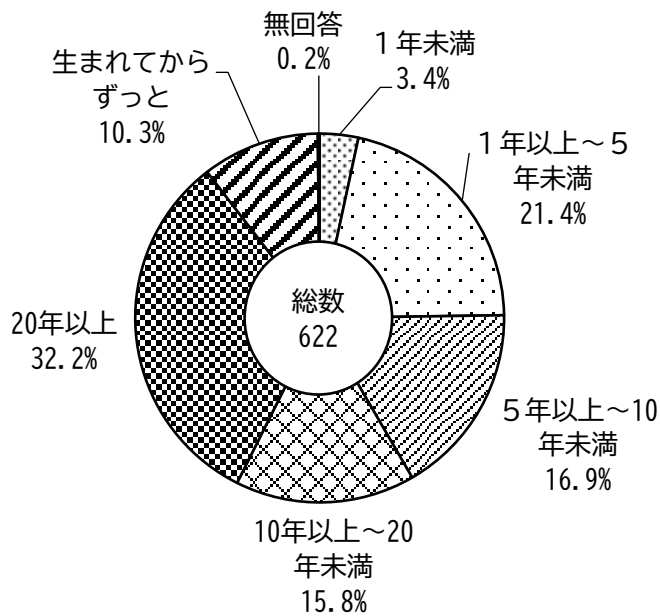
○「持ち家（一戸建て）」が39.7%と最も多く、次いで「民間の賃貸住宅」が25.1%、「持ち家（分譲マンションなど）」が18.2%となっている。

### 【通勤・通学の場所】



○「東京都内市町村 (国立市を除く)」が36.3%と最も多く、次いで「東京都23区」が28.0%、「国立市内」が16.6%となっている。

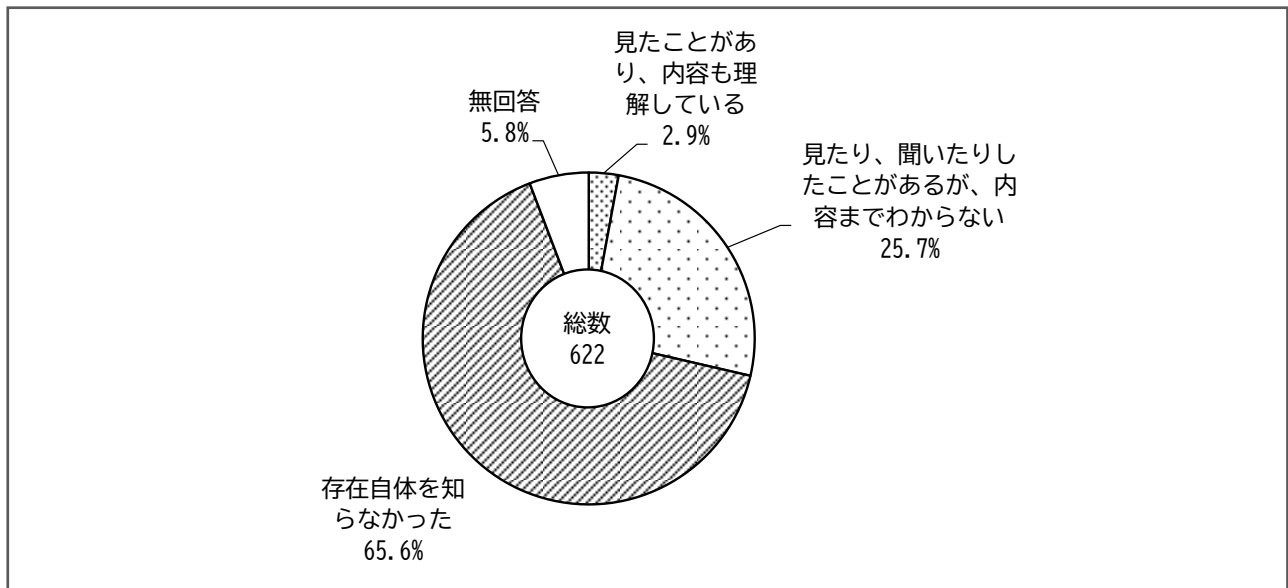
### 【居住期間】



○「20年以上」が32.2%と最も多く、次いで「1年以上~5年未満」が21.4%、「5年以上~10年未満」が16.9%となっている。

## 1 「都市計画マスタープラン」について

(問1) 「国立市都市計画マスタープラン」を知っていますか。(○はひとつ)



### 【全体】

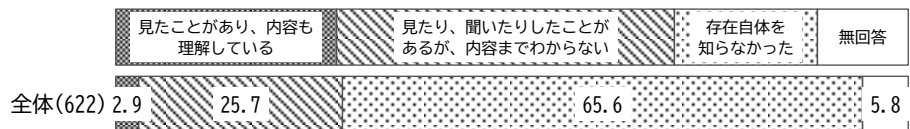
国立市都市計画マスタープランの「存在自体を知らなかった」が65.6%と最も多い。また、「見たり、聞いたりしたことがあるが、内容までわからない」が25.7%であり、「見たことがあり、内容も理解している」は2.9%となっている。

### 【属性別】

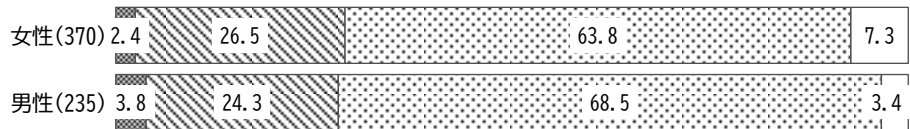
年齢別にみると、「存在自体知らなかった」が最も多いのは30代(88.2%)で、次いで10代・20代(82.3%)となっている。40代以上では、年齢が上がるにつれて認知度が高くなる傾向がある。

居住地域別にみると、「存在自体を知らなかった」が最も多いのは東・中・西地域(72.2%)で、次いで北地域(68.8%)、南部地域(60.9%)、富士見台地域(59.5%)となっている。

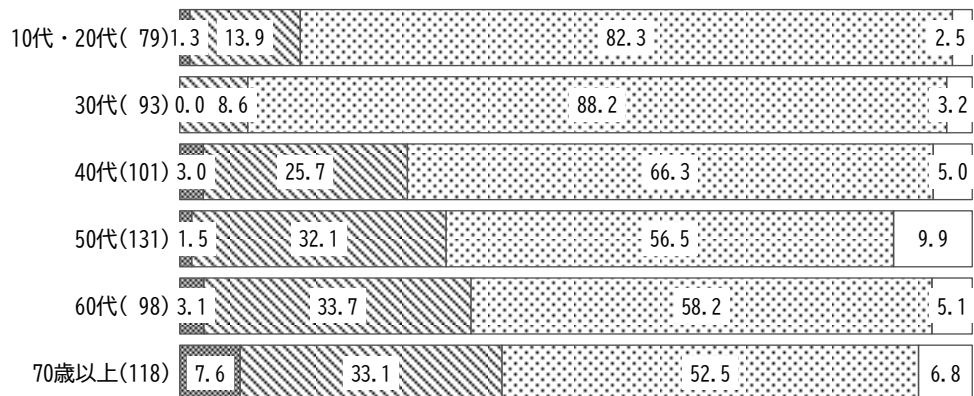
単位:%



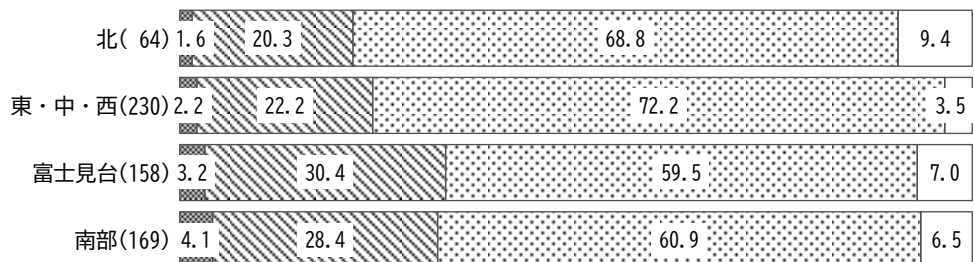
【性別】



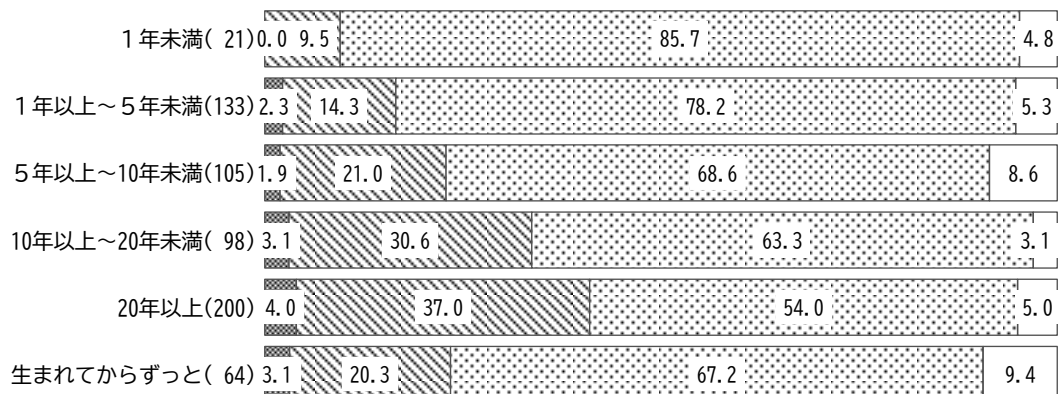
【年齢】



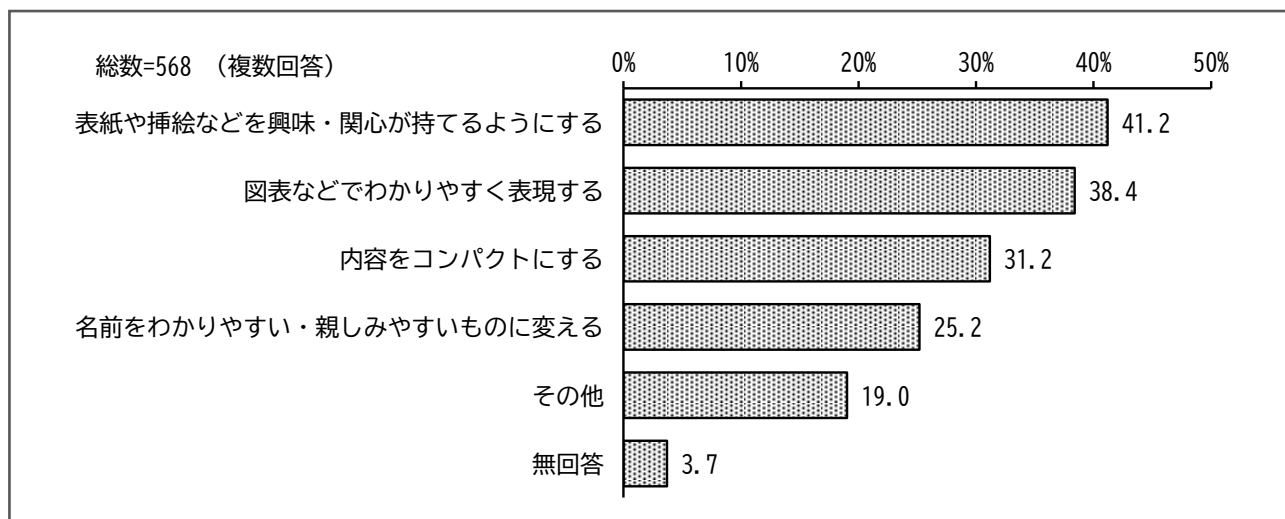
【居住地域】



【居住期間】



(問2) 問1で「2 見たり、聞いたりしたことがあるが、内容までわからない」、「3 存在自体を知らなかった」と回答された方にお聞きします。どのようにすれば「国立市都市計画マスタープラン」を見てみたいと思いますか。(〇はいくつでも)



**【全体】**

「表紙や挿絵などを興味・関心が持てるようにする」が41.2%と最も多く、次いで「図表などでわかりやすく表現する」が38.4%、「内容をコンパクトにする」が31.2%となっている。

その他の主な意見としては、「存在を知られるように周知から必要」「さまざまな場や媒体を活用して周知する」「街なかや駅などにポスターを掲示し、自然と目に入るようにする」「SNSを活用して発信する」などがあつた。

**【属性別】**

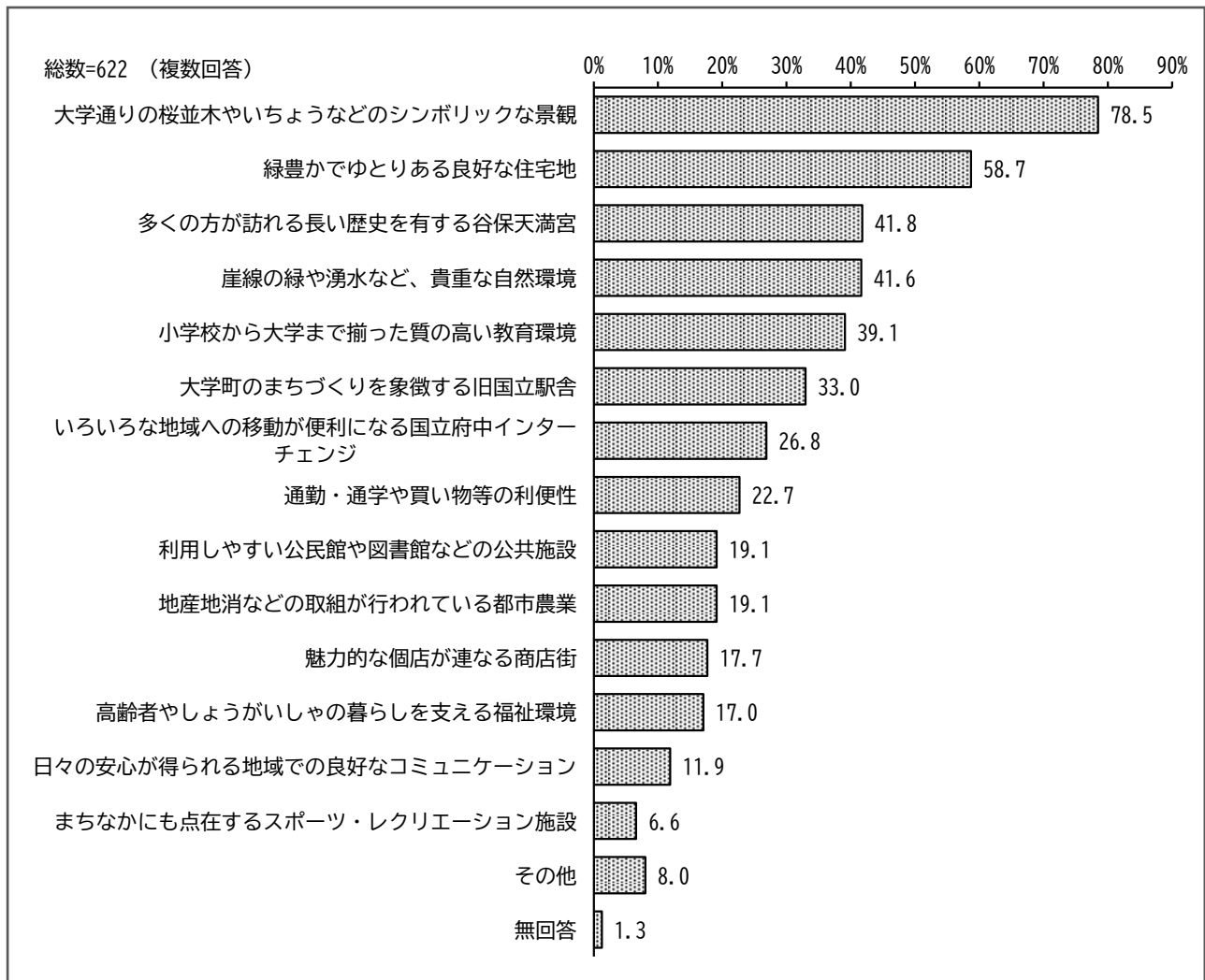
性別、年齢別にみると、属性による違いはあまり見られない。

単位：%

		全体	表紙や挿絵などを興味・関心が持てるようにする	名前をわかりやすい・親しみやすいものに変える	図表などでわかりやすく表現する	内容をコンパクトにする	その他	無回答
全体		568	41.2	25.2	38.4	31.2	19.0	3.7
性別	女性	334	41.9	27.5	39.5	32.0	17.1	3.6
	男性	218	40.4	18.8	37.2	28.9	22.0	3.7
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
年齢	10代・20代	76	43.4	23.7	34.2	39.5	23.7	1.3
	30代	90	45.6	28.9	45.6	30.0	18.9	3.3
	40代	93	43.0	18.3	26.9	32.3	20.4	4.3
	50代	116	40.5	24.1	41.4	34.5	19.8	0.9
	60代	90	37.8	27.8	40.0	27.8	21.1	6.7
	70歳以上	101	37.6	27.7	41.6	22.8	11.9	5.9

## 2 国立市の魅力について

(問3) あなたは、国立市の魅力は何だと思いますか。(〇はいくつでも)



### 【全体】

「大学通りの桜並木やいちょうなどのシンボリックな景観」が78.5%と最も多く、次いで「緑豊かでゆとりある良好な住宅地」が58.7%、「多くの方が訪れる長い歴史を有する谷保天満宮」が41.8%、「崖線の緑や湧水など、貴重な自然環境」が41.6%、「小学校から大学まで揃った質の高い教育環境」が39.1%となっている。

その他の主な意見としては、「治安の良さ」が挙げられている。

【属性別】

性別、年齢別、居住地域別、居住期間のどの属性においても、「大学通りの桜並木やいちょうなどのシンボリックな景観」が最も多く、次いで「緑豊かでゆとりある良好な住環境」となっている。

年齢別にみると、第3位の回答は、10代・20代及び30代では「小学校から大学まで揃った質の高い教育環境」、40代及び50代では「多くの人を訪れる長い歴史を有する谷保天満宮」、60代及び70歳以上では「崖線の緑や湧水など、貴重な自然環境」となっている。

居住地域別にみると、第3位の回答は、北地域では「多くの人を訪れる長い歴史を有する谷保天満宮」、東・中・西地域では「小学校から大学まで揃った質の高い教育環境」、富士見台地域及び南部地域では「崖線の緑や湧水など、貴重な自然環境」となっている。

単位：％

		全体	大学通りの桜並木やいちょうなどのシンボリックな景観	緑豊かでゆとりある良好な住環境	通勤・通学や買い物等の利便性	魅力的な個店が連なる商店街	小学校から大学まで揃った質の高い教育環境	高齢者やしょうがいしゃの暮らしを支える福祉環境	利用しやすい公民館や図書館などの公共施設	まちなかにも点在するスポーツ・レクリエーション施設	崖線の緑や湧水など、貴重な自然環境	多くの方が訪れる長い歴史を有する谷保天満宮	地産地消などの取組が行われている都市農業	いろいろな地域への移動が便利になる国立府中インターチェンジ	日々の安心が得られる地域での良質なコミュニケーション	その他	無回答	
全体		622	33.0	78.5	58.7	22.7	17.7	39.1	17.0	19.1	6.6	41.6	41.8	19.1	26.8	11.9	8.0	1.3
性別	女性	370	34.9	81.9	60.8	21.1	21.1	40.0	16.2	19.2	6.8	40.8	40.8	22.7	25.7	14.1	9.5	1.1
	男性	235	30.6	74.0	55.3	23.8	12.3	37.9	16.6	17.9	6.0	42.6	43.0	14.5	27.7	8.9	6.4	0.9
	その他	1	-	-	100.0	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢	10代・20代	79	32.9	79.7	57.0	24.1	22.8	38.0	10.1	19.0	2.5	34.2	25.3	17.7	16.5	10.1	6.3	-
	30代	93	26.9	73.1	61.3	26.9	20.4	47.3	7.5	23.7	9.7	33.3	35.5	19.4	34.4	16.1	10.8	-
	40代	101	32.7	73.3	63.4	30.7	21.8	38.6	11.9	15.8	4.0	36.6	44.6	9.9	27.7	9.9	4.0	1.0
	50代	131	36.6	81.7	61.1	15.3	14.5	39.7	16.8	11.5	7.6	47.3	50.4	26.0	29.8	10.7	10.7	1.5
	60代	98	28.6	82.7	49.0	17.3	17.3	30.6	18.4	13.3	3.1	43.9	39.8	18.4	22.4	11.2	9.2	-
	70歳以上	118	37.3	80.5	59.3	23.7	12.7	40.7	32.2	31.4	10.2	50.0	47.5	21.2	27.1	13.6	6.8	3.4
居住地域	北	64	40.6	87.5	67.2	29.7	28.1	42.2	18.8	34.4	6.3	34.4	43.8	17.2	21.9	20.3	3.1	3.1
	東・中・西	230	35.2	82.6	63.0	21.3	20.4	43.9	14.3	17.0	4.3	31.7	35.7	17.8	18.7	11.3	9.6	0.9
	富士見台	158	35.4	81.0	52.5	28.5	13.3	40.5	22.8	20.3	7.6	46.8	45.6	21.5	29.7	12.0	7.0	-
	南部	169	24.9	67.5	55.6	16.6	14.2	30.2	14.8	15.4	8.9	53.3	46.2	19.5	37.3	9.5	8.9	1.8
居住期間	1年未満	21	23.8	66.7	52.4	38.1	19.0	42.9	9.5	28.6	4.8	14.3	14.3	14.3	33.3	9.5	14.3	-
	1年以上～5年未満	133	37.6	78.9	58.6	19.5	21.1	45.1	8.3	16.5	5.3	30.8	30.8	16.5	22.6	18.0	6.8	-
	5年以上～10年未満	105	30.5	75.2	59.0	29.5	17.1	43.8	21.0	17.1	5.7	41.0	47.6	20.0	30.5	16.2	10.5	-
	10年以上～20年未満	98	25.5	75.5	62.2	17.3	21.4	35.7	16.3	23.5	6.1	43.9	37.8	18.4	20.4	8.2	9.2	1.0
	20年以上	200	31.5	81.5	55.5	23.5	15.5	32.5	21.0	21.0	9.0	48.0	48.0	21.5	27.0	8.0	7.0	3.0
	生まれてからずっと	64	46.9	82.8	65.6	18.8	12.5	43.8	20.3	12.5	4.7	51.6	51.6	18.8	37.5	10.9	6.3	-

【設問間クロス】

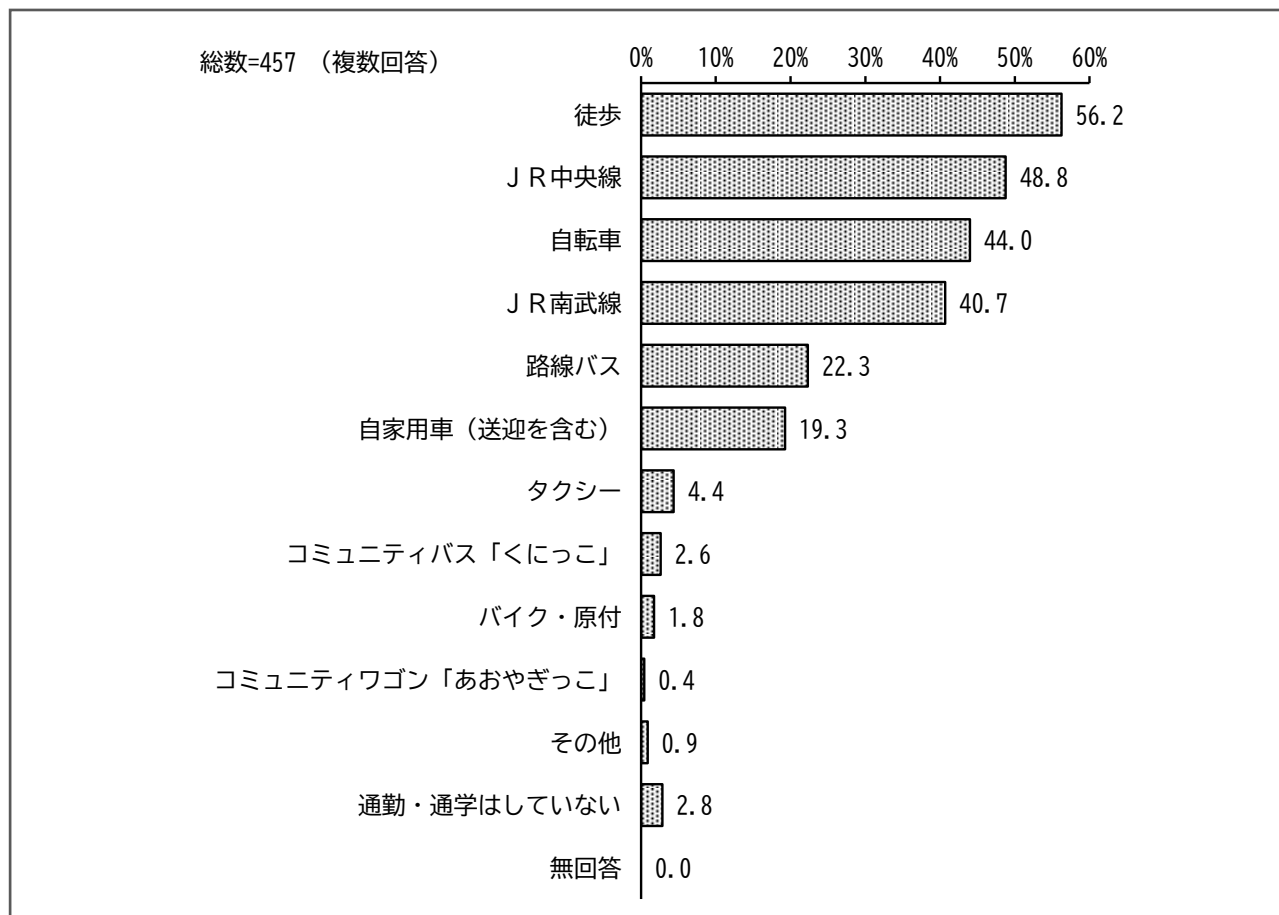
(問7) 定住意向との関係を見ると、「住み続けたい」と「市内の他の場所に移りたい」と回答した人を比較すると、「市内の他の場所に移りたい」と回答した人は「利用しやすい公民館や図書館などの公共施設」や「魅力的な個店が連なる商店街」の項目で、「市内の他の場所に移りたい」と回答した人の方の割合が少なくなっている。また、「住み続けたい」と「市外に移りたい」と回答した人を比較すると、特に「緑豊かで良好な住宅地」の項目で「市内の他の場所に移りたい」と回答した人の方の割合が少なくなっている。

単位：％

		全体	立駅舎 大学町のまちづくりを象徴する旧国	大学通りの桜並木やいちよなどの シンボリックな景観	緑豊かでゆとりある良好な住宅地	通勤・通学や買い物等の利便性	魅力的な個店が連なる商店街	小学校から大学まで揃った質の高い 教育環境	高齢者やしょうがいしゃの暮らしを 支える福祉環境	利用しやすい公民館や図書館などの 公共施設	まちなかにも点在するスポーツ・レ クリエーション施設	崖線の緑や湧水など、貴重な自然環 境	多くの方が訪れる長い歴史を有する 谷保天満宮	地産地消などの取組が行われている 都市農業	いろいろな地域への移動が便利にな る国立府中インターチェンジ	日々の安心が得られる地域での良好 なコミュニケーション	その他	無回答
全体		622	33.0	78.5	58.7	22.7	17.7	39.1	17.0	19.1	6.6	41.6	41.8	19.1	26.8	11.9	8.0	1.3
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	36.0	81.4	64.4	25.1	19.3	40.8	18.6	21.5	7.6	46.3	45.8	22.2	28.6	12.9	7.9	1.2
	市内の他の場所 に移りたい	32	31.3	81.3	65.6	28.1	15.6	40.6	15.6	15.6	9.4	46.9	43.8	21.9	28.1	15.6	9.4	-
	市外に移りたい	45	24.4	64.4	33.3	11.1	11.1	35.6	15.6	11.1	2.2	31.1	31.1	11.1	17.8	11.1	11.1	2.2
	どちらともい えない	119	26.9	73.1	47.1	17.6	15.1	34.5	13.4	15.1	3.4	28.6	33.6	9.2	24.4	8.4	5.9	1.7

### 3 普段の行動について

(問4) 通勤・通学時に、市内で利用する主な交通手段は何ですか。(〇はいくつでも)



#### 【全体】

通勤・通学時の市内での交通手段は、「徒歩」が 56.2%と最も多く、次いで「JR 中央線」が 48.8%、「自転車」が 44.0%、「JR 南武線」が 40.7%となっている。

【属性別】

性別にみると、女性では「徒歩」(57.5%)が最も多く、次いで「自転車」(48.3%)、「JR中央線」(45.9%)となっているが、男性では「徒歩」(53.9%)に次いで「JR中央線」(51.8%)、「JR南武線」(42.5%)となっている。

年齢別にみると、「徒歩」は年齢が若いほど回答する割合が多くなっている一方で、「路線バス」は年齢が高いほど利用する人の割合が多い傾向が見られる。

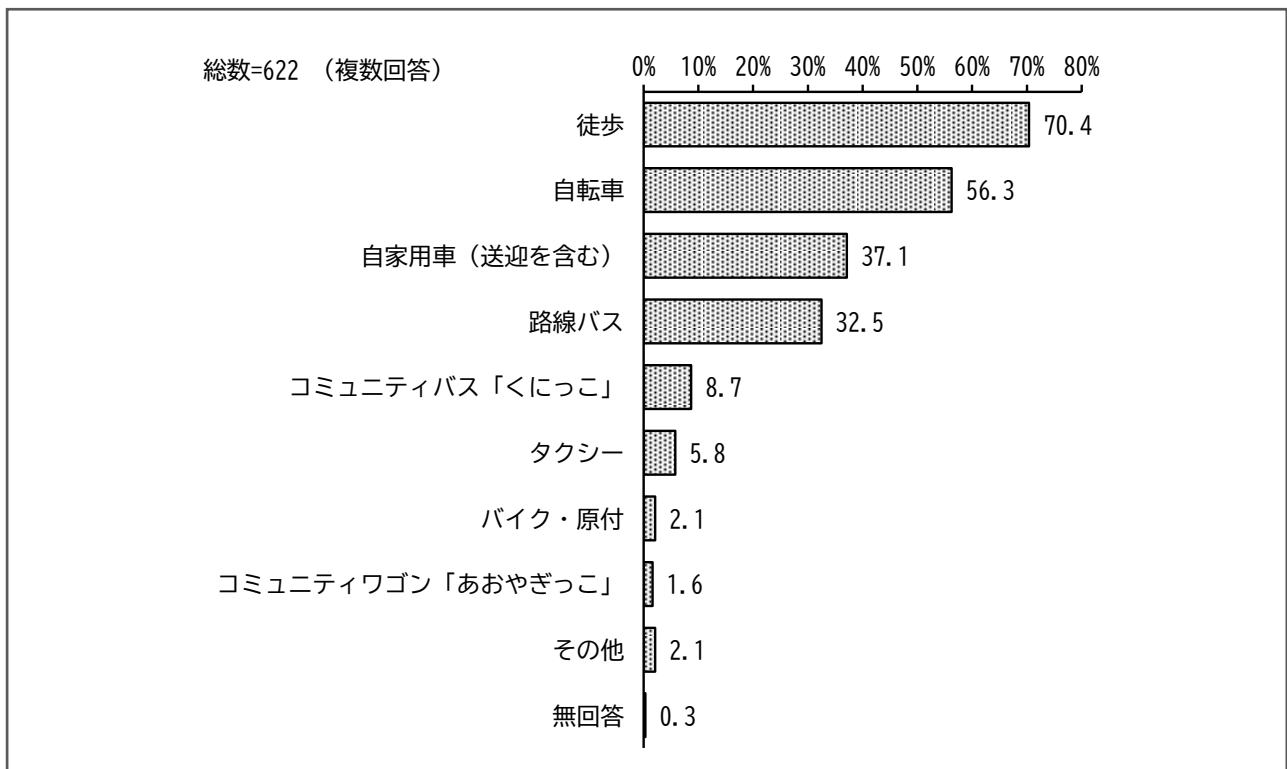
居住地域別にみると、北部地域及び東・中・西地域では「JR中央線」の比率が最も多く、富士見台及び南部地域では「JR南武線」が最も多くなっている。また、北地域及び南部地域では、「自家用車(送迎を含む)」の割合が他の2地域より多い一方で、「路線バス」の割合が少なくなっている。

単位：%

		全体	徒歩	自転車	バイク・原付	自家用車 (送迎を含む)	タクシー	路線バス	コミュニティバス 「くにっこ」	コミュニティワゴン 「あおやぎっこ」	JR中央線	JR南武線	その他	通勤・通学は していない	無回答
全体		457	56.2	44.0	1.8	19.3	4.4	22.3	2.6	0.4	48.8	40.7	0.9	2.8	-
性別	女性	259	57.5	48.3	1.2	16.2	3.1	22.8	3.5	0.4	45.9	39.0	0.4	2.7	-
	男性	193	53.9	37.8	2.6	23.3	5.7	21.8	1.0	-	51.8	42.5	1.6	3.1	-
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-
年齢	10代・20代	74	62.2	43.2	-	12.2	-	13.5	-	1.4	62.2	45.9	1.4	-	-
	30代	87	60.9	47.1	-	19.5	3.4	25.3	2.3	-	43.7	44.8	-	3.4	-
	40代	86	55.8	51.2	2.3	14.0	7.0	24.4	3.5	1.2	47.7	37.2	1.2	3.5	-
	50代	119	54.6	43.7	1.7	24.4	3.4	16.0	3.4	-	44.5	34.5	-	1.7	-
	60代	64	50.0	34.4	6.3	25.0	7.8	29.7	1.6	-	54.7	45.3	1.6	1.6	-
	70歳以上	27	48.1	37.0	-	18.5	7.4	40.7	7.4	-	37.0	40.7	3.7	14.8	-
居住地域	北	41	46.3	39.0	-	22.0	7.3	7.3	12.2	-	61.0	7.3	-	9.8	-
	東・中・西	172	64.5	41.3	-	13.4	2.3	27.3	2.9	-	64.5	21.5	0.6	3.5	-
	富士見台	109	58.7	44.0	-	15.6	5.5	30.3	1.8	-	44.0	61.5	-	0.9	-
	南部	135	46.7	48.9	5.9	28.9	5.2	14.1	-	1.5	28.9	58.5	2.2	1.5	-
通勤・通学先	自宅と同じ(在宅勤務が 主な場合を含む)	45	51.1	46.7	-	26.7	6.7	26.7	-	-	37.8	28.9	-	20.0	-
	国立市内	76	64.5	68.4	1.3	18.4	2.6	23.7	2.6	-	34.2	31.6	-	1.3	-
	東京都23区	128	64.8	21.1	0.8	10.9	3.9	25.8	2.3	-	74.2	47.7	2.3	-	-
	東京都内市町村 (国立市を除く)	166	45.8	50.0	3.0	22.9	4.2	19.3	3.6	0.6	39.8	39.2	0.6	-	-
	神奈川県・埼玉県	25	64.0	44.0	4.0	32.0	12.0	20.0	4.0	4.0	48.0	76.0	-	-	-
	その他	7	57.1	42.9	-	14.3	-	-	-	-	57.1	42.9	-	-	-

(問5) あなたが、買い物や通院、趣味など、日常で市内を移動する時の交通手段は何ですか。

(○はいくつでも)



**【全体】**

日常における市内での交通手段は、「徒歩」が70.4%と最も多く、次いで「自転車」が56.3%、「自家用車 (送迎を含む)」が37.1%、「路線バス」が32.5%となっている。

【属性別】

日常における市内での交通手段について、男女別に比較すると、女性は「路線バス」を使う人の割合が男性よりも多く、男性は「自家用車（送迎を含む）」を使う人の割合が女性よりも多くなっている。

年齢別にみると、「徒歩」はどの年代においても70%前後の人が回答しているが、「自転車」は60代及び70歳以上では利用する人が少なくなっている。また、「路線バス」は60代で30.6%、70歳以上で57.6%と利用する人が多くなっている。

居住地域別にみると、東・中・西地域及び富士見台地域では、「徒歩」が80%前後と他の2地域よりも多くなっている。また、「自家用車（送迎を含む）」は南部地域で55.0%と他の地域よりも多く、「路線バス」は富士見台地域で53.2%と他の地域よりも多くなっている。

単位：%

		全体	徒歩	自転車	バイク・原付	自家用車 (送迎を含む)	タクシー	路線バス	「コミュニティバス 「くにっこ」	「コミュニティワゴン 「あおやぎっこ」	その他	無回答
全体		622	70.4	56.3	2.1	37.1	5.8	32.5	8.7	1.6	2.1	0.3
性別	女性	370	68.9	58.6	1.6	31.9	6.2	34.6	10.8	1.6	2.4	0.3
	男性	235	71.5	53.6	3.0	46.0	3.8	28.1	4.7	0.9	1.7	0.4
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢	10代・20代	79	68.4	57.0	-	24.1	1.3	25.3	1.3	1.3	2.5	-
	30代	93	76.3	68.8	1.1	44.1	3.2	28.0	5.4	-	-	-
	40代	101	63.4	68.3	1.0	35.6	5.0	20.8	5.0	-	2.0	1.0
	50代	131	70.2	60.3	3.1	51.1	4.6	26.7	9.9	1.5	2.3	-
	60代	98	69.4	45.9	5.1	42.9	2.0	30.6	6.1	1.0	-	1.0
	70歳以上	118	73.7	39.8	1.7	22.0	16.1	57.6	20.3	5.1	5.1	-
居住地域	北	64	62.5	46.9	1.6	32.8	14.1	25.0	31.3	-	3.1	-
	東・中・西	230	80.9	57.0	1.3	33.9	4.3	26.5	8.3	-	1.3	0.4
	富士見台	158	79.7	55.1	0.6	24.7	6.3	53.2	8.2	1.3	3.8	-
	南部	169	50.3	60.4	4.7	55.0	4.1	23.7	1.2	4.7	1.2	0.6

(問6) あなたが、日ごろ買い物をする場所や外食に出かける場所はどちらですか。次の項目ごとに、よく利用する場所をお答えください。(それぞれ○はいくつでも)

		総数：622				
		①	②	③	④	⑤
		生鮮食品、 弁当・惣菜	日用品・ 日用雑貨	身の回り品 (衣類・靴・ 靴等)	趣味・娯楽用品 (書籍・ 玩具等)	外食
市内	市内・食品スーパー・コンビニ	68.6	30.5	4.3	2.7	8.7
	市内・商店街等の個店	16.1	9.2	7.1	20.1	37.1
	市内・総合スーパー	55.8	46.6	7.4	4.7	4.0
	市内・その他	2.7	13.8	4.3	6.6	25.6
市外	市外の商店・商業施設	32.0	36.0	74.0	58.4	64.5
通販等	宅配サービス・通信販売など	17.8	29.3	37.0	38.1	5.6
	その他	1.3	1.3	3.7	2.9	5.9
	ほとんど買わない(利用しない)	0.3	0.6	2.6	6.4	9.5
	無回答	1.1	2.4	2.7	4.3	3.1

#### 【全体】

生鮮食品、弁当・惣菜については、「市内の食品スーパー・コンビニ」が68.6%、「市内の総合スーパー」が55.8%とそれぞれ過半数を占めている。日用品や日用雑貨については、「市内の総合スーパー」が46.6%と最も多い。身の回り品(衣類・靴・靴等)については、「市外の商店・商業施設」が74.0%、「宅配サービス・通信販売など」が37.0%となっており、市内で買い物する割合は少ない。また、趣味・娯楽用品(書籍・玩具等)についても同様の傾向が見られる。外食については、「市外」が64.5%と最も多いが、次いで「市内の商店街等の個店」が37.1%となっている。

【属性別】

市内での購買行動が多い「①生鮮食品、弁当・惣菜」について、年齢別にみると、「市内の食品スーパー・コンビニ」を利用する人は、年齢が若いほど多い傾向がみられる。また、「市内の商店街等の個店」を利用する人は、70歳以上で21.2%、30代で18.3%となっている一方で、10代・20代では7.6%となっている。

居住地域別にみると、富士見台地域では「市内の商店街等の個店」を利用する人の割合が他の地域より多く、「市外の商店・商業施設」を利用する人の割合が他の地域より少なくなっていることが特徴的である。

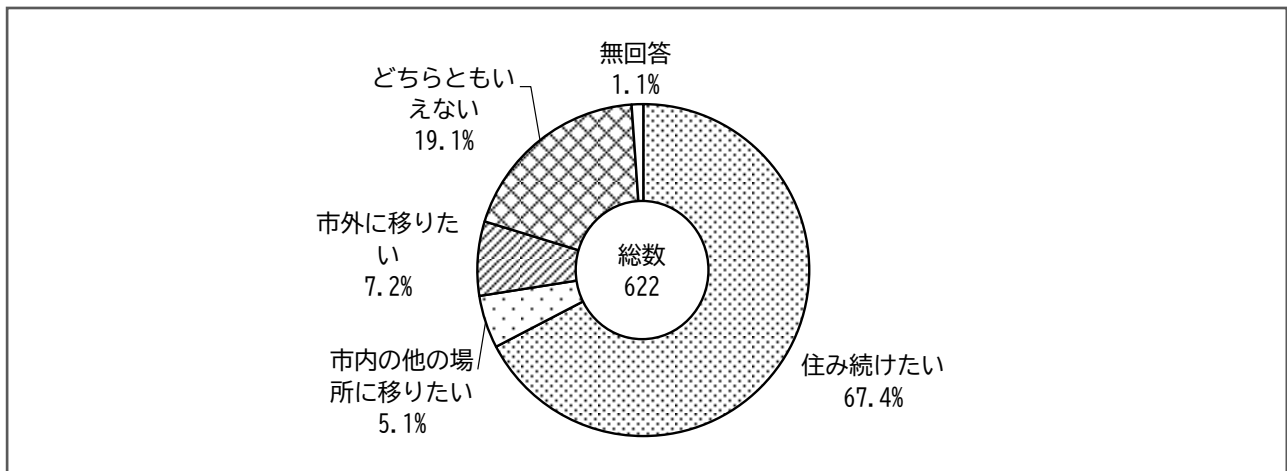
① 生鮮食品、弁当・惣菜

単位：%

		全体	市内・食品スーパー・コンビニ	市内・商店街等の個店	市内・総合スーパー	市内・その他	市外の商店・商業施設	宅配サービス・通信販売など	その他	ほとんど買わない(利用しない)	無回答
全体		622	68.6	16.1	55.8	2.7	32.0	17.8	1.3	0.3	1.1
性別	女性	370	67.8	17.8	55.1	4.1	33.2	21.6	1.4	0.3	0.8
	男性	235	68.9	13.6	56.6	0.9	29.4	11.9	0.9	0.4	1.3
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年齢	10代・20代	79	77.2	7.6	51.9	1.3	40.5	13.9	-	-	-
	30代	93	76.3	18.3	53.8	2.2	33.3	19.4	1.1	-	-
	40代	101	77.2	14.9	51.5	5.0	30.7	19.8	2.0	-	-
	50代	131	63.4	16.0	64.1	3.8	33.6	16.8	2.3	-	0.8
	60代	98	67.3	16.3	53.1	1.0	35.7	21.4	1.0	-	1.0
	70歳以上	118	55.9	21.2	55.9	2.5	20.3	16.1	0.8	1.7	4.2
居住地域	北	64	70.3	10.9	57.8	4.7	31.3	20.3	1.6	3.1	1.6
	東・中・西	230	69.6	13.5	55.2	2.2	32.6	20.9	1.3	-	1.7
	富士見台	158	72.2	22.8	56.3	3.2	27.2	17.7	1.3	-	-
	南部	169	63.3	15.4	55.0	2.4	35.5	13.0	1.2	-	1.2

## 4 定住意向について

(問7) あなたは、現在の場所に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)



### 【全体】

「住み続けたい」が67.4%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が19.1%、「市外に移りたい」が7.2%となっている。

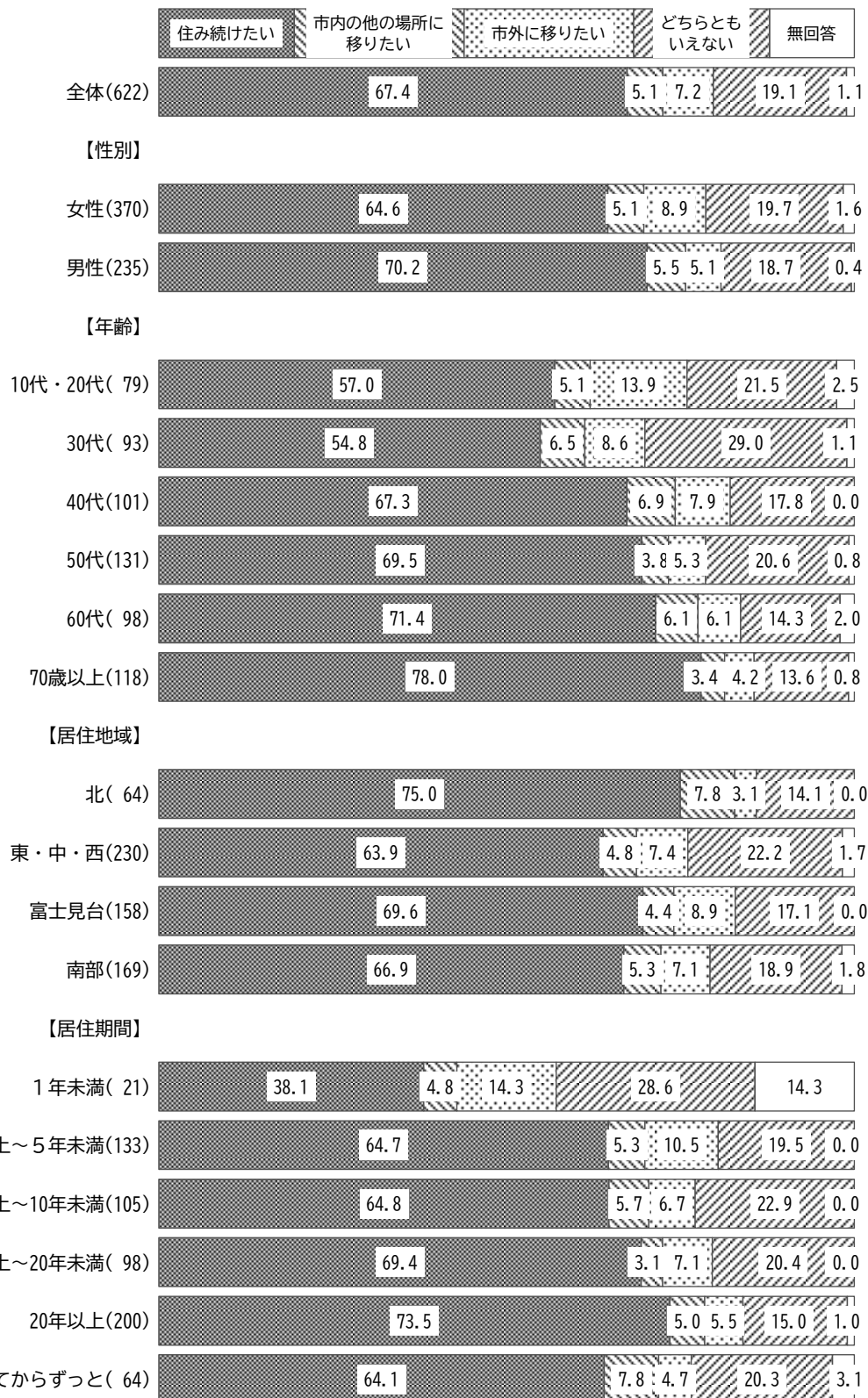
### 【属性別】

性別にみると、現在の場所に「住み続けたい」の割合は、男性の方が女性より多く70.2%となっている。

年齢別にみると、「住み続けたい」の割合は、30代が54.0%と最も少なく、年齢があがるほど割合が多くなる傾向が見られ、70歳以上では78.0%となっている。一方、「市外に移りたい」の割合は、10代・20代が13.9%と最も多く、年齢があがるほど割合が少なくなる傾向が見られる。

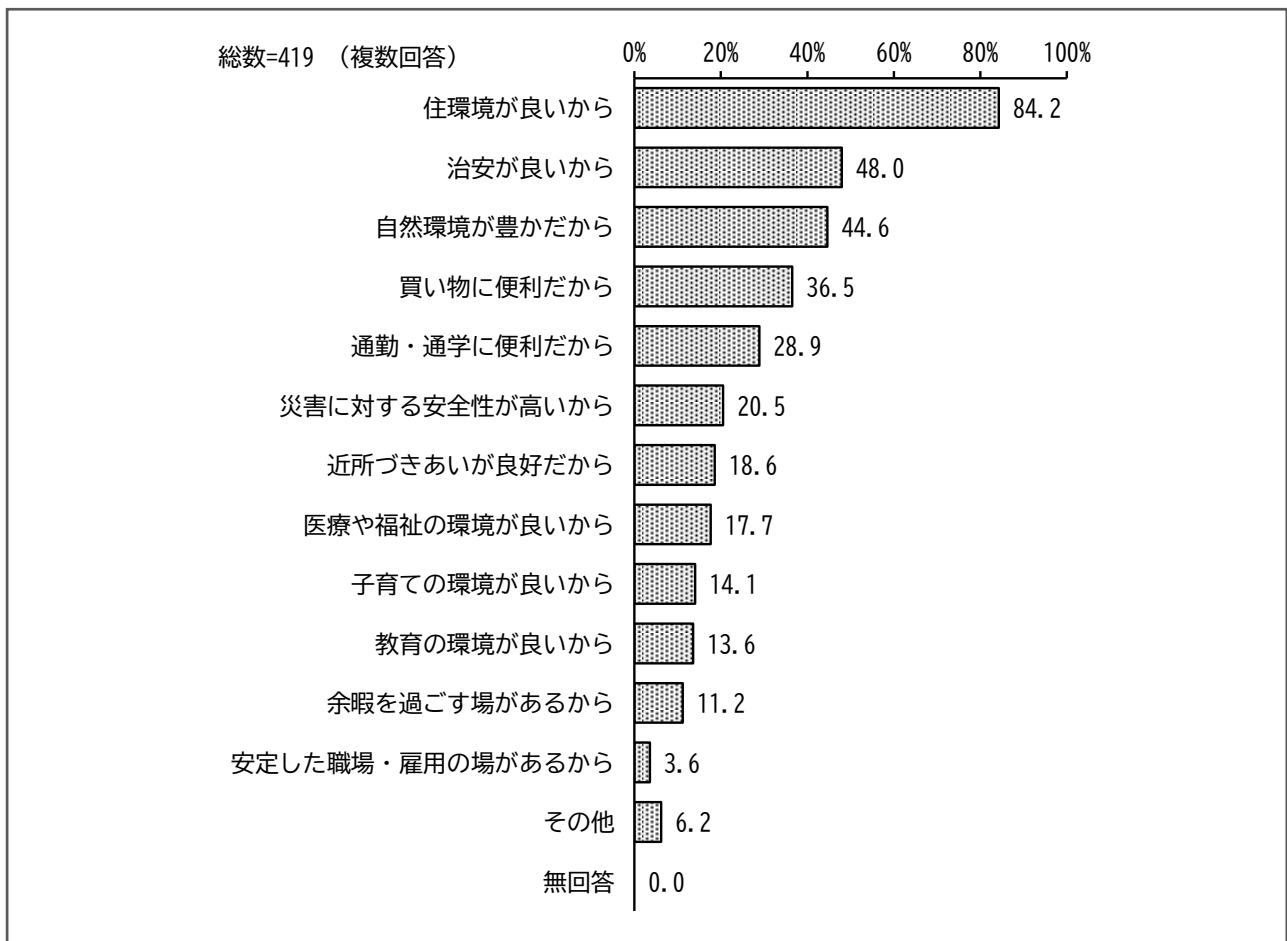
居住地域別にみると、「住み続けたい」の割合は、北地域が75.0%と最も多く、次いで富士見台地域が69.6%、南部地域が66.9%、東・中・西地域が63.9%となっている。

単位:%



(問8) 問7で「1. 住み続けたい」を回答された方にお聞きします。

「住み続けたい」と思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)



### 【全体】

「住み続けたい」と思う理由としては、「住環境が良いから」が84.2%と最も多く、次いで「治安が良いから」が48.0%、「自然環境が豊かだから」が44.6%、「買い物に便利だから」が36.5%となっている。

その他の主な意見としては、「代々住んでいるから」「生まれた場所で愛着があるから」「持ち家だから」「住み慣れているから」などが挙げられている。

【属性別】

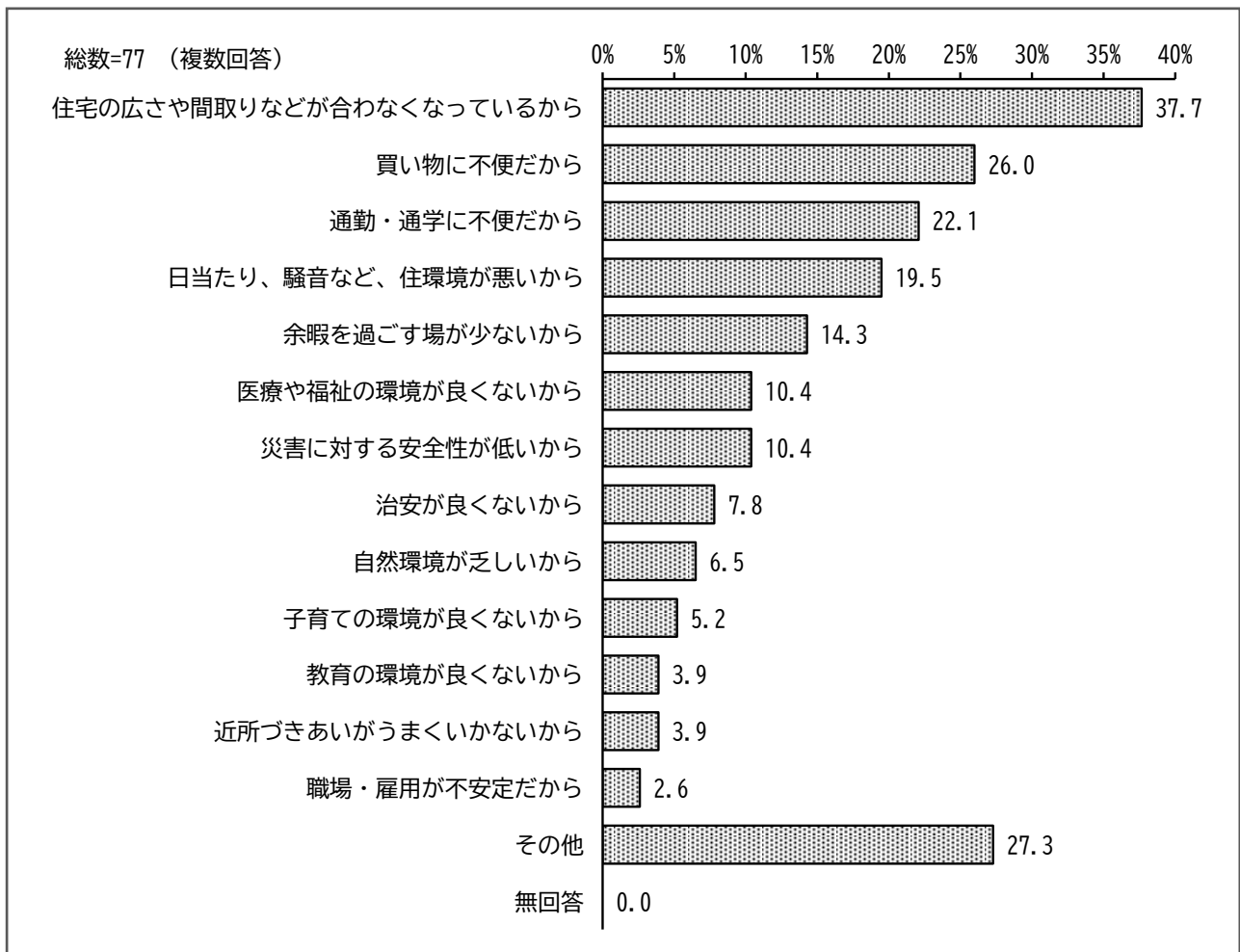
年齢別にみると、30代では「住環境が良いから」「通勤・通学に便利だから」「子育ての環境が良いから」「教育の環境が良いから」「治安が良いから」の5項目で他の年代よりも回答する割合が多くなっている。また、60代及び70歳以上では「買物に便利だから」「医療や福祉の環境が良いから」「自然環境が良いから」の3項目で他の年代よりも回答する割合が多くなっている。なお、60代では「余暇を過ごす場があるから」及び「近所づきあいが良好だから」の項目が他の年代より比較的多くなっている。

地域別にみると、南部地域では「自然環境が豊かだから」の項目が他の地域よりも多く、「災害に対する安全性が高いから」及び「治安が良いから」の項目が他の地域よりも少なくなっている。

単位：％

	全体	住環境が良いから	通勤・通学に便利だから	買物に便利だから	子育ての環境が良いから	教育の環境が良いから	医療や福祉の環境が良いから	安定した職場・雇用の場があるから	余暇を過ごす場があるから	自然環境が豊かだから	近所づきあいが良好だから	災害に対する安全性が高いから	治安が良いから	その他	無回答	
全体	419	84.2	28.9	36.5	14.1	13.6	17.7	3.6	11.2	44.6	18.6	20.5	48.0	6.2	-	
性別	女性	239	83.7	30.5	40.6	14.2	15.1	20.1	2.9	8.8	46.4	19.2	22.6	51.9	5.9	-
	男性	165	85.5	28.5	29.1	14.5	12.7	12.1	4.2	13.9	40.6	16.4	16.4	42.4	6.7	-
	その他	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-
年齢	10代・20代	45	75.6	40.0	20.0	11.1	24.4	-	2.2	6.7	42.2	13.3	8.9	51.1	4.4	-
	30代	51	92.2	41.2	33.3	43.1	33.3	15.7	5.9	11.8	49.0	13.7	17.6	62.7	3.9	-
	40代	68	76.5	38.2	33.8	29.4	16.2	10.3	4.4	2.9	30.9	19.1	16.2	50.0	11.8	-
	50代	91	86.8	38.5	36.3	8.8	7.7	12.1	5.5	11.0	39.6	17.6	22.0	46.2	5.5	-
	60代	70	90.0	18.6	40.0	1.4	4.3	20.0	1.4	20.0	50.0	24.3	18.6	45.7	5.7	-
	70歳以上	92	82.6	7.6	44.6	2.2	8.7	35.9	2.2	12.0	53.3	19.6	30.4	39.1	5.4	-
居住地域	北	48	91.7	29.2	45.8	12.5	18.8	16.7	2.1	12.5	29.2	20.8	25.0	50.0	6.3	-
	東・中・西	147	84.4	27.9	31.3	12.2	11.6	15.0	2.0	8.8	38.1	15.6	23.8	52.4	6.1	-
	富士見台	110	84.5	30.0	38.2	16.4	18.2	23.6	5.5	12.7	48.2	19.1	25.5	49.1	7.3	-
	南部	113	80.5	29.2	37.2	15.0	9.7	15.9	4.4	12.4	55.8	21.2	9.7	39.8	5.3	-
住宅の種類	持ち家（一戸建て）	181	85.6	28.2	37.0	16.0	12.7	13.3	3.3	8.3	39.2	23.8	19.3	45.9	7.2	-
	持ち家（分譲マンションなど）	85	81.2	30.6	35.3	12.9	12.9	12.9	2.4	17.6	51.8	14.1	18.8	44.7	8.2	-
	民間の賃貸住宅	80	82.5	40.0	33.8	20.0	21.3	22.5	3.8	12.5	45.0	10.0	18.8	60.0	1.3	-
	公営・公団・公社賃貸住宅	63	85.7	12.7	39.7	3.2	4.8	31.7	6.3	11.1	52.4	22.2	28.6	41.3	7.9	-
	社宅・寮・官舎	4	100.0	75.0	-	25.0	75.0	-	-	-	-	-	25.0	50.0	-	-
	間借り・住み込み	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	-	-
	その他	2	100.0	-	100.0	-	-	50.0	-	-	50.0	-	-	100.0	-	-

(問9) 問7で「2. 市内の他の場所に移りたい」または「3. 市外に移りたい」を回答された方にお聞きします。「移りたい」と思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)



**【全体】**

「移りたい」と思う理由としては、「住宅の広さや間取りなどが合わなくなっているから」が37.7%と最も多く、次いで「買い物に不便だから」が26.0%、「通勤・通学に不便だから」が22.1%、「日当たり、騒音など、住環境が悪いから」が19.5%となっている。

その他の主な意見としては、「地元に戻るため」「家賃が高いため」などが挙げられている。

【属性別】

※属性ごとの回答数が少ないため省略。

単位：％

		全体	住宅の広さや間取りなどが 合わなくなっているから	日当たり、騒音など、 住環境が悪いから	通勤・通学に不便だから	買い物に不便だから	子育ての環境が 良くないから	教育の環境が良くないから	医療や福祉の環境が 良くないから	職場・雇用が不安定だから	余暇を過ごす場が 少ないから	自然環境が乏しいから	近所づきあいが うまくいかないから	災害に対する安全性が 低いから	治安が良くないから	その他	無回答
全体		77	37.7	19.5	22.1	26.0	5.2	3.9	10.4	2.6	14.3	6.5	3.9	10.4	7.8	27.3	-
性別	女性	52	34.6	17.3	19.2	26.9	5.8	1.9	9.6	-	15.4	3.8	3.8	11.5	9.6	28.8	-
	男性	25	44.0	24.0	28.0	24.0	4.0	8.0	12.0	8.0	12.0	12.0	4.0	8.0	4.0	24.0	-
	その他	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
年齢	10代・20代	15	40.0	13.3	33.3	33.3	6.7	6.7	13.3	6.7	20.0	6.7	6.7	13.3	6.7	13.3	-
	30代	14	35.7	21.4	21.4	28.6	7.1	7.1	-	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	50.0	-
	40代	15	46.7	26.7	26.7	26.7	13.3	-	6.7	-	13.3	6.7	-	-	-	6.7	-
	50代	12	33.3	25.0	8.3	8.3	-	-	-	-	-	16.7	-	25.0	8.3	50.0	-
	60代	12	16.7	25.0	25.0	33.3	-	8.3	41.7	-	33.3	8.3	-	16.7	16.7	16.7	-
	70歳以上	9	55.6	-	11.1	22.2	-	-	-	-	11.1	-	11.1	-	11.1	33.3	-
居住地域	北	7	57.1	28.6	14.3	14.3	-	14.3	-	-	14.3	-	14.3	-	28.6	42.9	-
	東・中・西	28	32.1	14.3	28.6	28.6	3.6	-	3.6	-	7.1	7.1	-	3.6	3.6	28.6	-
	富士見台	21	47.6	23.8	14.3	19.0	9.5	4.8	9.5	9.5	14.3	14.3	9.5	9.5	9.5	23.8	-
	南部	21	28.6	19.0	23.8	33.3	4.8	4.8	23.8	-	23.8	-	-	23.8	4.8	23.8	-
住宅の種類	持ち家（一戸建て）	22	9.1	18.2	40.9	40.9	9.1	-	27.3	-	18.2	9.1	-	18.2	9.1	22.7	-
	持ち家（分譲マンションなど）	13	38.5	7.7	23.1	23.1	-	7.7	-	-	15.4	-	-	7.7	7.7	38.5	-
	民間の賃貸住宅	28	57.1	28.6	14.3	14.3	7.1	3.6	7.1	3.6	14.3	10.7	7.1	3.6	3.6	21.4	-
	公営・公団・公社賃貸住宅	12	50.0	16.7	8.3	25.0	-	8.3	-	8.3	8.3	-	-	16.7	8.3	41.7	-
	社宅・寮・官舎	1	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	間借り・住み込み	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-

## 〈希望する移転先〉

### ■市内

希望する移転先	回答数
市内の中心部	5
谷保・矢川	4
駅の近く	4
都営住宅	2
希望にあった住宅	3
その他	9
計	27

移転先のうち、市内については「市内の中心部(東・中・西など)」が5人と最も多く、次いで「谷保・矢川」が4人、「駅の近く」が4人となっている。

その他の主な意見としては、「間取りや家賃などの希望に合った住宅」や「未定」といった意見が見られた。

### ■市外

希望する移転先	回答数
東京都23区	8
東京都多摩地域	21
東京都内	1
東京都以外	7
計	37

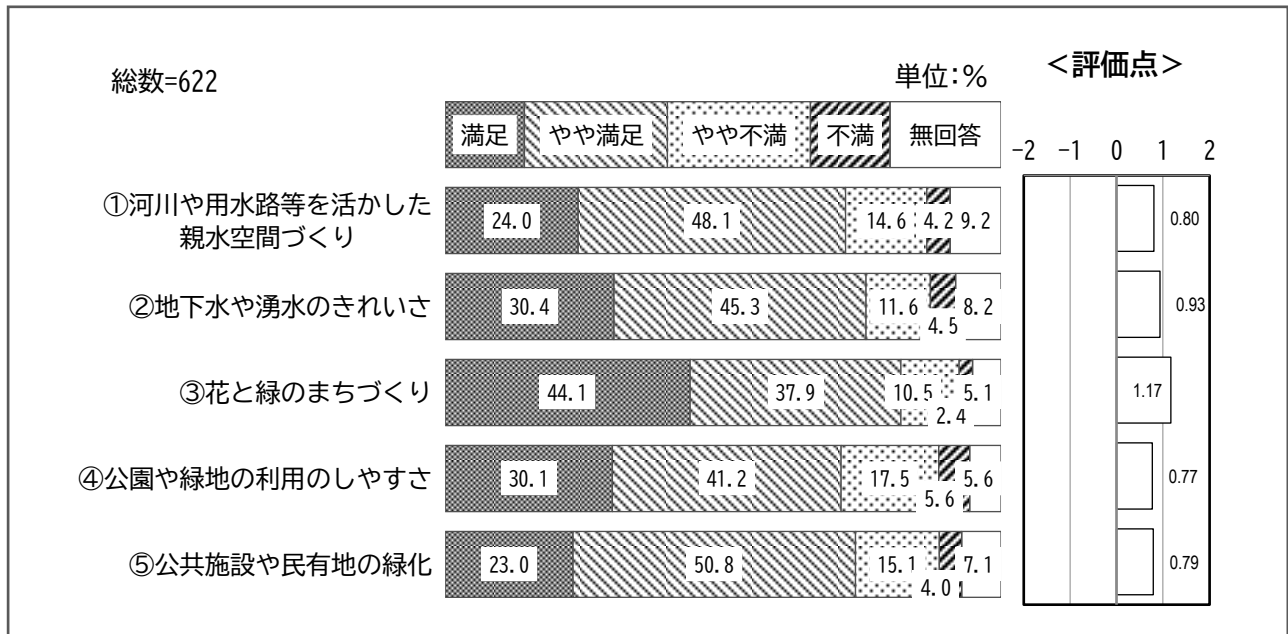
移転先のうち、市外については「東京都多摩地域」内の自治体が21人と最も多く、「東京都23区」が8人、「東京都以外」が7人となっている。

多摩地域内の具体的な自治体としては、府中市や立川市が比較的多く挙げられている。

## 5 国立市のまちづくりについて

(問 10-①) あなたがお住まいの地域について、次の項目ごとに現在の満足度をお答えください。  
(それぞれ〇は1つ)

### 【1】自然環境や公園・緑地



### 【全体】

自然環境や公園・緑地の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③花と緑のまちづくり」(82.0%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④公園や緑地の利用のしやすさ」(23.1%)であった。

#### ※評価点

「満足」=2点、「やや満足」=1点、「やや不満」=-1点、「不満」=-2点として回答数を加重平均した値。評価点がプラス2に近いほど満足度が高く、マイナス2に近いほど満足度が低いと判断することができる。

【属性別】

性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「③花と緑のまちづくり」では0.36ポイント上回っている。

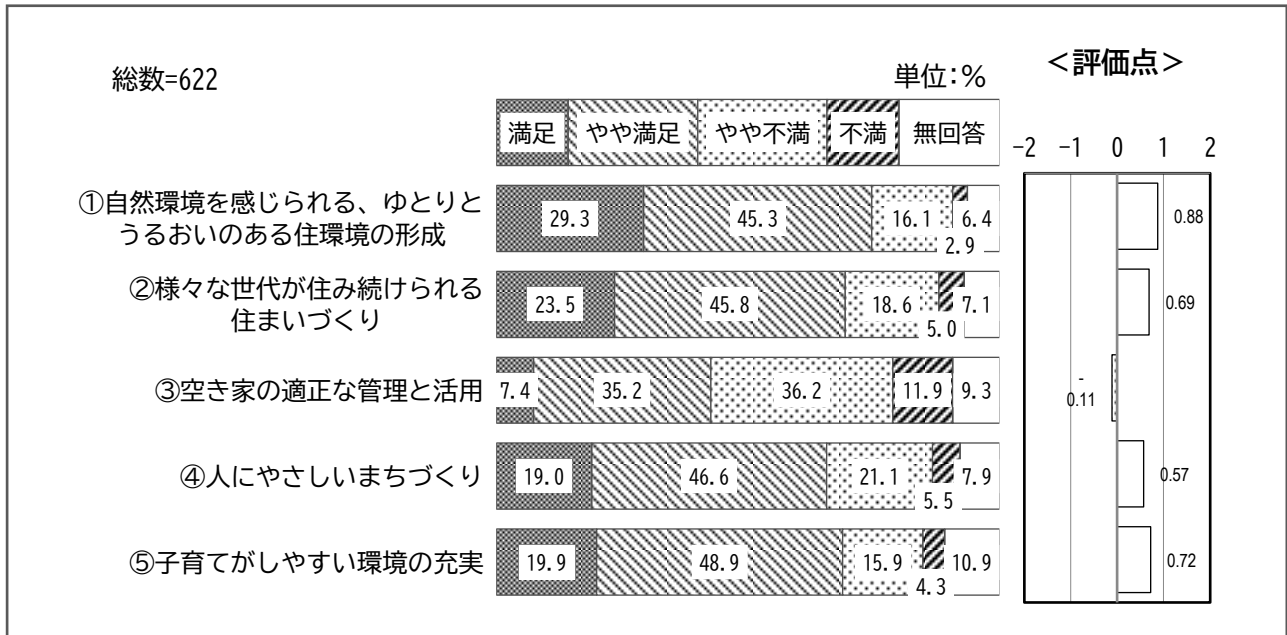
年齢別にみると、全体的に年齢が高いほど、評価点が低くなる傾向が見られる。特に「③花と緑のまちづくり」では10代・20代（1.33）、及び30代（1.40）で評価点が高い一方で、70歳以上は0.90と約0.5ポイントの差となっている。

地域別にみると、南部地域では「①河川や用水路等を活かした親水空間づくり」及び「②地下水や湧水のきれいさ」について他の地域より評価点が高くなっている。また、東・中・西地域では「③花と緑のまちづくり」について他の地域より評価点が高い。

単位：評価点

		全体	① りか河 した川 たや 親用水 水空間 等をつ く活	② い地下 さ下水 や湧水 のきれ	③ 花と 緑の まち づく り	④ し公園 や緑地 の利用 の すさ	⑤ 緑公共 化施設 や民有 地の
全体		622	0.80	0.93	1.17	0.77	0.79
性別	女性	370	0.91	0.98	1.32	0.87	0.89
	男性	235	0.64	0.82	0.94	0.56	0.66
	その他	1	-2.00	2.00	1.00	1.00	-1.00
年齢	10代・20代	79	1.00	1.05	1.33	0.92	0.95
	30代	93	0.95	0.99	1.40	0.90	1.10
	40代	101	0.73	0.79	1.16	0.66	0.76
	50代	131	0.83	1.08	1.21	0.80	0.80
	60代	98	0.67	0.70	1.08	0.59	0.55
	70歳以上	118	0.66	0.96	0.90	0.77	0.63
居住地域	北	64	0.62	0.67	1.22	0.87	0.83
	東・中・西	230	0.75	0.78	1.35	0.60	0.81
	富士見台	158	0.79	0.94	1.07	0.99	0.78
	南部	169	0.95	1.21	1.01	0.75	0.77

## 【2】住環境



### 【全体】

住環境の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①自然環境を感じられる、ゆとりとうるおいのある住環境の形成」(74.6%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③空き家の適正な管理と活用」(48.1%)であり、すべての項目の中で唯一評価点がマイナスであった。

【属性別】

性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「④人にやさしいまちづくり」では0.24ポイント上回っている。

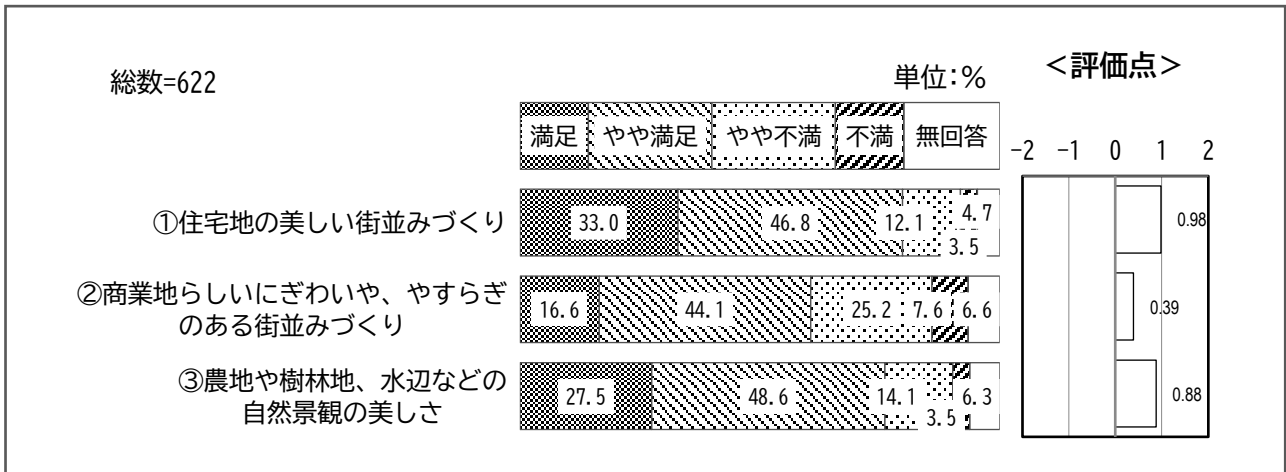
年齢別にみると、「①自然環境を感じられる、ゆとりとうるおいのある住環境の形成」では評価点の差はあまり大きくないが、「③空き家の適正な管理と活用」では、10代・20代が0.22である一方で70歳以上は-0.60と、その差は0.82ポイントとなっている。

地域別にみると、地域間の差が大きい項目として「②様々な世代が住み続けられる住まいづくり」が挙げられ、北地域では0.95である一方で南部地域は0.52と、その差は0.43ポイントとなっている。

単位：評価点

		全体	① 成る自然環境を感じられる環境の形成	② りけ様々な世代が住み続けられる	③ と空き家の適正な管理	④ くにやさしいまちづくり	⑤ 境子育てがしやすい環境の充実
全体		622	0.88	0.69	-0.11	0.57	0.72
性別	女性	370	0.95	0.75	-0.03	0.66	0.79
	男性	235	0.75	0.59	-0.24	0.42	0.62
	その他	1	2.00	-2.00	-1.00	-2.00	-2.00
年齢	10代・20代	79	1.06	0.82	0.22	0.71	0.88
	30代	93	0.95	0.88	0.09	0.82	0.94
	40代	101	0.74	0.72	-0.05	0.56	0.60
	50代	131	0.97	0.69	-0.07	0.58	0.81
	60代	98	0.75	0.44	-0.22	0.30	0.57
	70歳以上	118	0.81	0.63	-0.60	0.48	0.51
居住地域	北	64	0.92	0.95	-0.13	0.78	0.94
	東・中・西	230	0.90	0.71	-0.01	0.66	0.71
	富士見台	158	0.93	0.76	-0.31	0.51	0.69
	南部	169	0.79	0.52	-0.05	0.44	0.69

### 【3】景観



#### 【全体】

景観の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①住宅地の美しい街並みづくり」(79.8%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「②商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり」(32.8%)であった。

【属性別】

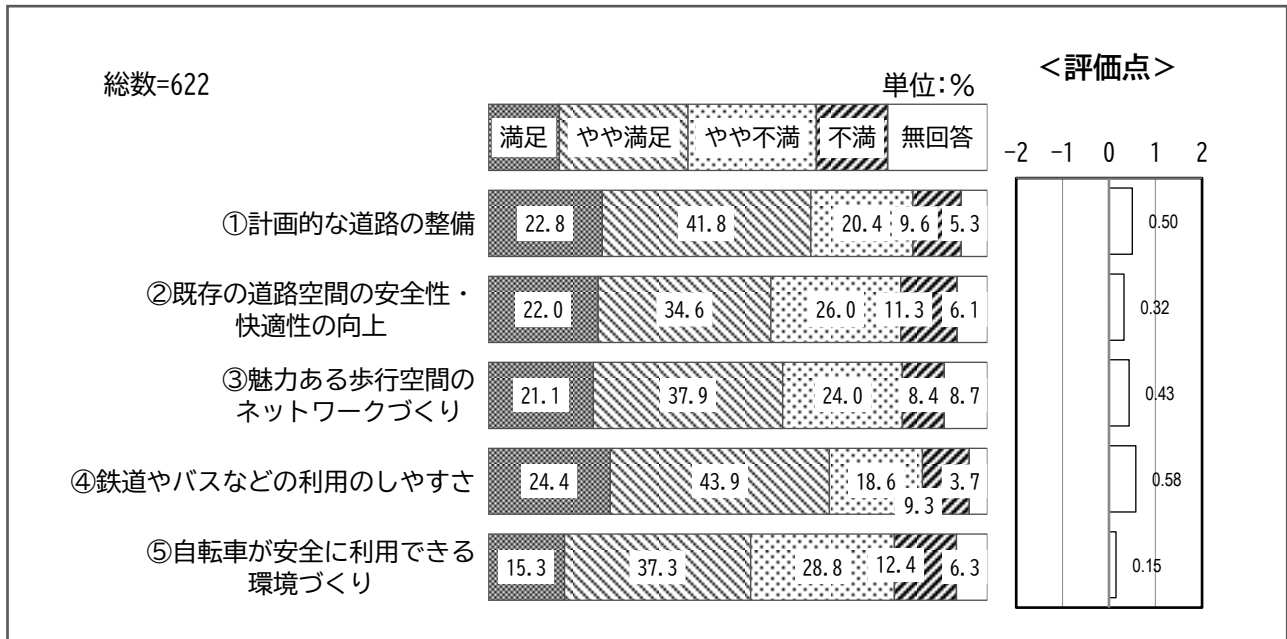
性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「②商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり」では0.33ポイント上回っている。

年齢別にみると、全体的に年齢が高いほど、評価点が低くなる傾向が見られる。特に「①住宅地の美しい街並みづくり」及び「③農地や樹林地、水辺などの自然景観の美しさ」では、10代・20代と70歳以上の評価点の差が、それぞれ0.59ポイント及び0.58ポイントとなっている。

単位：評価点

		全体	①	②	③
			み住 づ宅 くり地の 美しい 街並	るい商 街業 並地 みやら みすし くら いぎ のぎ あわ	しな農 さど地 のや 自然樹 景林地 観の、 水美 辺
全体		622	0.80	0.93	1.17
性別	女性	370	1.08	0.52	0.96
	男性	235	0.81	0.19	0.73
	その他	1	2.00	1.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.31	0.59	1.12
	30代	93	1.22	0.57	1.10
	40代	101	0.97	0.41	0.91
	50代	131	1.02	0.47	0.98
	60代	98	0.74	0.16	0.67
	70歳以上	118	0.72	0.18	0.54
居住地域	北	64	1.11	0.59	0.76
	東・中・西	230	1.14	0.46	0.84
	富士見台	158	0.94	0.39	0.90
	南部	169	0.75	0.25	0.96

## 【4】道路や公共交通



### 【全体】

道路や公共交通の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④鉄道やバスなどの利用のしやすさ」(68.3%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「⑤自転車が安全に利用できる環境づくり」(41.2%)であった。

【属性別】

性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高いがあまり大きな差は見られない。

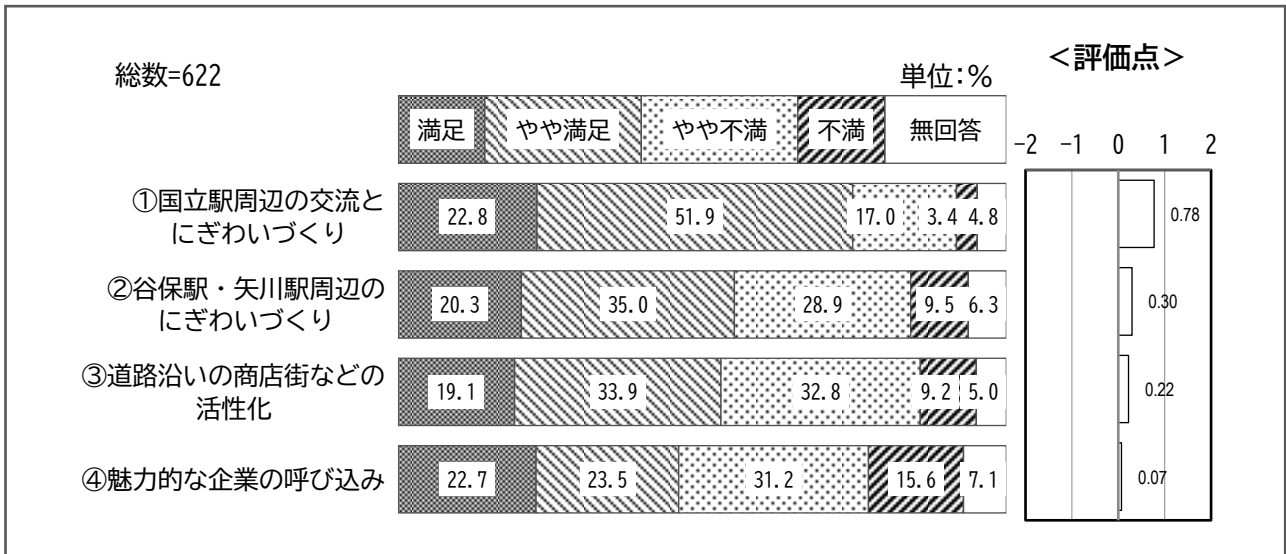
年齢別にみると、「④鉄道やバスなどの利用のしやすさ」については世代間の差はあまり見られないが、その他の項目については年齢があがるほど評価点が低くなる傾向が見られる。

地域別にみると、南部地域では、すべての項目で評価点が他の地域より低くなっており、特に「⑤自転車が安全に利用できる環境づくり」についてはマイナス評価となっている。

単位：評価点

		全体	① 計画的な道路の整備	② 全既存の道路空間の向上	③ 魅力ある歩行空間のネットワーク	④ 鉄道のしやすさなどの利用	⑤ 自転車が安全に利用できる環境づくり
全体		622	0.80	0.93	1.17	0.77	0.79
性別	女性	370	0.54	0.36	0.46	0.60	0.17
	男性	235	0.45	0.25	0.40	0.54	0.13
	その他	1	2.00	2.00	2.00	2.00	1.00
年齢	10代・20代	79	0.81	0.63	0.80	0.68	0.46
	30代	93	0.75	0.47	0.72	0.68	0.37
	40代	101	0.54	0.39	0.64	0.42	0.09
	50代	131	0.45	0.18	0.20	0.52	0.05
	60代	98	0.18	0.03	0.20	0.59	0.02
	70歳以上	118	0.41	0.33	0.17	0.61	0.01
居住地域	北	64	0.69	0.53	0.67	0.59	0.29
	東・中・西	230	0.68	0.48	0.53	0.76	0.21
	富士見台	158	0.40	0.23	0.44	0.61	0.23
	南部	169	0.29	0.12	0.20	0.28	-0.06

## 【5】にぎわいや活力



### 【全体】

にぎわいや活力の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①国立駅周辺の交流とにぎわいづくり」(74.7%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④魅力的な企業の呼び込み」(46.8%)であった。

【属性別】

性別にみると、「④魅力的な企業の呼び込み」についてのみ、女性の方が男性より評価点が低く、マイナスの評価点となっている。

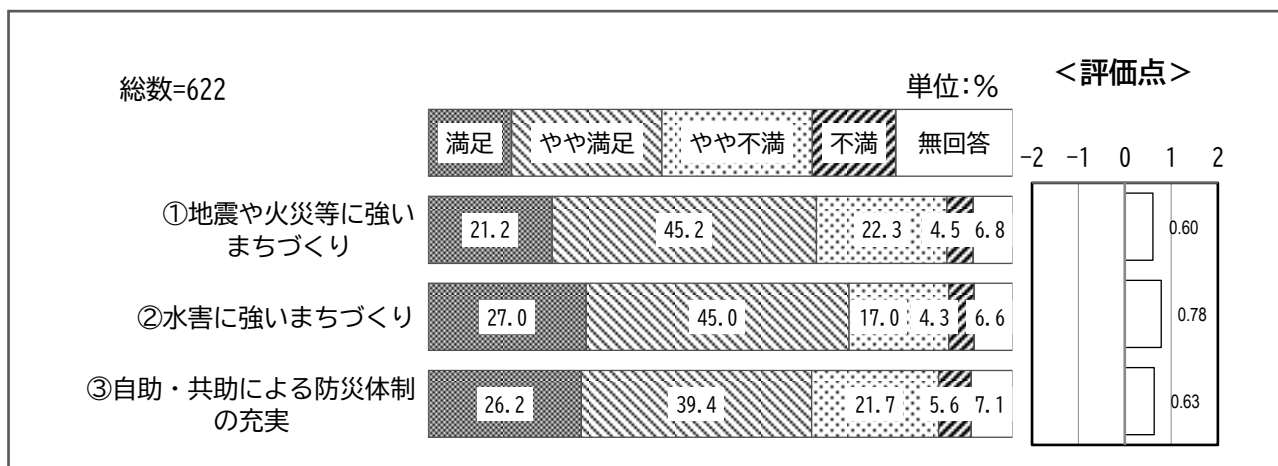
年齢別にみると、「①国立駅周辺の交流とにぎわいづくり」については、世代間の差はあまり見られないが、そのほかの3つの項目については、年齢があがるほど評価点が低くなる傾向が見られる。特に「④魅力的な企業の呼び込み」については、10代・20代が0.76である一方、70歳以上は-0.43であり、その差は1.19ポイントとなっている。

地域別にみると、富士見台地域では、すべての項目で評価点が他の地域より低くなっており、特に「④魅力的な企業の呼び込み」についてはマイナス評価となっている。

単位：評価点

		全体	① 国立駅 周辺の 交流と にぎわ いづく り	② 谷保 駅・ 矢川 駅周 辺	③ 道の 活沿 性化 の商 店街 な	④ 魅 力 的 な 企 業 の 呼 び 込 み
全体		622	0.80	0.93	1.17	0.77
性別	女性	370	0.79	0.33	0.23	-0.01
	男性	235	0.73	0.23	0.22	0.22
	その他	1	2.00	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	0.83	0.59	0.59	0.76
	30代	93	0.68	0.70	0.47	0.38
	40代	101	0.82	0.39	0.32	0.22
	50代	131	0.81	0.16	0.20	-0.06
	60代	98	0.80	0.15	0.07	-0.28
	70歳以上	118	0.71	-0.08	-0.19	-0.43
居住地	北	64	0.97	0.55	0.58	0.39
	東・中・西	230	0.76	0.49	0.34	0.11
	富士見台	158	0.56	0.00	0.01	-0.05
	南部	169	0.92	0.23	0.13	0.02

## 【6】防災や防犯



### 【全体】

防災や防犯の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「②水害に強いまちづくり」(72.0%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③自助・共助による防災体制の充実」(27.3%)であった。

【属性別】

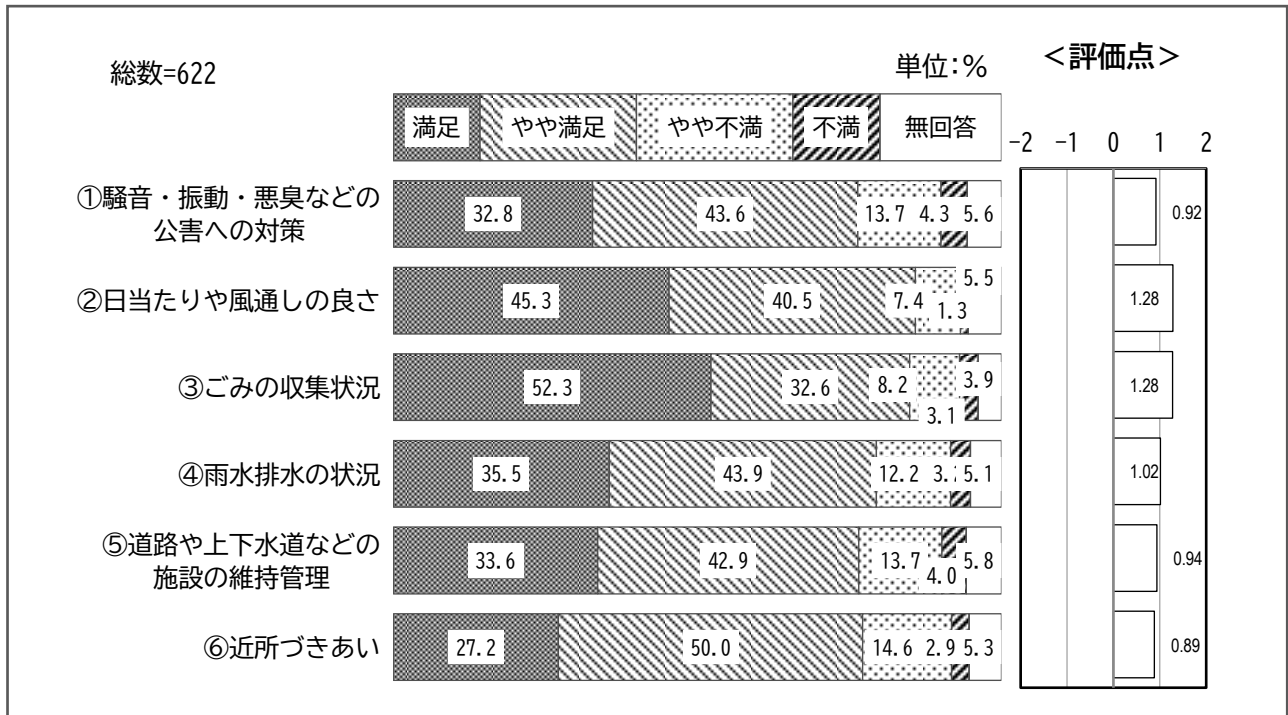
年齢別にみると、すべての項目について、50代及び70歳以上でほかの年代より評価点が低くなっている。

地域別にみると、南部地域では、すべての項目で評価点が他の地域より低くなっている。

単位：評価点

	全体	①	②	③	
		まちづくり 地震や火災等に強い	り水害に強いまちづくり	災害 自助・共助による防	
全体	622	0.80	0.93	1.17	
性別	女性	370	0.55	0.73	0.60
	男性	235	0.64	0.84	0.67
	その他	1	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	0.77	0.96	0.87
	30代	93	0.69	0.97	0.78
	40代	101	0.69	0.79	0.84
	50代	131	0.49	0.63	0.50
	60代	98	0.65	0.81	0.65
	70歳以上	118	0.40	0.65	0.26
居住地域	北	64	0.65	1.05	0.83
	東・中・西	230	0.75	0.94	0.80
	富士見台	158	0.57	0.80	0.47
	南部	169	0.43	0.47	0.47

## 【7】地域の生活環境



### 【全体】

地域の生活環境の分野では、「満足」または「やや満足」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「②日当たりや風通しの良さ」(85.8%)であった。一方、「不満」または「やや不満」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①騒音・振動・悪臭などの公害への対策」(18.0%)であった。

【属性別】

他の分野と比較すると、全体的に属性別の差があまり見られない結果となっている。

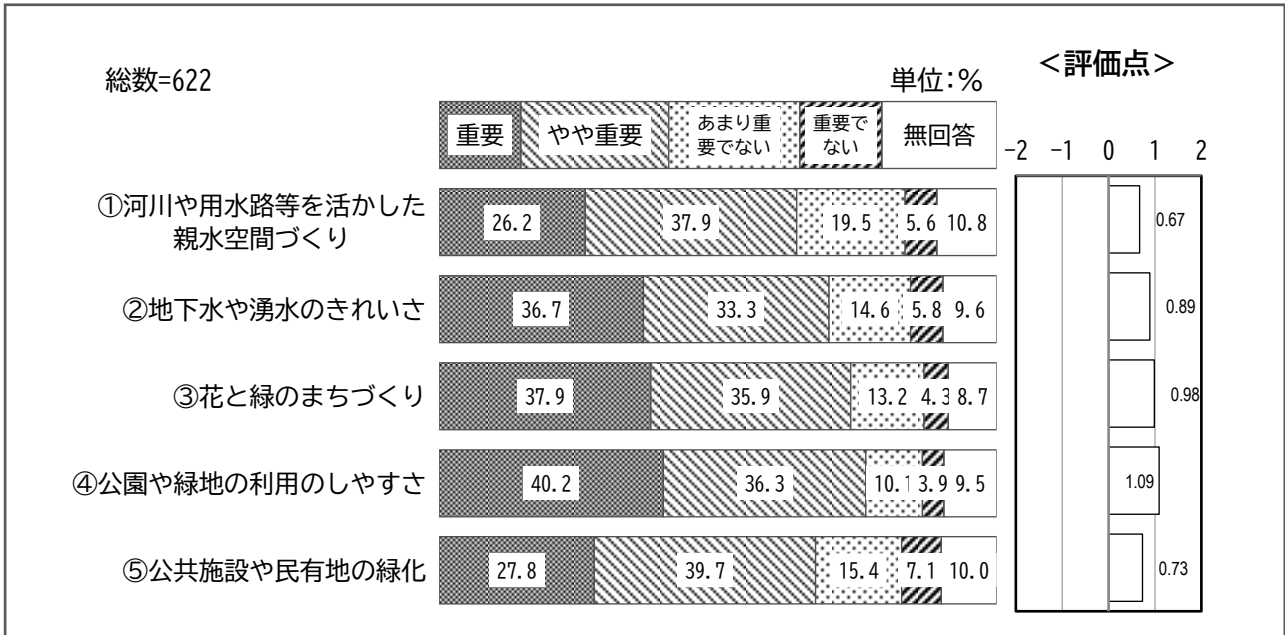
単位：評価点

		全体	① 騒音・振動・悪臭な どの公害への対策	② 日当たりや風通しの 良さ	③ ごみの収集状況	④ 雨水排水の状況	⑤ 道路や上下水道など の施設の維持管理	⑥ 近所づきあい
全体		622	0.80	0.93	1.17	0.77	0.79	0.79
性別	女性	370	0.91	1.32	1.29	1.02	0.99	0.95
	男性	235	0.92	1.20	1.26	1.00	0.85	0.79
	その他	1	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.03	1.55	1.46	1.04	1.21	1.00
	30代	93	1.03	1.39	1.34	1.22	1.19	0.97
	40代	101	0.86	1.31	1.28	1.10	0.87	0.98
	50代	131	0.99	1.20	1.18	0.94	0.87	0.89
	60代	98	0.88	1.32	1.22	0.91	0.80	0.93
	70歳以上	118	0.75	1.03	1.25	0.91	0.78	0.60
居住地域	北	64	1.07	1.38	1.40	1.23	1.22	0.92
	東・中・西	230	1.12	1.25	1.34	1.16	1.03	0.95
	富士見台	158	0.78	1.24	1.13	0.82	0.82	0.68
	南部	169	0.71	1.33	1.28	0.93	0.82	0.96

(問 10-②) また、国立市の今後のまちづくりにおける重要度をお答えください。

(それぞれ〇は1つ)

【1】 自然環境や公園・緑地



【全体】

自然環境や公園・緑地の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④公園や緑地の利用のしやすさ」(76.5%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①河川や用水路等を活かした親水空間づくり」(25.1%)であった。

※評価点

「重要」=2点、「やや重要」=1点、「あまり重要でない」=-1点、「重要でない」=-2点として回答数を加重平均した値。評価点がプラス2に近いほど重要度が高く、マイナス2に近いほど重要度が低いと判断することができる。

## 【属性別】

性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「③花と緑のまちづくり」では0.37ポイント上回っている。

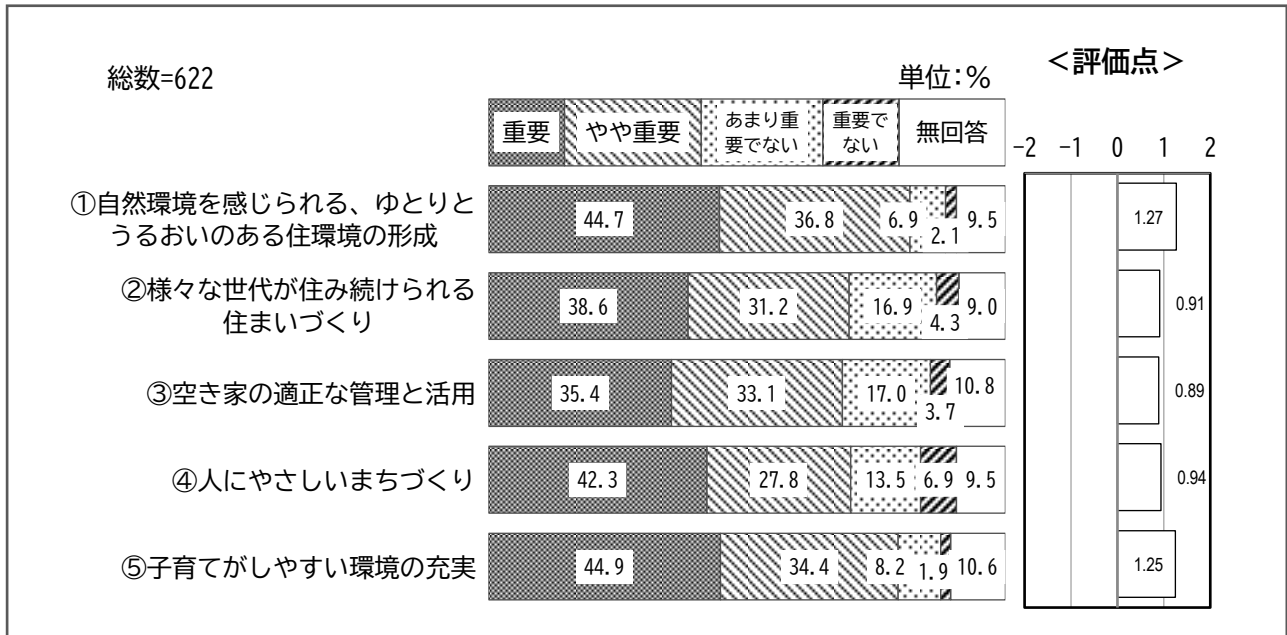
年齢別にみると、10代・20代、30代、40代、50代では「④公園や緑地の利用のしやすさ」が最も重要度が高くなっているが、60代及び70歳以上では「③花と緑のまちづくり」が最も重要度が高い。

地域別にみると、南部地域では「②地下水や湧水のきれいさ」が最も重要度が高くなっているが、そのほかの地域では「④公園や緑地の利用のしやすさ」が最も重要度が高い。

単位：評価点

	全体	①	②	③	④	⑤	
		りか河 した川 や親用 水水路 空間等 づくを活	い地 さ下 水水 や湧 水の きれ	花 と 緑 の ま ち づ く り	し公 や園 すや さ緑 地 の 利 用 の	緑公 化共 施設 や 民 有 地 の	
全体	622	0.67	0.89	0.98	1.09	0.73	
性別	女性	370	0.76	0.98	1.10	1.13	0.80
	男性	235	0.50	0.72	0.77	1.01	0.59
	その他	1	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
年齢	10代・20代	79	0.68	0.84	0.79	1.16	0.61
	30代	93	0.62	0.73	0.85	1.08	0.55
	40代	101	0.41	0.70	0.74	1.04	0.52
	50代	131	0.74	1.01	1.09	1.12	0.89
	60代	98	0.54	0.80	1.10	0.92	0.64
	70歳以上	118	1.07	1.23	1.30	1.26	1.13
居住地域	北	64	0.42	0.69	1.00	1.00	0.57
	東・中・西	230	0.52	0.76	0.96	1.23	0.69
	富士見台	158	0.80	1.08	1.13	1.14	0.93
	南部	169	0.82	0.95	0.89	0.90	0.65

## 【2】住環境



### 【全体】

住環境の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①自然環境を感じられる、ゆとりとうるおいのある住環境の形成」(81.5%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「②様々な世代が住み続けられる住まいづくり」(21.2%)であった。

【属性別】

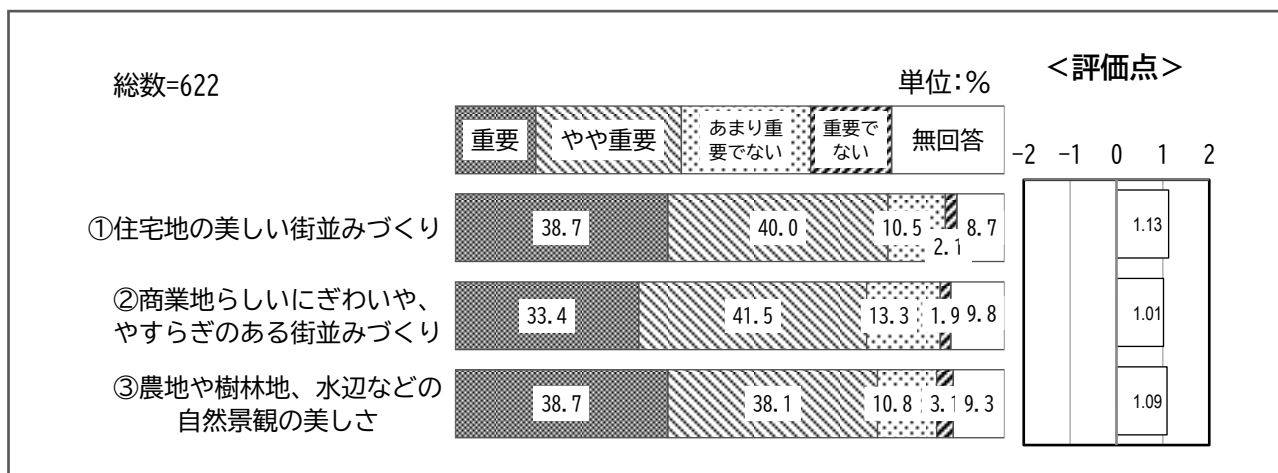
性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「④人にやさしいまちづくり」では0.35ポイント上回っている。

年齢別にみると、30代及び40代では「⑤子育てがしやすい環境の充実」の重要度が最も高く、50代及び60代では「①自然環境を感じられる、ゆとりとおいしいのある住環境の形成」の重要度が最も高くなっている。

単位：評価点

	全体	①	②	③	④	⑤	
		成いる自然環境を感じられる の、ゆとりとおいしいのある住環境の形成	りけ様々な世代が住み続けられる る世代が住み続けられる	と空き家の適正な管理 活用	く人にやさしいまちづくり りにやさしいまちづくり	境子育てがしやすい環境の充実	
全体	622	1.27	0.91	0.89	0.94	1.25	
性別	女性	370	1.31	1.02	1.02	1.07	1.32
	男性	235	1.18	0.69	0.69	0.72	1.12
	その他	1	2.00	2.00	2.00	-2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.17	0.64	0.70	0.66	1.17
	30代	93	1.07	0.61	0.87	0.76	1.32
	40代	101	1.09	0.71	0.72	0.67	1.26
	50代	131	1.46	1.06	1.04	1.12	1.21
	60代	98	1.42	1.06	0.92	1.05	1.23
	70歳以上	118	1.35	1.33	1.08	1.31	1.35
居住地域	北	64	1.44	0.80	0.94	0.87	1.23
	東・中・西	230	1.28	0.95	0.93	0.96	1.28
	富士見台	158	1.26	0.98	1.00	1.01	1.36
	南部	169	1.22	0.83	0.72	0.87	1.13

### 【3】景観



#### 【全体】

景観の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①住宅地の美しい街並みづくり」(78.7%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「②商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり」(15.2%)であった。

## 【属性別】

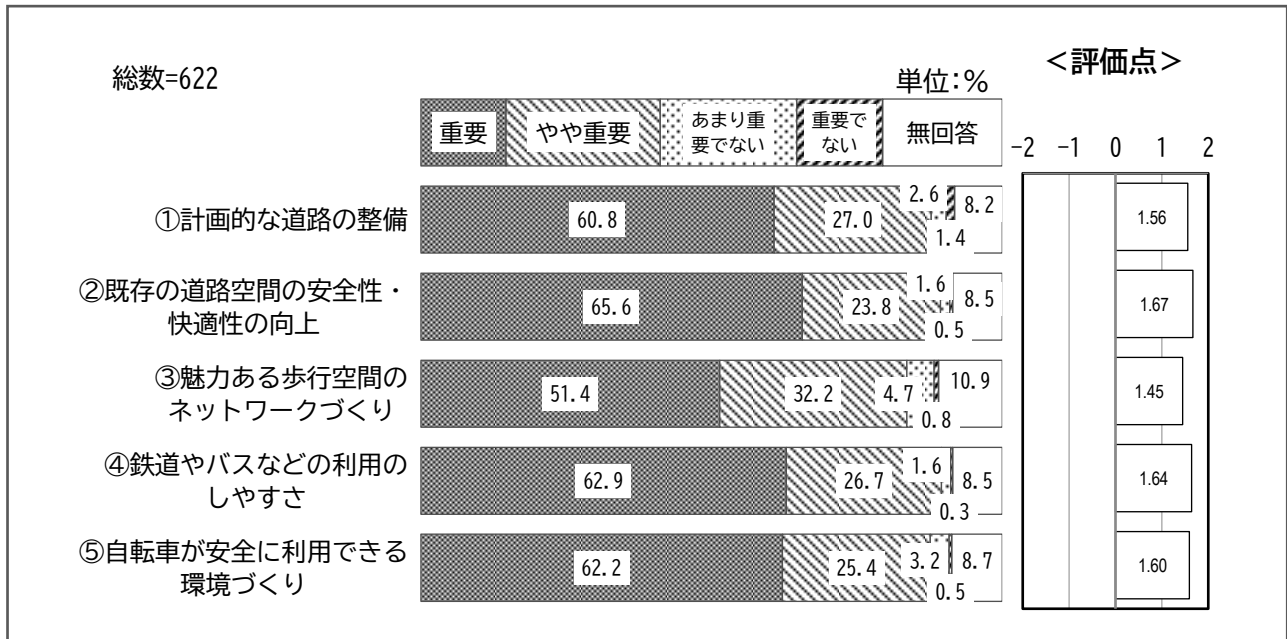
性別にみると、いずれの項目についても、女性の方が男性より評価点が高く、特に「②商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり」では0.28ポイント上回っている。

地域別にみると、北地域、東・中・西地域、富士見台地域では「①住宅地の美しい街並みづくり」が最も重要度が高くなっているが、南部地域では「③農地や樹林地、水辺などの自然景観の美しさ」の重要度が最も高い。

単位：評価点

	全体	①	②	③	
		み住宅地の美しい街並みづくり	るい商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり	しな農地や樹林地、自然景観、水辺の美しさ	
全体	622	1.13	1.01	1.09	
性別	女性	370	1.20	1.12	1.12
	男性	235	0.99	0.84	1.00
	その他	1	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.08	1.03	1.03
	30代	93	0.94	1.01	0.97
	40代	101	1.05	0.91	0.86
	50代	131	1.18	1.05	1.18
	60代	98	1.13	0.98	1.13
	70歳以上	118	1.37	1.10	1.37
居住地域	北	64	1.27	1.04	1.17
	東・中・西	230	1.29	1.08	1.10
	富士見台	158	1.13	1.02	1.06
	南部	169	0.86	0.90	1.08

## 【4】道路や公共交通



### 【全体】

道路や公共交通の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④鉄道やバスなどの利用のしやすさ」（89.6％）であり、次いで「②既存の道路空間の安全性・快適性の向上」（89.4％）が僅差であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③魅力ある歩行空間のネットワークづくり」（5.5％）であった。

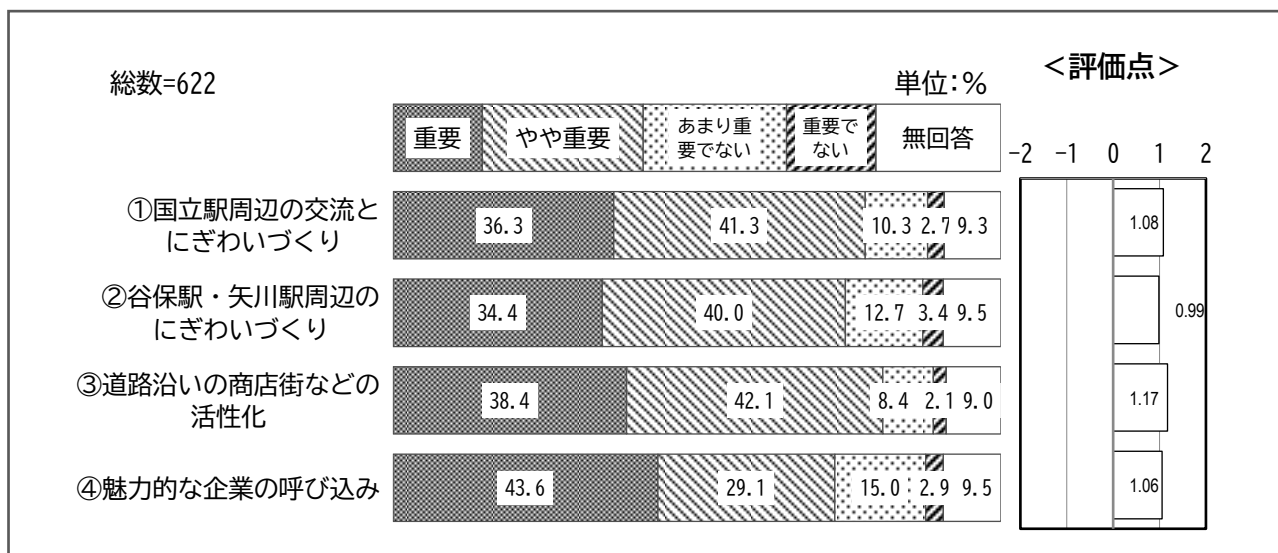
【属性別】

他の分野と比較すると、全体的に属性別の差があまり見られない結果となっている。

単位：評価点

	全体	①	②	③	④	⑤	
		計画的な道路の整備	既存の道路空間の向上 全性・快適性の向上	魅力ある歩行空間の ネットワークづくり	鉄道やバスなどの利 用のしやすさ	自転車や安全に利用 できる環境づくり	
全体	622	1.56	1.67	1.45	1.64	1.60	
性別	女性	370	1.61	1.68	1.48	1.69	1.67
	男性	235	1.47	1.64	1.41	1.56	1.47
	その他	1	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.56	1.76	1.47	1.76	1.68
	30代	93	1.69	1.71	1.47	1.70	1.63
	40代	101	1.61	1.63	1.59	1.70	1.72
	50代	131	1.57	1.69	1.43	1.60	1.56
	60代	98	1.56	1.68	1.47	1.52	1.49
	70歳以上	118	1.37	1.54	1.26	1.59	1.52
居住地域	北	64	1.53	1.68	1.40	1.60	1.46
	東・中・西	230	1.62	1.71	1.45	1.64	1.60
	富士見台	158	1.33	1.58	1.42	1.63	1.52
	南部	169	1.70	1.69	1.49	1.68	1.70

## 【5】にぎわいや活力



### 【全体】

にぎわいや活力の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③道路沿いの商店街などの活性化」(80.5%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「④魅力的な企業の呼び込み」(17.9%)であった。

【属性別】

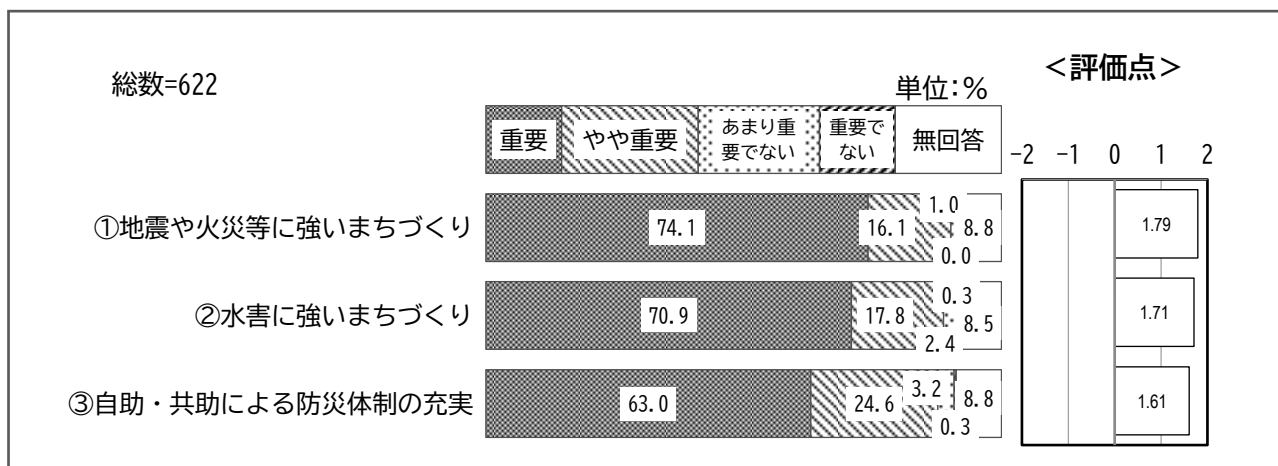
性別にみると、「②谷保駅・矢川駅周辺のにぎわいづくり」の項目のみ、男性の評価点が女性を上回っている。

地域別にみると、重要度が最も高いのは、北地域では「①国立駅周辺の交流とにぎわいづくり」、東・中・西地域では「③道路沿いの商店街などの活性化」、富士見台地域及び南部地域では「②谷保駅・矢川駅周辺のにぎわいづくり」となっている。

単位：評価点

		全体	①	②	③	④
			に国立駅周辺の交流とにぎわいづくり	の谷保駅・矢川駅周辺のにぎわいづくり	ど道路沿いの商店街などの活性化	込魅力的な企業の呼び
	全体	622	1.08	0.99	1.17	1.06
性別	女性	370	1.12	0.96	1.22	1.08
	男性	235	1.05	1.03	1.10	1.02
	その他	1	-1.00	-1.00	-1.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.13	1.08	1.29	0.91
	30代	93	0.96	0.94	1.16	0.97
	40代	101	1.08	1.01	1.16	1.29
	50代	131	1.20	0.92	1.11	1.05
	60代	98	1.01	0.99	1.15	1.21
	70歳以上	118	1.08	1.02	1.19	0.86
居住地域	北	64	1.37	0.63	1.32	1.31
	東・中・西	230	1.20	0.73	1.24	1.01
	富士見台	158	0.94	1.15	1.09	1.06
	南部	169	0.96	1.30	1.09	1.01

## 【6】防災や防犯



### 【全体】

防災や防犯の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「①地震や火災等に強いまちづくり」(90.2%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③自助・共助による防災体制の充実」(3.5%)であった。

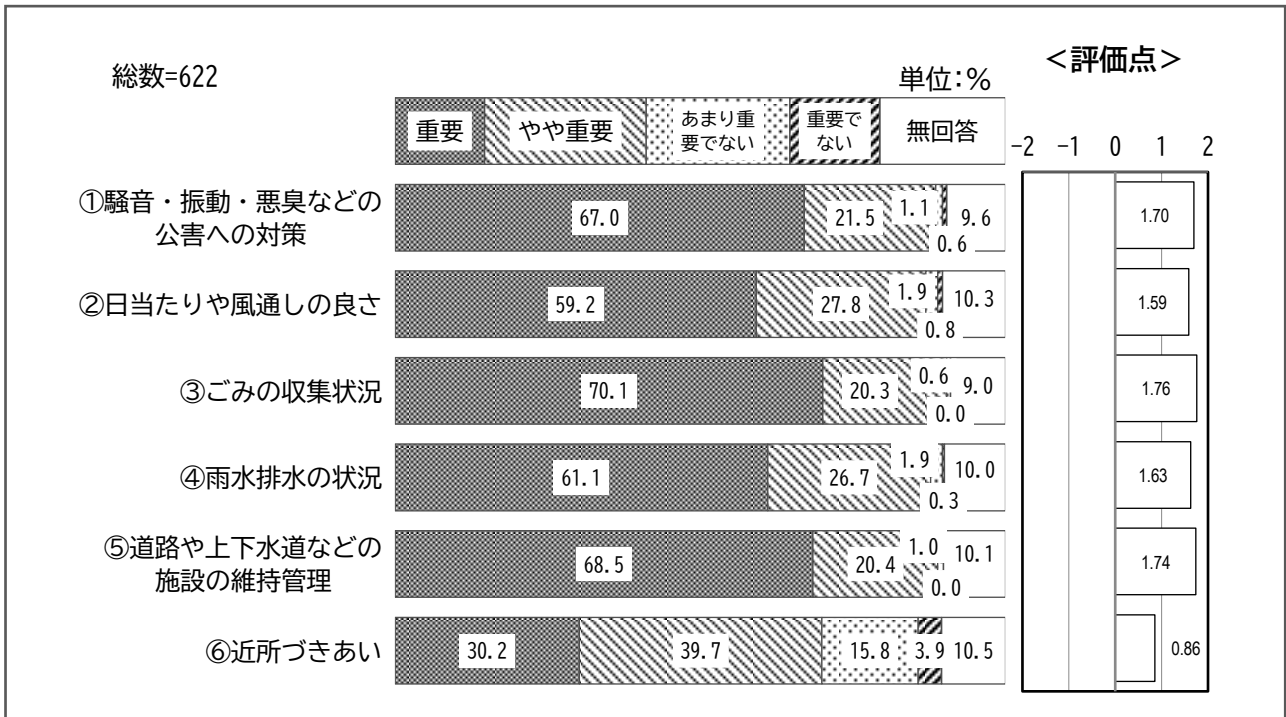
【属性別】

他の分野と比較すると、全体的に属性別の差があまり見られない結果となっている。

単位：評価点

		全体	①	②	③
			まちづくり 地震や火災等に強い	り 水害に強いまちづく	災 自助・共助による防 体制の充実
全体		622	1.79	1.71	1.61
性別	女性	370	1.80	1.76	1.70
	男性	235	1.77	1.63	1.47
	その他	1	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.84	1.71	1.73
	30代	93	1.83	1.81	1.53
	40代	101	1.74	1.70	1.55
	50代	131	1.84	1.73	1.71
	60代	98	1.82	1.68	1.60
	70歳以上	118	1.68	1.64	1.54
居住地域	北	64	1.83	1.68	1.58
	東・中・西	230	1.82	1.67	1.60
	富士見台	158	1.75	1.66	1.57
	南部	169	1.77	1.82	1.68

【7】地域の生活環境



【全体】

地域の生活環境の分野では、「重要」または「やや重要」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「③ごみの収集状況」(90.4%)であった。一方、「重要でない」または「あまり重要でない」と回答した人を合わせた割合が最も多いのは「⑥近所づきあい」(19.7%)であった。

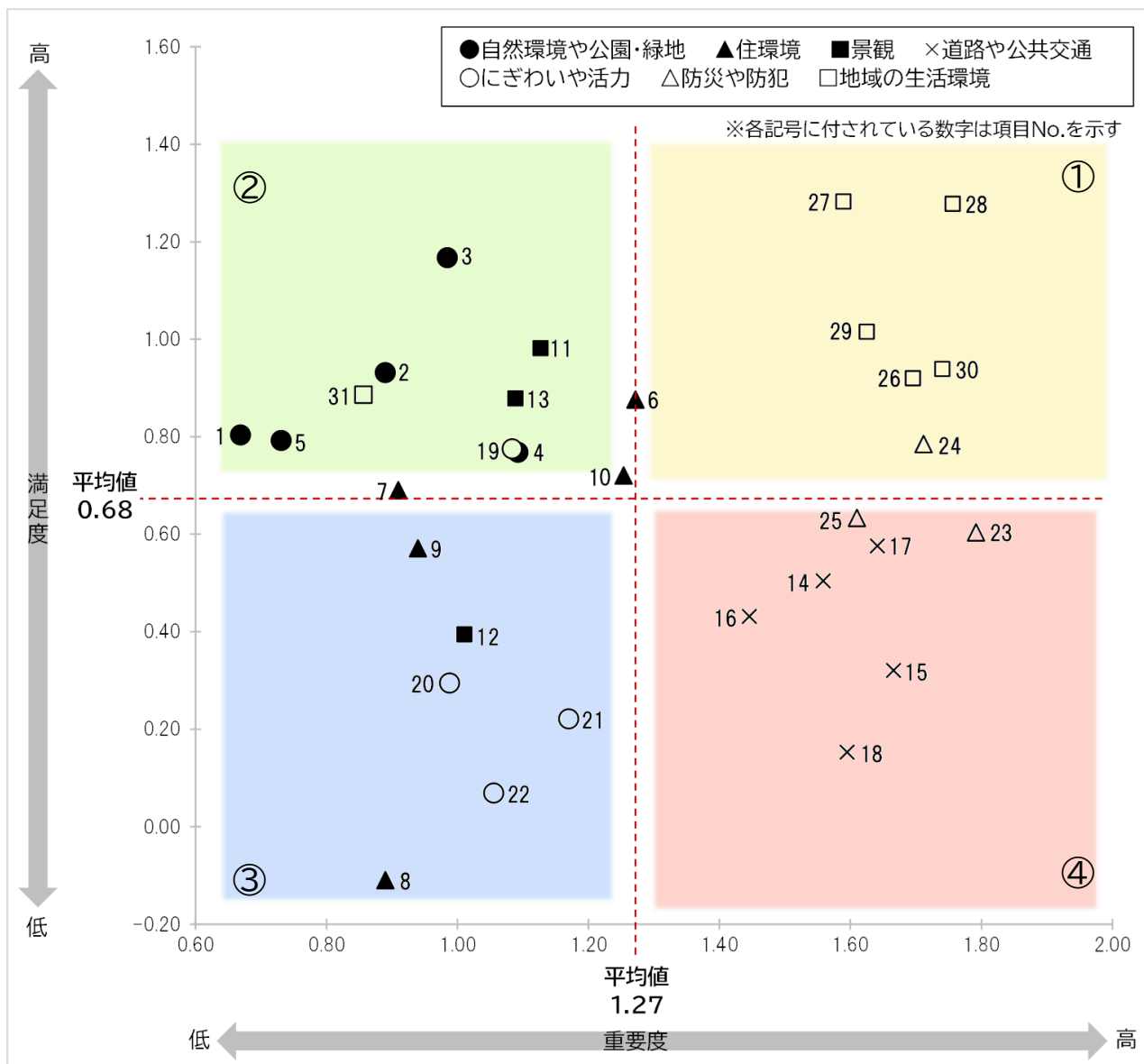
【属性別】

全体的に、属性別の差があまり見られない結果となっているが、「⑥近所づきあい」については、年齢別にみると、30代で重要度が最も低く、次いで10代・20代であり、70歳以上が最も高くなっている。また、地域別にみると、東・中・西地域では、他の地域よりも重要度が低くなっている。

単位：評価点

		全体	① 騒音・振動・悪臭などの公害への対策	② 日当たりや風通しの良さ	③ ごみの収集状況	④ 雨水排水の状況	⑤ 道路や上下水道などの施設の維持管理	⑥ 近所づきあい
全体		622	1.70	1.59	1.76	1.63	1.74	0.86
性別	女性	370	1.76	1.66	1.78	1.68	1.78	0.89
	男性	235	1.60	1.47	1.71	1.53	1.67	0.76
	その他	1	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
年齢	10代・20代	79	1.68	1.45	1.65	1.59	1.73	0.77
	30代	93	1.71	1.62	1.76	1.61	1.72	0.58
	40代	101	1.77	1.65	1.74	1.61	1.79	0.82
	50代	131	1.70	1.63	1.80	1.68	1.76	0.93
	60代	98	1.67	1.60	1.81	1.65	1.79	0.89
	70歳以上	118	1.65	1.55	1.75	1.60	1.64	1.10
居住地域	北	64	1.81	1.69	1.84	1.64	1.82	0.84
	東・中・西	230	1.72	1.63	1.78	1.65	1.77	0.71
	富士見台	158	1.65	1.47	1.72	1.54	1.66	0.88
	南部	169	1.67	1.61	1.74	1.66	1.74	1.03

【満足度×重要度】



(グラフの見方)

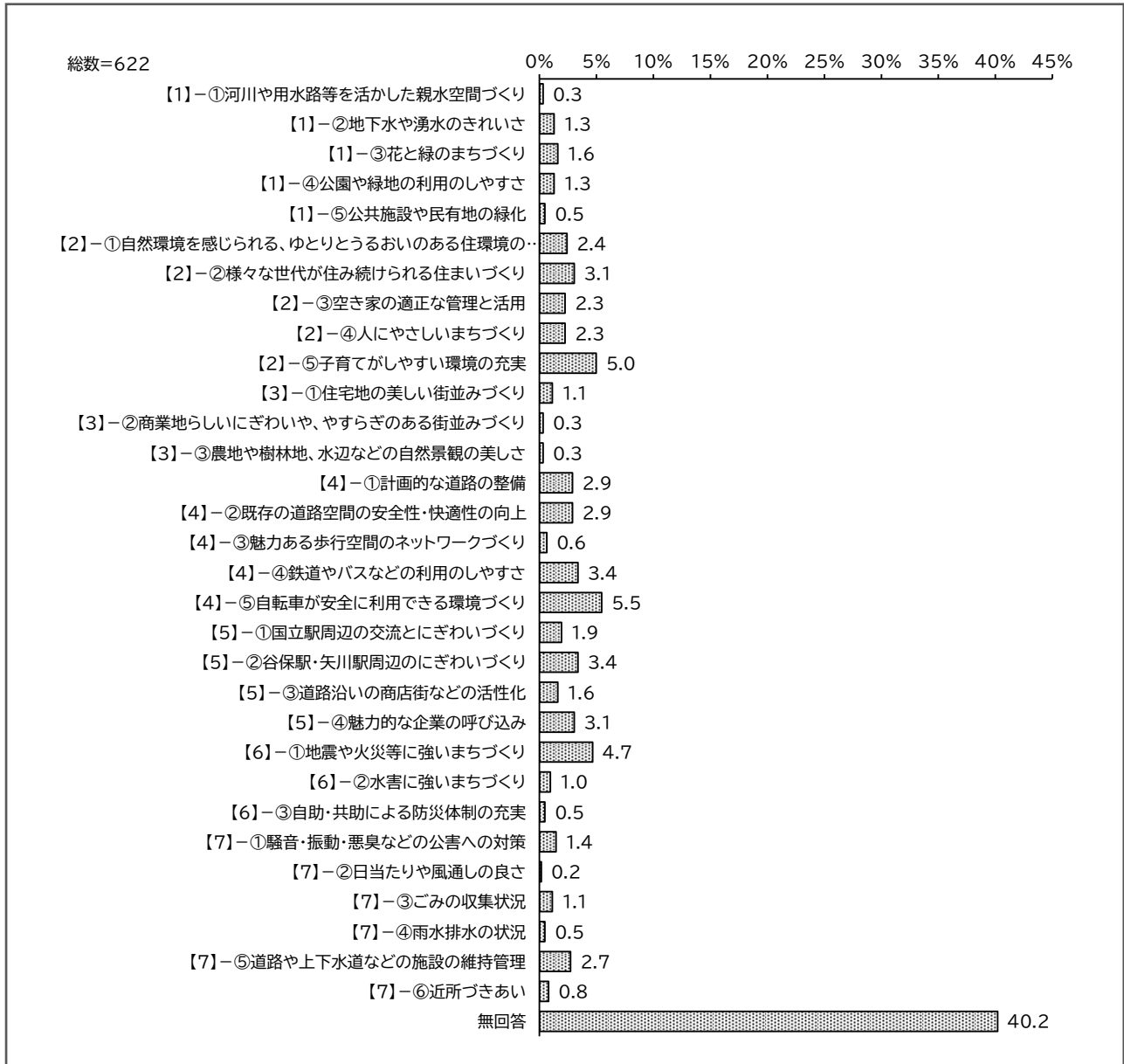
- 全施策の満足度・重要度の平均値(満足度: 0.68、重要度: 1.27)を基準に、満足度の平均値の線よりも上側に位置する施策は満足度が高い施策、重要度の平均値の線よりも右側に位置する施策は重要度が高い施策とみることができる。
- グラフ上の4つのエリアは次のように分析できる。
  - ①満足度: 高/重要度: 高 (グラフ右上) = 重点的に現状維持を図る施策 【重点維持施策】
  - ②満足度: 高/重要度: 低 (グラフ左上) = 現状維持を図る施策 【現状維持施策】
  - ③満足度: 低/重要度: 低 (グラフ左下) = 改善の必要性がある施策 【要改善施策】
  - ④満足度: 低/重要度: 高 (グラフ右下) = 重点的に改善を図る施策 【重点改善施策】

「①重点維持施策」に該当する施策は、地域の生活環境分野の5施策及び防災や防犯分野の1施策の計6施策であった。「②現状維持施策」に該当する施策は、自然環境や公園・緑地分野の全5施策、住環境分野の3施策、景観分野の2施策、にぎわいや活力分野の1施策、地域の生活環境分野の1施策の計12施策であった。「③要改善施策」に該当する施策は、住環境分野の2施策、景観分野の1施策、にぎわいや活力分野の3施策の計6施策であった。「④重点改善施策」に該当する施策は、道路や公共交通分野の全5施策及び防災や防犯分野の2施策であった。

項目別評価点（満足度・重要度）一覧

	No.	項目	評価点	
			満足度	重要度
自然環境 や公園・緑 地	1	【1】-①河川や用水路等を活かした親水空間づくり	0.80	0.67
	2	【1】-②地下水や湧水のきれいさ	0.93	0.89
	3	【1】-③花と緑のまちづくり	1.17	0.98
	4	【1】-④公園や緑地の利用のしやすさ	0.77	1.09
	5	【1】-⑤公共施設や民有地の緑化	0.79	0.73
住環境	6	【2】-①自然環境を感じられる、ゆとりとうるおいのある住環境の形成	0.88	1.27
	7	【2】-②様々な世代が住み続けられる住まいづくり	0.69	0.91
	8	【2】-③空き家の適正な管理と活用	▲ 0.11	0.89
	9	【2】-④人にやさしいまちづくり	0.57	0.94
	10	【2】-⑤子育てがしやすい環境の充実	0.72	1.25
景観	11	【3】-①住宅地の美しい街並みづくり	0.98	1.13
	12	【3】-②商業地らしいにぎわいや、やすらぎのある街並みづくり	0.39	1.01
	13	【3】-③農地や樹林地、水辺などの自然景観の美しさ	0.88	1.09
道路や公 共交通	14	【4】-①計画的な道路の整備	0.50	1.56
	15	【4】-②既存の道路空間の安全性・快適性の向上	0.32	1.67
	16	【4】-③魅力ある歩行空間のネットワークづくり	0.43	1.45
	17	【4】-④鉄道やバスなどの利用のしやすさ	0.58	1.64
	18	【4】-⑤自転車が安全に利用できる環境づくり	0.15	1.60
にぎわいや 活力	19	【5】-①国立駅周辺の交流とにぎわいづくり	0.78	1.08
	20	【5】-②谷保駅・矢川駅周辺のにぎわいづくり	0.30	0.99
	21	【5】-③道路沿いの商店街などの活性化	0.22	1.17
	22	【5】-④魅力的な企業の呼び込み	0.07	1.06
防災や防 犯	23	【6】-①地震や火災等に強いまちづくり	0.60	1.79
	24	【6】-②水害に強いまちづくり	0.78	1.71
	25	【6】-③自助・共助による防災体制の充実	0.63	1.61
地域の生活 環境	26	【7】-①騒音・振動・悪臭などの公害への対策	0.92	1.70
	27	【7】-②日当たりや風通しの良さ	1.28	1.59
	28	【7】-③ごみの収集状況	1.28	1.76
	29	【7】-④雨水排水の状況	1.02	1.63
	30	【7】-⑤道路や上下水道などの施設の維持管理	0.94	1.74
	31	【7】-⑥近所づきあい	0.89	0.86

(問 10-③) 特に重要だと思う項目がありましたら、その理由を教えてください。

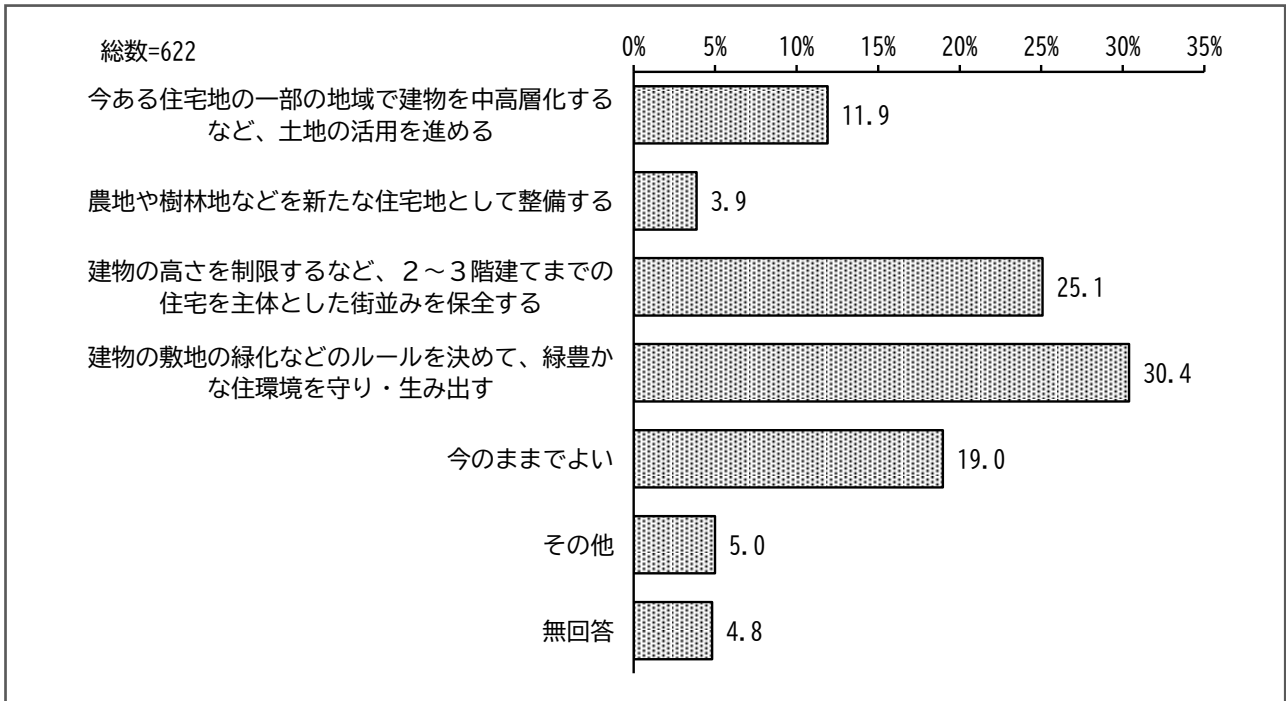


特に重要だと思う項目としては、「自転車が安全に利用できる環境づくり」が最も多く、次いで「子育てがしやすい環境の充実」、「地震や火災等に強いまちづくり」、「鉄道やバスなどの利用のしやすさ」、「谷保駅・矢川駅周辺のにぎわいづくり」となっている。

なお、無回答は全体の 40.2%であった。

選んだ理由を項目ごとに見ると、「自転車が安全に利用できる環境づくり」については、自転車道を増やしてほしい、自転車道の双方向化や一方通行化の要望、自転車道の狭さやデコボコなどが挙げられている。「子育てがしやすい環境の充実」については、子育て世代を増やすため、子どもは未来につながるからなどが挙げられている。

(問 11) 今後の国立市における住宅地のあり方について、お考えに近いものをお答えください。  
(○はひとつ)



**【全体】**

「建物の敷地の緑化などのルールを決めて、緑豊かな住環境を守り・生み出す」が 30.4%と最も多く、次いで「建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する」が 25.1%、「今のままでよい」が 19.0%となっており、現状の住環境や街並みの保全を望む人が全体の 74.5%を占めている。

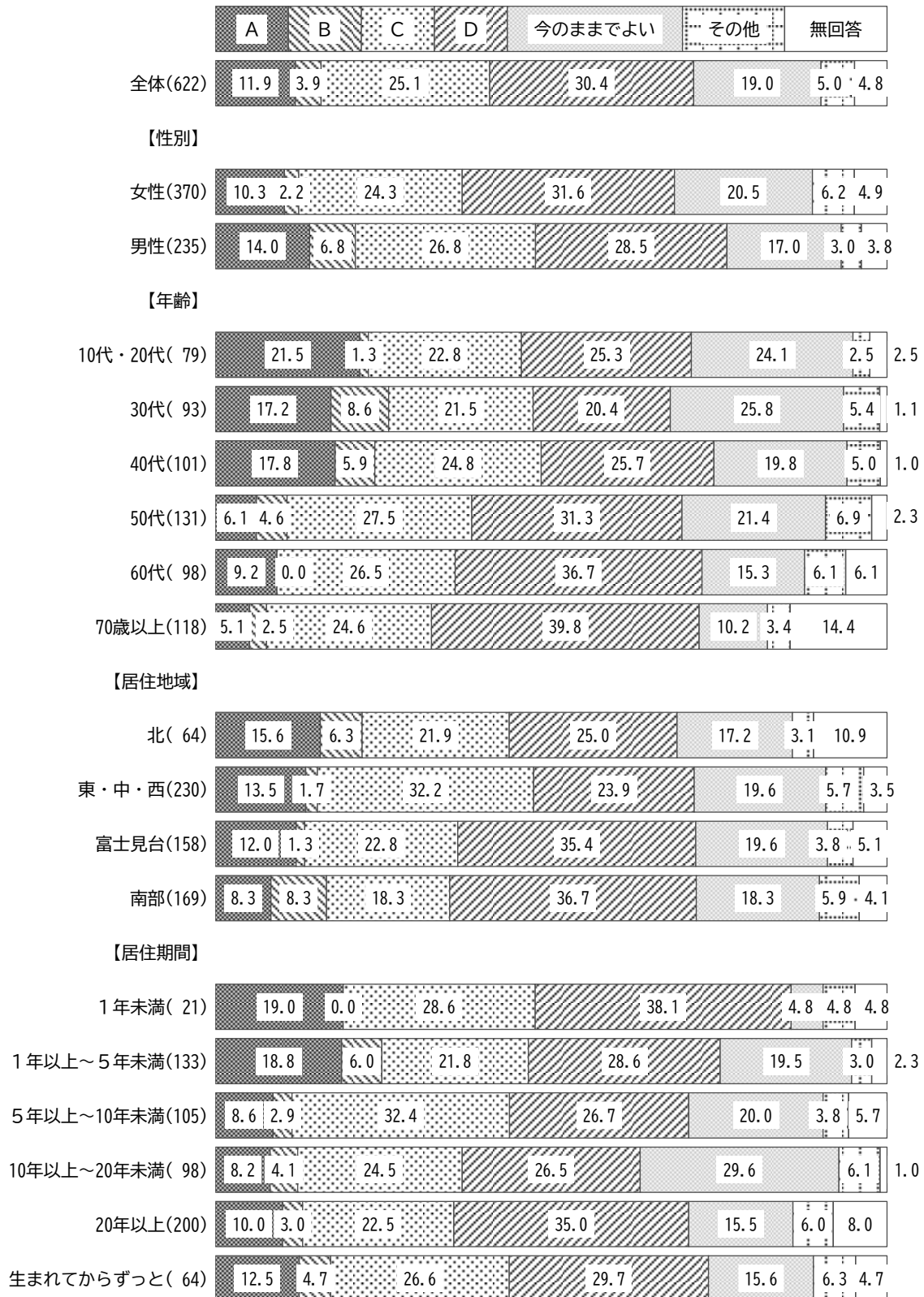
**【属性別】**

性別にみると、男性の方が「今ある住宅地の一部の地域で建物を中高層化するなど、土地の活用を進める」及び「農地や樹林地などを新たな住宅地として整備する」の割合が女性より多くなっている。

年齢別にみると、40代より若い世代では「今ある住宅地の一部の地域で建物を中高層化するなど、土地の活用を進める」及び「農地や樹林地などを新たな住宅地として整備する」の割合が、50代以上の世代より多くなっている。また、60代以上では「今のままでよい」の割合が全体より少なく、「建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する」の割合が全体より多くなっている。

地域別にみると、富士見台地域及び南部地域では「建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する」の割合が全体より多くなっている。

単位：％



- A：今ある住宅地の一部の地域で建物を中高層化するなど、土地の活用を進める
- B：農地や樹林地などを新たな住宅地として整備する
- C：建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する
- D：建物の敷地の緑化などのルールを決めて、緑豊かな住環境を守り・生み出す

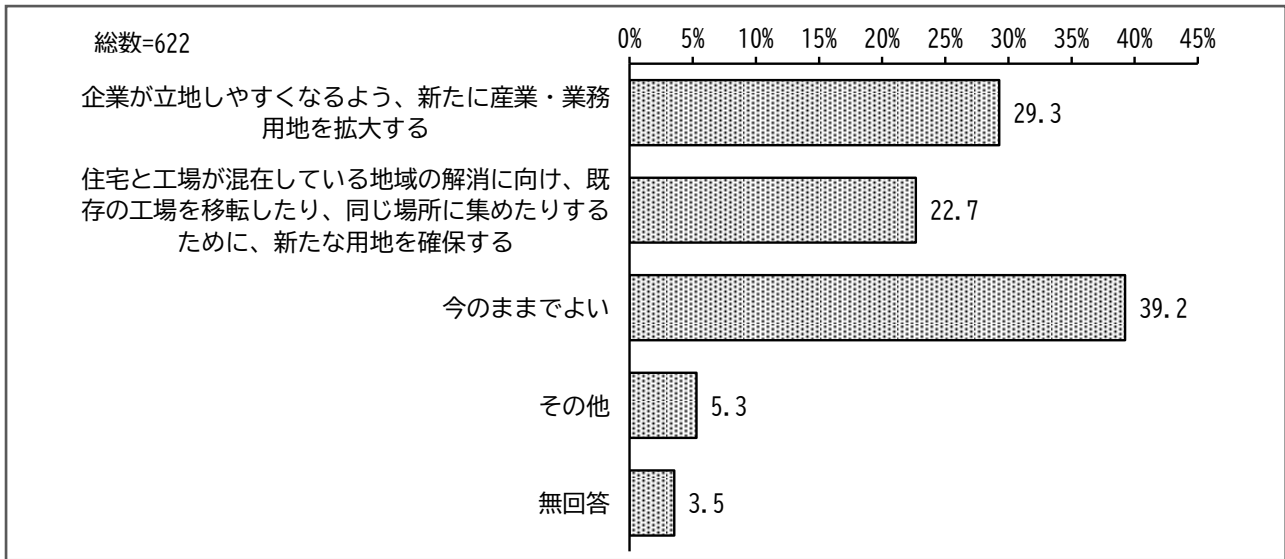
## 【設問間クロス】

(問7) 定住意向との関係を見ると、「住み続けたい」と回答した人では「建物の敷地の緑化などのルールを決めて、緑豊かな住環境を守り・生み出す」が33.2%と最も多いが、「市内の他の場所に移りたい」と回答した人では「建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する」が50.0%と最も多い。また、「市外に移りたい」と回答した人では「今ある住宅地の一部で建物を中高層化するなど、土地の活用を進める」及び「建物の敷地の緑化などのルールを決めて、緑豊かな住環境を守り・生み出す」がそれぞれ26.7%と最も多い。

単位：％

		全体	今ある住宅地の一部の地域で建物を中高層化するなど、土地の活用を進める	農地や樹林地などを新たな住宅地として整備する	建物の高さを制限するなど、2～3階建てまでの住宅を主体とした街並みを保全する	建物の敷地の緑化などのルールを決めて、緑豊かな住環境を守り・生み出す	今のままでよい	その他	無回答
全体		622	11.9	3.9	25.1	30.4	19.0	5.0	4.8
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	9.1	3.6	26.5	33.2	19.3	3.1	5.3
	市内の他の場所に移りたい	32	3.1	12.5	50.0	12.5	18.8	3.1	-
	市外に移りたい	45	26.7	2.2	15.6	26.7	11.1	13.3	4.4
	どちらともいえない	119	19.3	3.4	17.6	26.1	21.8	8.4	3.4

(問 12) 今後の国立市における産業・業務用地（※倉庫や研究施設を含みます）のあり方について、お考えに近いものをお答えください。（○はひとつ）

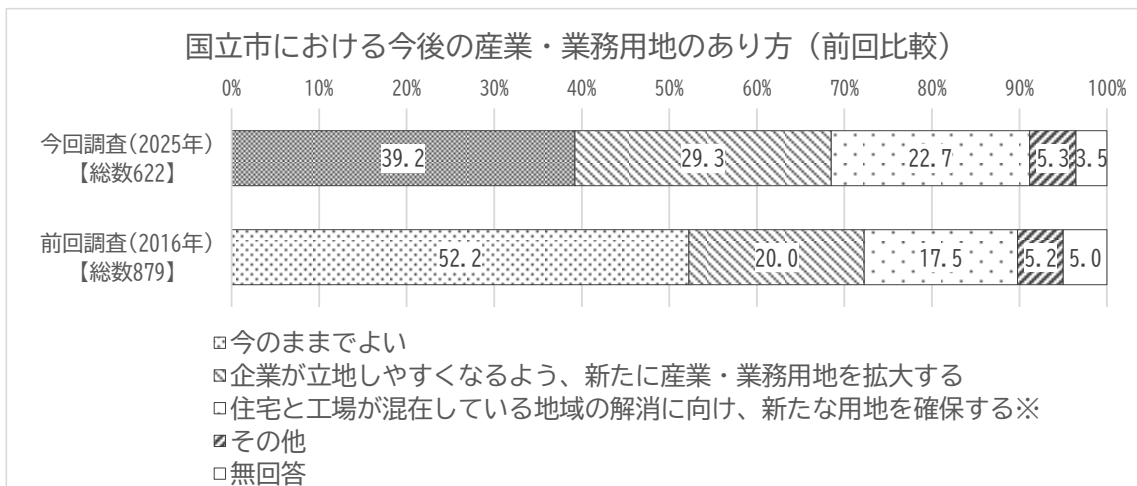


**【全体】**

「今のままでよい」が 39.2%と最も多く、次いで「企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する」が 29.3%、「住宅と工場が混在している地域の解消に向け、既存の工場を移転したり、同じ場所に集めたりするために、新たな用地を確保する」が 22.7%となっている。

**【前回比較】**

2016年の前回調査と比較すると「今のままでよい」が 13ポイント減少している一方、「企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する」及び「住宅と工場が混在している地域の解消に向け、既存の工場を移転したり、同じ場所に集めたりするために、新たな用地を確保する」はそれぞれ 9.3ポイント、5.2ポイント増加している。



※選択肢の文章が長いので省略。正確には「住宅と工場が混在している地域の解消に向け、既存の工場を移転したり、同じ場所に集めたりするために、新たな用地を確保する」

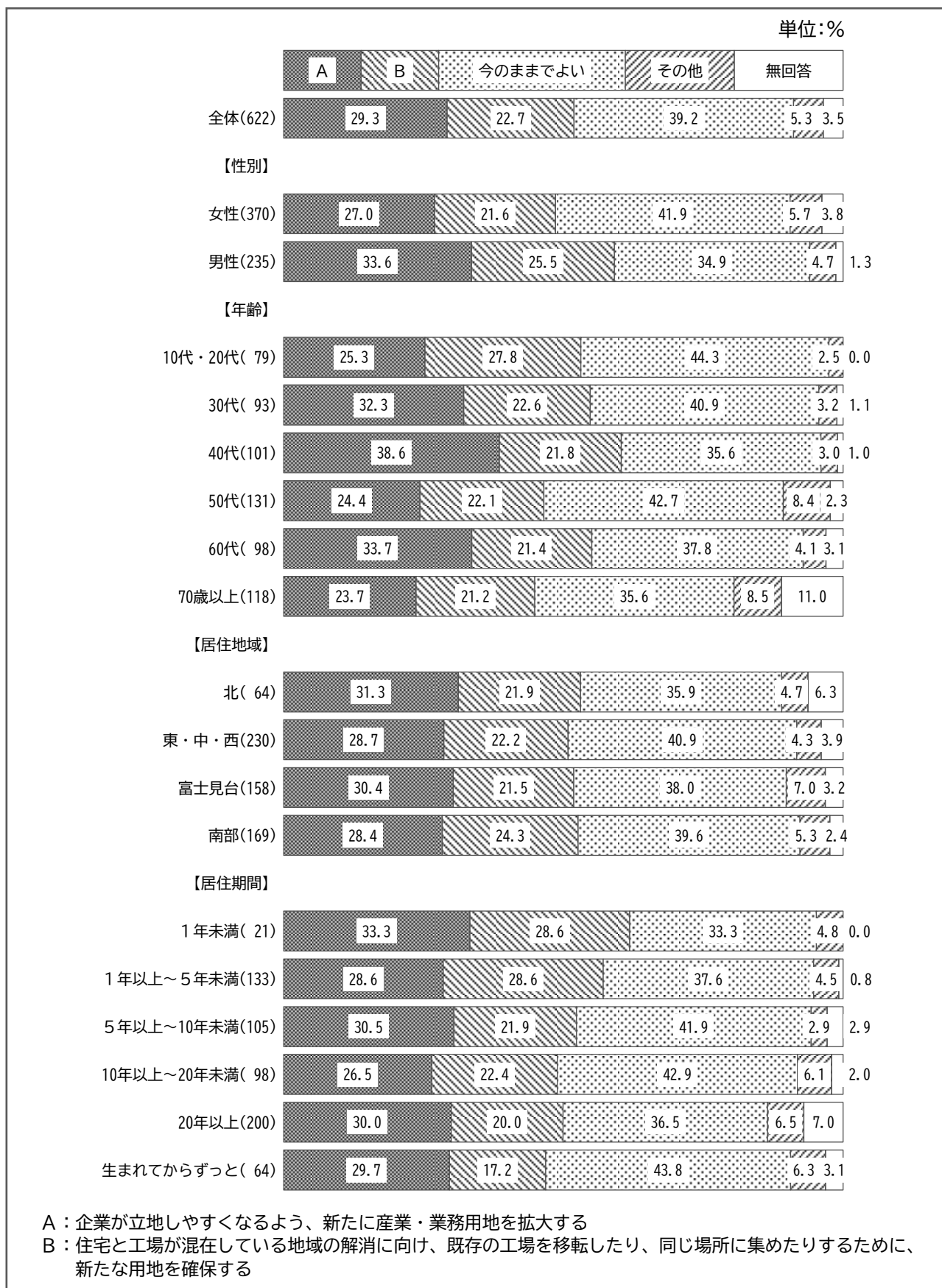
**【属性別】**

性別にみると、男性の方が「企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する」及び「住宅と工場が混在している地域の解消に向け、既存の工場を移転したり、同じ場所に集め

たりするために、新たな用地を確保する」の割合が女性より多くなっている。

年齢別にみると、40代で「企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する」の割合が他の年代よりも多くなっている。

地域別では、あまり大きな差は見られない。



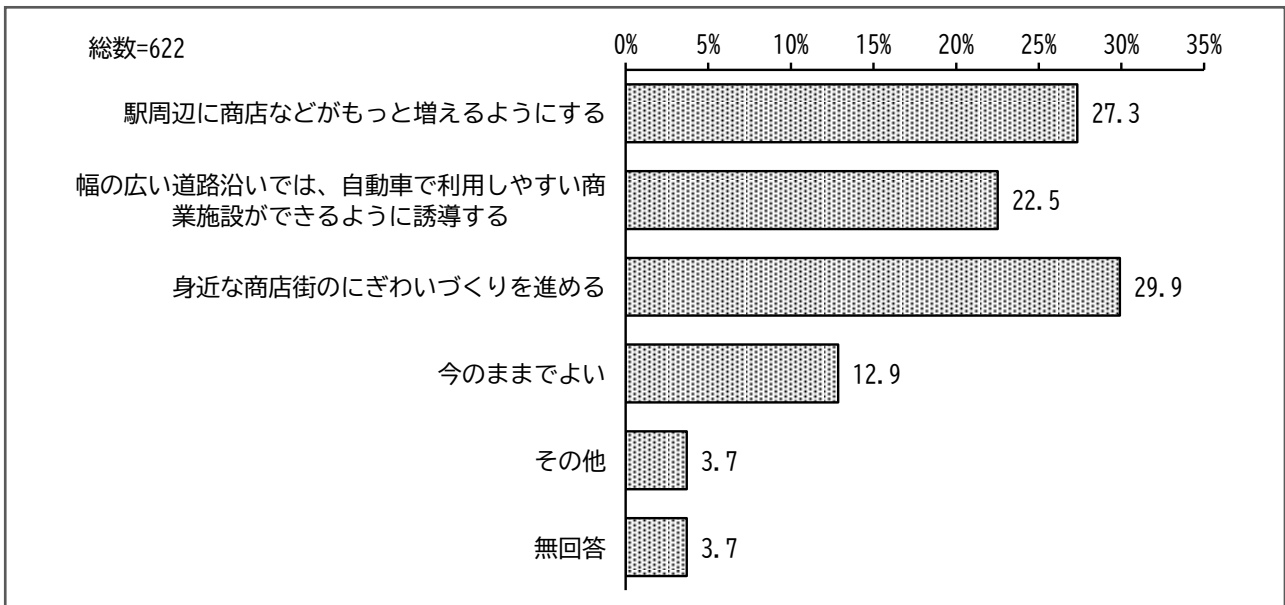
【設問間クロス】

(問7) 定住意向との関係を見ると、「住み続けたい」及び「市内の他の場所に移りたい」と回答した人では「今のままでよい」がそれぞれ 42.7%、37.5%と最も多い。一方、「市外に移りたい」と回答した人では「企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する」が 48.9%と最も多く、「今のままでよい」は 20.0%となっている。

単位：%

		全体	企業が立地しやすくなるよう、新たに産業・業務用地を拡大する	住宅と工場が混在している地域の解消に向け、既存の工場を移転したり、同じ場所に集めたりするために、新たな用地を確保する	今のままでよい	その他	無回答
全体		622	29.3	22.7	39.2	5.3	3.5
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	26.5	22.9	42.7	4.1	3.8
	市内の他の場所に移りたい	32	25.0	31.3	37.5	6.3	-
	市外に移りたい	45	48.9	17.8	20.0	8.9	4.4
	どちらともいえない	119	32.8	21.8	34.5	8.4	2.5

(問 13) 今後の国立市における商業地のあり方について、お考えに近いものをお答えください。  
(○はひとつ)

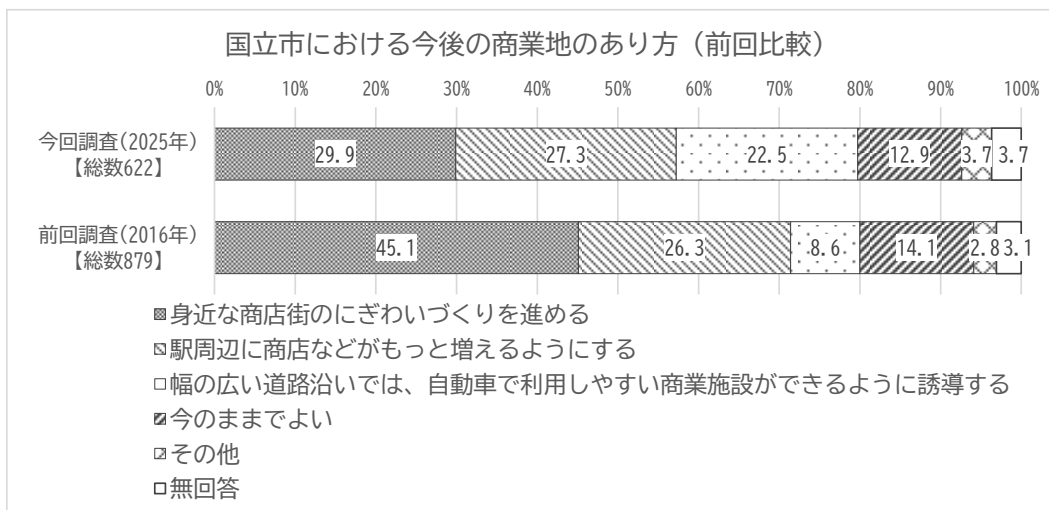


**【全体】**

「身近な商店街のにぎわいづくりを進める」が 29.9%と最も多く、次いで「駅周辺に商店などがもっと増えるようにする」が 27.3%、「幅の広い道路沿いでは、自動車で利用しやすい商業施設ができるように誘導する」が 22.5%となっており、にぎわいづくりや商業活性化を求める人は全体の 79.7%を占めている。一方、「今のままでよい」は 12.9%となっている。

**【前回比較】**

2016年の前回調査と比較すると「身近な商店街のにぎわいづくりを進める」が 15.2ポイント減少している一方、「幅の広い道路沿いでは、自動車で利用しやすい商業施設ができるように誘導する」が 13.9ポイント増加しており、郊外型の商業地の充実を求める意見が増えている。



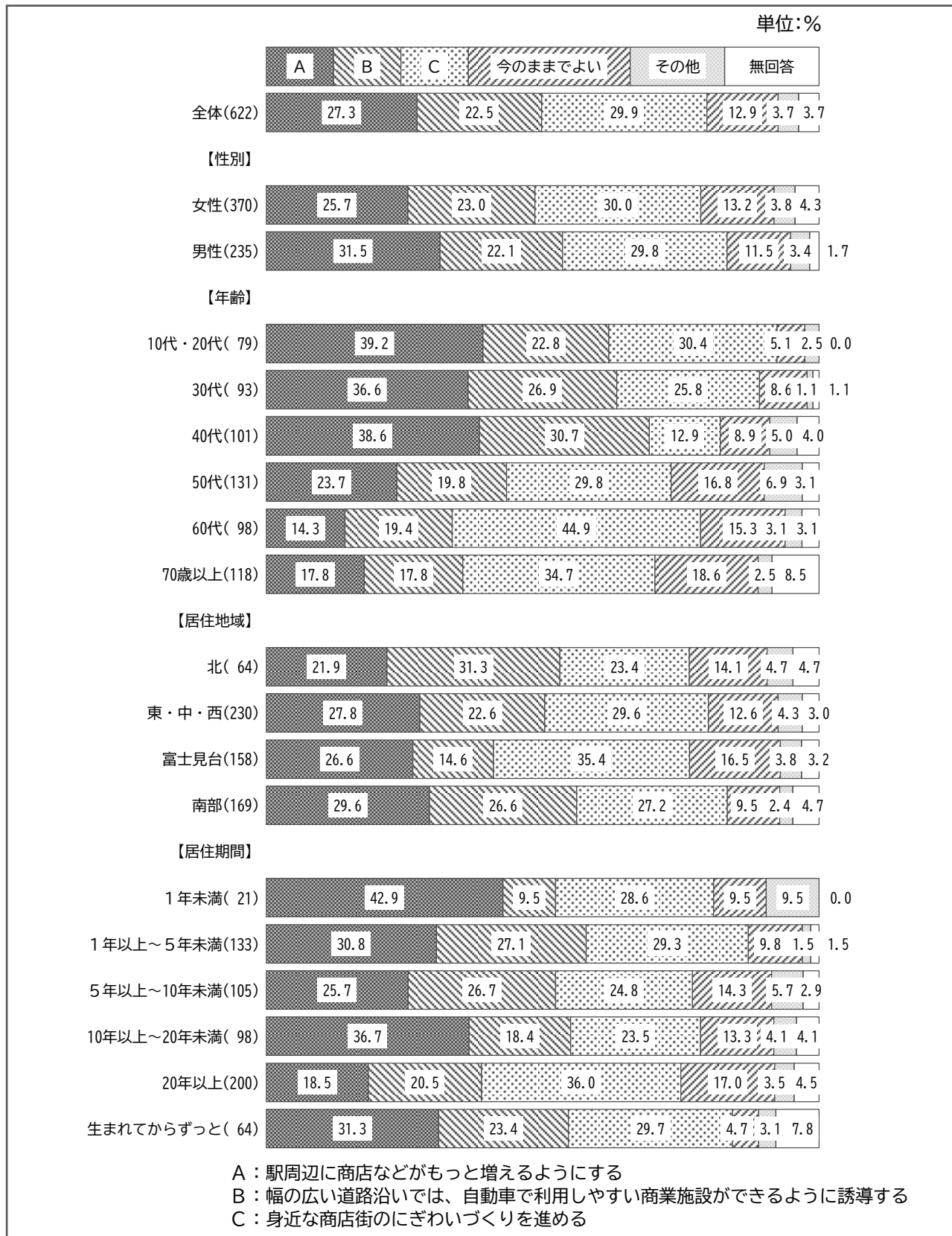
**【属性別】**

性別にみると、男性の方が「駅周辺に商店などがもっと増えるようにする」の割合が女性より多くなっている。

年齢別にみると、40代以下では「駅周辺に商店などがもっと増えるようにする」、50代以上で

は「身近な商店街のにぎわいづくりを進める」が最も回答割合が多くなっている。

地域別にみると、北地域では「幅の広い道路沿いでは、自動車を利用しやすい商業施設ができるように誘導する」の割合が最も多く、南部地域では「駅周辺に商店などがもっと増えるようにする」の割合が最も多くなっている。また、東・中・西地域及び富士見台地域では「身近な商店街のにぎわいづくりを進める」の割合が最も多い。



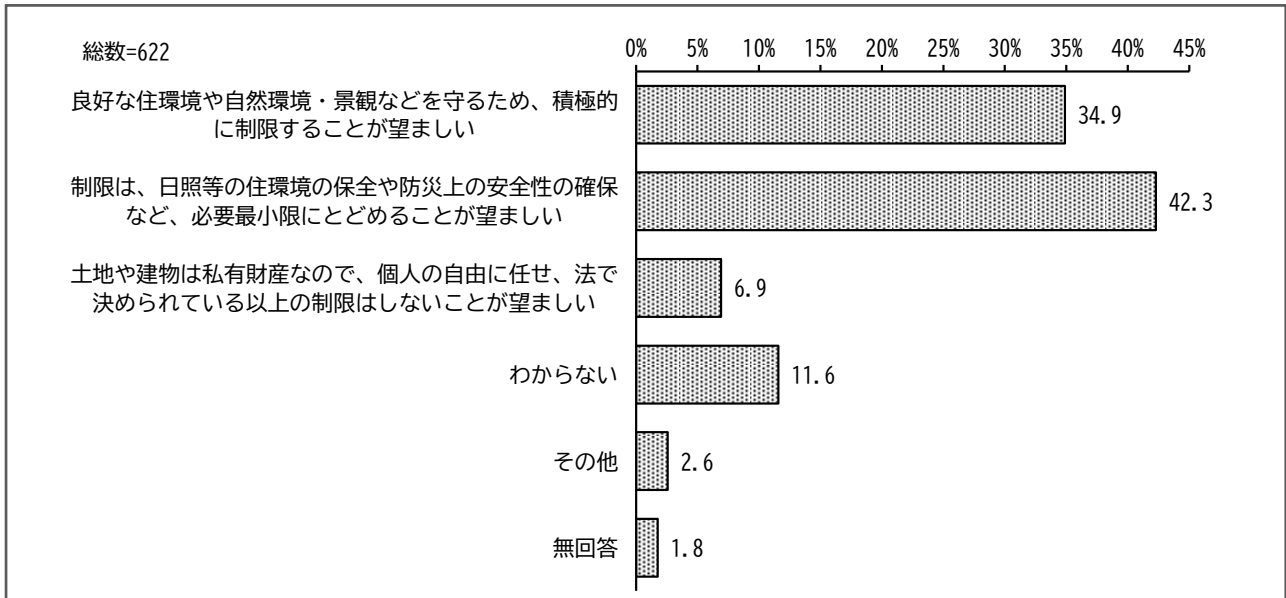
【設問間クロス】

(問7) 定住意向との関係を見ると、「住み続けたい」と回答した人では「身近な商店街のにぎわいづくりを進める」が33.2%と最も多く、「市内の他の場所に移りたい」と回答した人では「幅の広い道路沿いでは、自動車を利用しやすい商業施設ができるように誘導する」が40.6%と最も多い。一方、「市外に移りたい」と回答した人では「駅周辺に商店などがもっと増えるようにする」が33.3%と最も多くなっている。

単位：%

		全体	駅周辺に商店などがもっと増えるようにする	幅の広い道路沿いでは、自動車を利用しやすい商業施設ができるように誘導する	身近な商店街のにぎわいづくりを進める	今のままでよい	その他	無回答
全体		622	27.3	22.5	29.9	12.9	3.7	3.7
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	24.6	21.7	33.2	13.6	3.1	3.8
	市内の他の場所に移りたい	32	15.6	40.6	21.9	15.6	3.1	3.1
	市外に移りたい	45	33.3	15.6	24.4	11.1	8.9	6.7
	どちらともいえない	119	38.7	24.4	22.7	9.2	3.4	1.7

(問 14) 個人が所有する土地の使い方を制限したり（土地利用）、建てられる建物の種類（工場や店舗など）や大きさ、高さなどを制限したり（建築制限）することについて、お考えに最も近いものを1つ選び、○をつけてください。（○はひとつ）

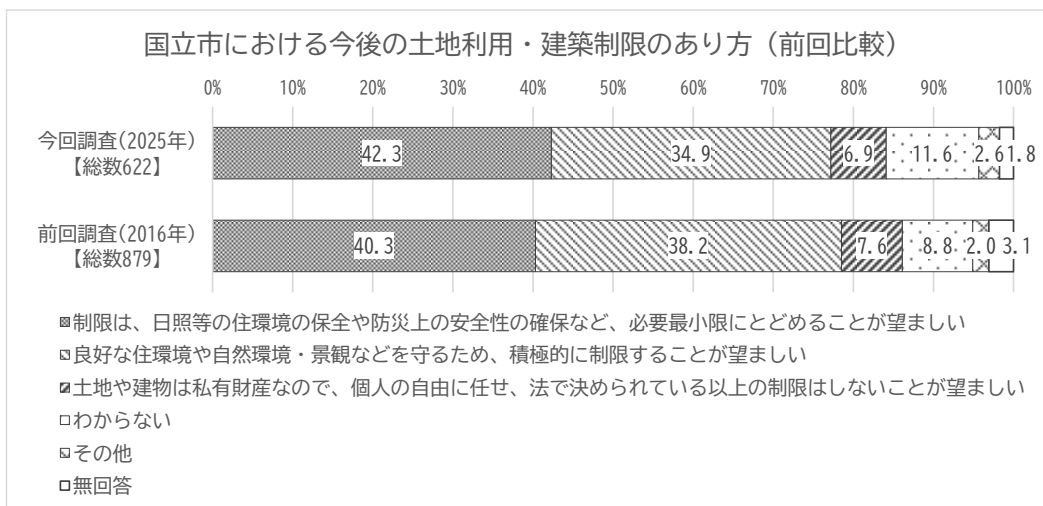


**【全体】**

「制限は、日照等の住環境の保全や防災上の安全性の確保など、必要最小限にとどめることが望ましい」が42.3%と最も多く、次いで「良好な住環境や自然環境・景観などを守るため、積極的に制限することが望ましい」が34.9%となっている。一方、「土地や建物は私有財産なので、個人の自由に任せ、法で決められている以上の制限はしないことが望ましい」は6.9%となっている。

**【前回比較】**

2016年の前回調査と回答の傾向に大きな違いはない。

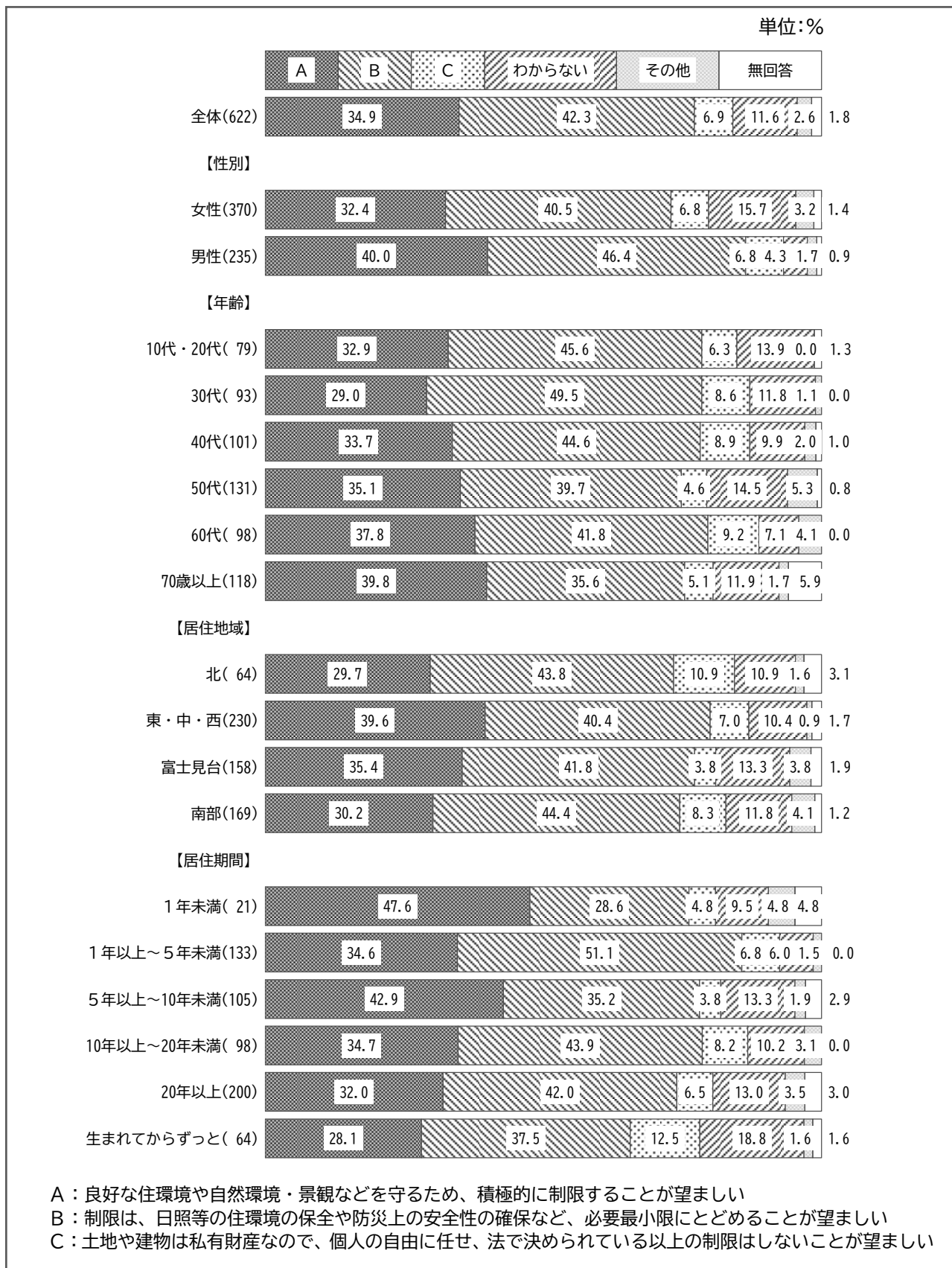


**【属性別】**

性別にみると、男性の方が「良好な住環境や自然環境・景観などを守るため、積極的に制限することが望ましい」及び「制限は、日照等の住環境の保全や防災上の安全性の確保など、必要最小限にとどめることが望ましい」の割合が女性より多くなっている。

年齢別にみると、年齢が上がるほど「良好な住環境や自然環境・景観などを守るため、積極的に制限することが望ましい」の割合が多くなり、「制限は、日照等の住環境の保全や防災上の安全性の確保など、必要最小限にとどめることが望ましい」の割合が少なくなる傾向が見られる。

地域別にみると、東・中・西地域では「良好な住環境や自然環境・景観などを守るため、積極的に制限することが望ましい」の割合が他の地域よりも多くなっている。



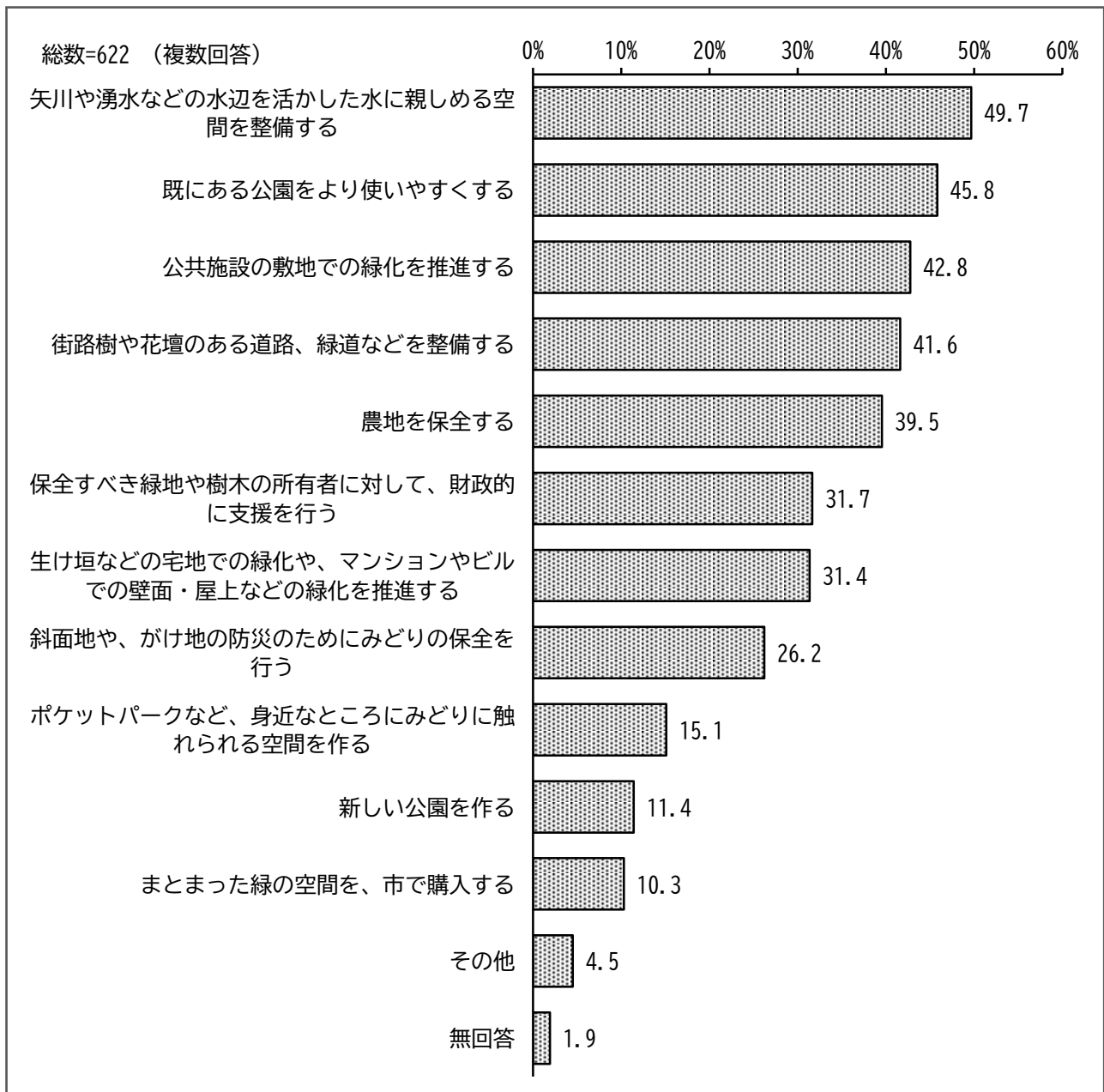
【設問間クロス】

(問7) 定住意向との関係を見ると、定住意向の違いによる差はあまり見られない。

単位：%

		全体	良好な住環境 や自然環境・ 景観などを守 るため、積極 的に制限する ことが望まし い	制限は、日照 等の住環境の 保全や防災上 の安全性の確 保など、必要 最小限にとど めることが望 ましい	土地や建物は 私有財産なの で、個人の自 由に任せ、法 で決められて いる以上の制 限はしないこ とが望ましい	わからない	その他	無回答
全体		622	34.9	42.3	6.9	11.6	2.6	1.8
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	36.0	41.1	7.6	11.5	2.1	1.7
	市内の他の場所に 移りたい	32	37.5	46.9	6.3	3.1	6.3	-
	市外に移りたい	45	31.1	42.2	11.1	6.7	6.7	2.2
	どちらともいえな い	119	31.9	45.4	3.4	16.8	0.8	1.7

(問 15) 水や緑などの自然環境を大切にするまちづくりを進めるにあたって、今後、どのような取組が重要になるとお考えですか。(〇はいくつでも)



**【全体】**

「矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する」が 49.7%と最も多く、次いで「既にある公園をより使いやすくする」が 45.8%、「公共施設の敷地での緑化を推進する」が 42.8%、「街路樹や花壇のある道路、緑道などを整備する」が 41.6%、「農地を保全する」が 39.5%となっている。

【属性別】

性別にみると、男女ともに第1位の回答は「矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する」、第2位の回答は「街路樹や花壇のある道路、緑道などを整備する」となっているが、第3位については男性が「公共施設の敷地での緑化を推進する」である一方で、女性は街路樹や花壇のある道路緑道などを整備する」となっている。

年齢別にみると、30代以下では第1位の回答が「既にある公園をより使いやすくする」となっている一方で、40代以上では「矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する」となっている。また、「農地を保全する」については、10代・20代では第2位、30代では第3位となっており、若い世代の方が農地の保全を求めている傾向が見られる。

地域別にみると、北地域では「街路樹や花壇のある道路、緑道などを整備する」の割合が他の地域より多くなっており、南部地域では「農地を保全する」及び「矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する」の割合が他の地域より多くなっている。

単位：%

		全体	生け垣などの宅地での緑化や、マンションやビルでの壁面・屋上などの緑化を推進する	農地を保全する	保全すべき緑地や樹木の所有者に対して、財政的に支援を行う	公共施設の敷地での緑化を推進する	矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する	まとまった緑の空間を、市で購入する	斜面地や、がけ地の防災のためにみどりの保全を行う	街路樹や花壇のある道路、緑道などを整備する	既にある公園をより使いやすくする	新しい公園を作る	ポケットパークなど、身近なところにみどりに触れられる空間を作る	その他	無回答
	全体	622	31.4	39.5	31.7	42.8	49.7	10.3	26.2	41.6	45.8	11.4	15.1	4.5	1.9
性別	女性	370	33.0	42.7	31.6	43.2	48.9	10.0	27.8	46.2	46.5	10.3	16.2	5.1	1.9
	男性	235	28.9	34.9	31.9	43.0	51.5	9.8	23.4	34.9	44.3	13.6	13.6	3.4	0.9
	その他	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	-	-
年齢	10代・20代	79	20.3	40.5	34.2	36.7	39.2	13.9	22.8	34.2	53.2	16.5	15.2	3.8	-
	30代	93	28.0	44.1	24.7	37.6	49.5	8.6	18.3	37.6	61.3	22.6	12.9	6.5	1.1
	40代	101	39.6	38.6	21.8	38.6	45.5	5.9	23.8	34.7	41.6	17.8	16.8	4.0	1.0
	50代	131	35.9	45.0	34.4	48.9	53.4	13.0	35.1	45.8	35.1	4.6	18.3	4.6	1.5
	60代	98	28.6	34.7	39.8	43.9	55.1	9.2	25.5	43.9	50.0	7.1	14.3	4.1	2.0
	70歳以上	118	32.2	34.7	33.9	47.5	52.5	11.0	28.0	50.0	40.7	5.1	12.7	4.2	4.2
居住地域	北	64	39.1	32.8	31.3	43.8	45.3	7.8	31.3	54.7	45.3	6.3	18.8	3.1	3.1
	東・中・西	230	31.3	37.0	30.4	45.7	41.3	9.1	22.2	45.7	44.3	15.7	16.5	6.1	2.2
	富士見台	158	32.9	39.9	35.4	47.5	51.3	10.1	25.3	43.0	46.8	6.3	12.7	3.8	1.9
	南部	169	27.2	45.6	29.6	34.3	61.5	13.0	30.8	30.2	46.7	12.4	14.2	3.6	1.2

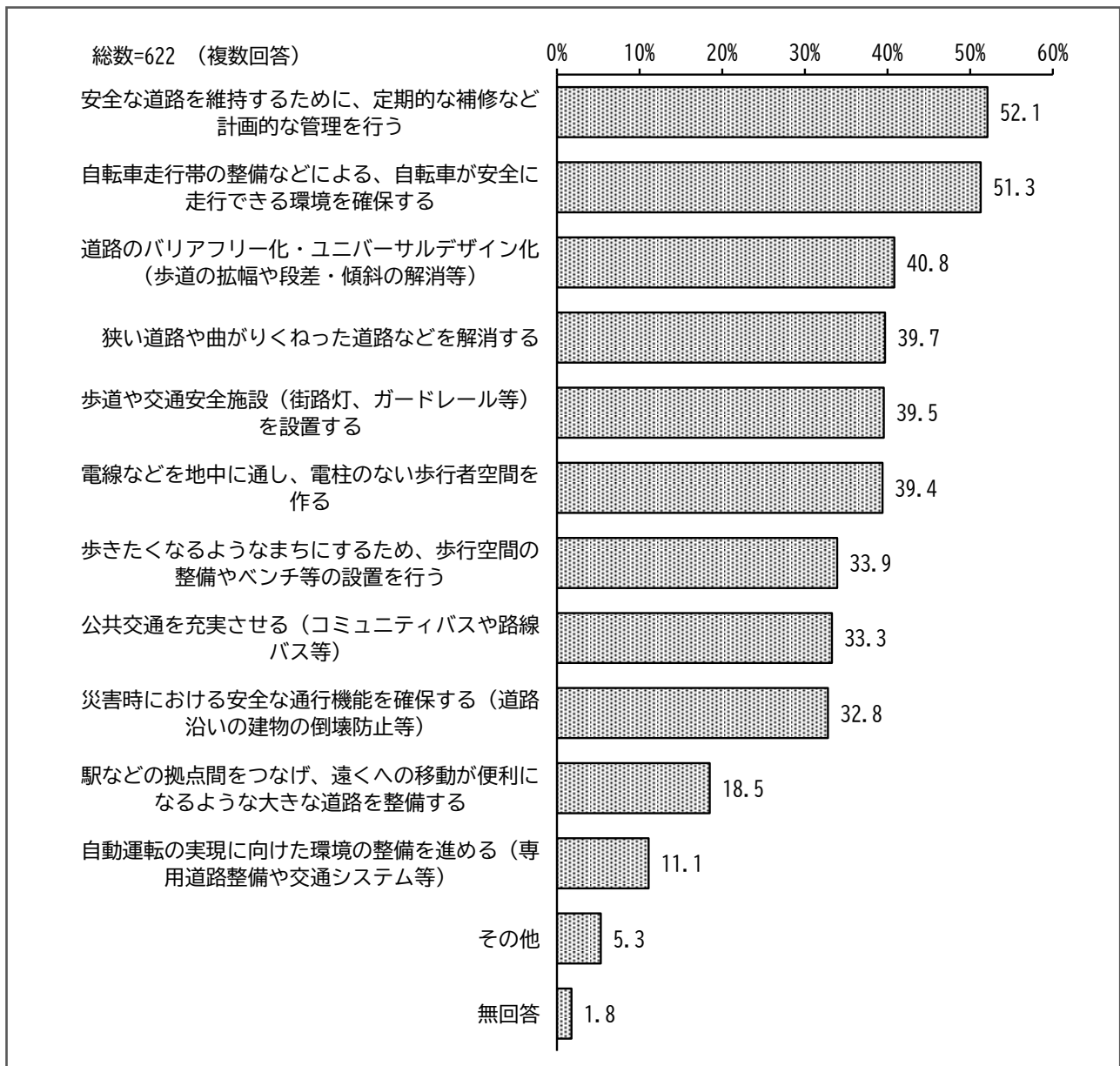
【設問間クロス】

(問7) 定住意向との関係を見ると、定住意向の違いによる差が見られる。特に「農地を保全する」の項目では、「住み続けたい」と回答した人の割合が、「市内の他の場所に移りたい」及び「市外に移りたい」と回答した人の割合を大きく上回っている。また、「生け垣などの宅地での緑化や、マンションやビルでの壁面・屋上などの緑化を推進する」「矢川や湧水などの水辺を活かした水に親しめる空間を整備する」「街路樹や花壇のある道路、緑道などを整備する」の項目では、「住み続けたい」及び「市内の他の場所に移りたい」と回答した人の割合が、「市外に移りたい」と回答した人の割合を大きく上回っている。一方、「新しく公園を作る」の項目では、「住み続けたい」と回答した人の割合が、「市内の他の場所に移りたい」及び「市外に移りたい」と回答した人の割合より低くなっている。

単位：％

	全体	生け垣などの宅地での緑化や、 マンションやビルでの壁面・ 屋上などの緑化を推進する	農地を保全する	保全すべき緑地や樹木の所有者に対し て、財政的に支援を行う	公共施設の敷地での緑化を 推進する	矢川や湧水などの水辺を活かした水に 親しめる空間を整備する	まとまった緑の空間を、 市で購入する	斜面地や、がけ地の防災のために みどりの保全を行う	街路樹や花壇のある道路、 緑道などを整備する	既にある公園をより 使いやすくする	新しい公園を作る	ポケットパークなど、 身近なところにみどりに 触れられる空間を作る	その他	無回答	
全体	622	31.4	39.5	31.7	42.8	49.7	10.3	26.2	41.6	45.8	11.4	15.1	4.5	1.9	
(問7) 定住意向	住み続けたい	419	31.0	43.4	34.1	44.6	53.9	11.0	26.5	45.1	46.1	9.5	14.3	3.8	1.2
	市内の他の場所 に移りたい	32	37.5	31.3	34.4	53.1	59.4	3.1	25.0	53.1	15.6	15.6	3.1	-	
	市外に移りたい	45	15.6	26.7	28.9	40.0	28.9	11.1	22.2	22.2	42.2	17.8	11.1	6.7	4.4
	どちらともいえない	119	37.8	32.8	23.5	36.1	40.3	10.1	27.7	35.3	45.4	14.3	18.5	5.9	3.4

(問 16) 国立市の道路・交通環境の向上に向けて、今後、どのような取組が重要になるとお考えですか。(〇はいくつでも)



**【全体】**

「安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う」が 52.1%と最も多く、次いで「自転車走行帯の整備などによる、自転車が安全に走行できる環境を確保する」が 51.3%となっており、この2つが過半数を超えている。また、次いで、「道路のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化 (歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等)」が 40.8%、「狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する」が 39.7%、「歩道や交通安全施設 (街路灯、ガードレール等) を設置する」が 39.5%、「電柱などを地中に通し、電柱のない歩行者空間を作る」が 39.4%となっており、これらは概ね 40%前後となっている。

【属性別】

性別にみると、女性の第1位の回答は「自転車走行帯の整備などによる、自転車が安全に走行できる環境を確保する」である一方で、男性の第1位の回答は「安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う」となっている。

年齢別にみると、50代以下では第1位の回答が「自転車走行帯の整備などによる、自転車が安全に走行できる環境を確保する」となっているが、60代では「安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う」及び「道路のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化（歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等）」、70代以上では「歩きたくなるようなまちにするため、歩行空間の整備やベンチ等の設置を行う」が第1位となっている。なお、40代では同率で「安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う」も第1位となっている。また、「狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する」については、10代・20代では第2位、30代では第3位となっており、若い世代では既存道路の改善を望む傾向が見られる。

地域別にみると、北地域及び富士見台地域では「道路のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化（歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等）」、「公共交通を充実させる（コミュニティバスや路線バス等）」及び「歩きたくなるようなまちにするため、歩行空間の整備やベンチ等の設置を行う」の割合が他の2地域より多くなっている。また、南部地域では「狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する」の割合が他の3地域より多くなっている。

単位：%

		全体	歩道や段差・傾斜の解消等	安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う	狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する	駅などの拠点間をつなげ、遠くへの移動が便利になるような大きな道路を整備する	歩道や交通安全施設（街路灯、ガードレール等）を設置する	道路のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化（歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等）	電線などを地中に通し、電柱のない歩行者空間を作る	災害時における安全な通行機能確保する（道路沿いの建物の倒壊防止等）	公共交通を充実させる（コミュニティバスや路線バス等）	自転車走行帯の整備などによる、自転車が安全に走行できる環境を確保する	自動運転の実現に向けた環境の整備を進める（専用道路整備や交通システム等）	歩きたくなるようなまちにするため、歩行空間の整備やベンチ等の設置を行う	その他	無回答
全体		622	18.5	39.7	52.1	39.5	40.8	39.4	32.8	33.3	51.3	11.1	33.9	5.3	1.8	
性別	女性	370	15.1	41.4	51.9	40.8	45.4	38.9	37.0	37.0	53.2	10.3	37.0	4.9	1.4	
	男性	235	23.0	38.7	52.3	38.3	33.2	41.7	25.1	27.7	48.9	12.3	29.8	6.4	1.3	
	その他	1	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	
年齢	10代・20代	79	20.3	46.8	46.8	44.3	38.0	26.6	34.2	27.8	54.4	8.9	25.3	6.3	-	
	30代	93	24.7	48.4	55.9	44.1	23.7	37.6	29.0	30.1	59.1	10.8	26.9	3.2	-	
	40代	101	24.8	41.6	51.5	43.6	33.7	30.7	29.7	31.7	51.5	12.9	26.7	5.9	2.0	
	50代	131	16.0	39.7	53.4	41.2	43.5	48.1	39.7	32.8	56.5	16.8	32.8	8.4	-	
	60代	98	13.3	36.7	54.1	32.7	54.1	48.0	25.5	31.6	51.0	8.2	34.7	3.1	2.0	
	70歳以上	118	13.6	29.7	49.2	33.1	47.5	39.8	35.6	42.4	37.3	6.8	51.7	4.2	5.9	
居住地域	北	64	18.8	43.8	50.0	39.1	50.0	45.3	32.8	40.6	50.0	10.9	43.8	3.1	3.1	
	東・中・西	230	18.3	35.7	52.2	37.8	38.3	40.4	32.2	24.3	48.7	10.4	31.3	6.5	1.7	
	富士見台	158	18.4	34.8	58.9	39.9	45.6	40.5	38.6	40.5	50.6	11.4	41.8	3.8	1.3	
	南部	169	18.9	48.5	46.2	42.0	36.1	34.9	28.4	36.1	56.2	11.8	26.6	5.9	1.8	

【設問間クロス】

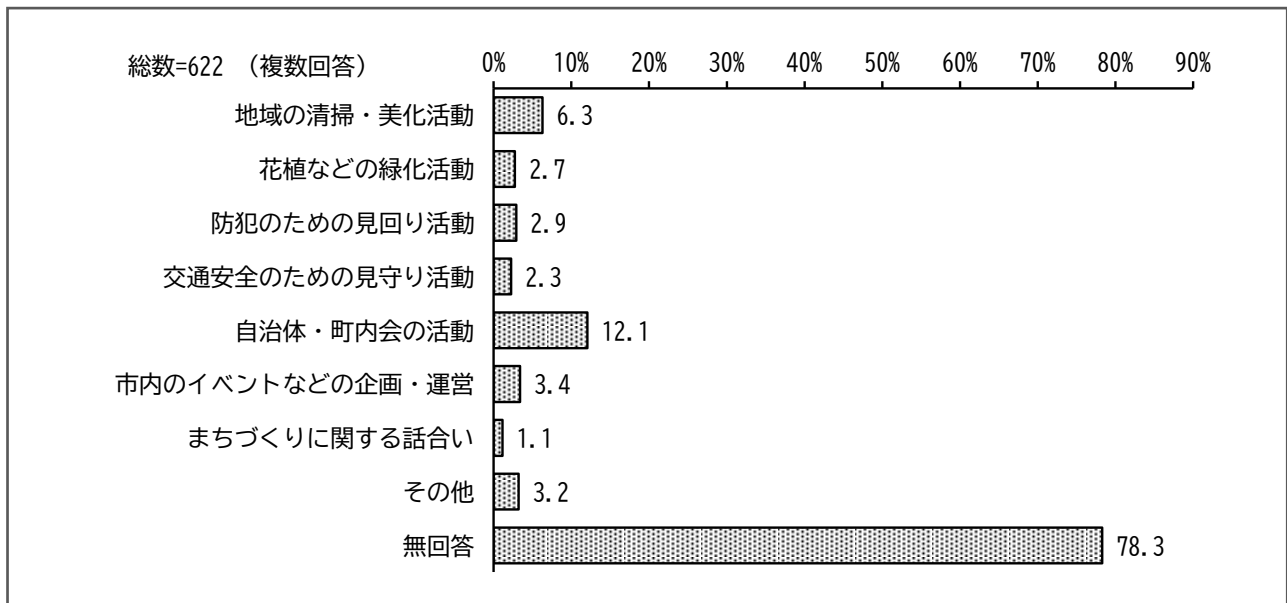
(問7) 定住意向との関係を見ると、定住意向の違いによる差が見られる。特に「狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する」の項目では、「市外に移りたい」と回答した人の割合が「住み続けたい」及び「市内の他の場所に移りたい」と回答した人の割合より多い。一方、「道路バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化（歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等）」や「電線などを地中に通し、電柱のない歩行者空間を作る」の項目では、「住み続けたい」と回答した人の割合が「市外に移りたい」と回答した人の割合より多くなっている。

単位：％

		全体	駅などの拠点間をつなげ、遠くへの移動が便利になるような大きな道路を整備する	狭い道路や曲がりくねった道路などを解消する	安全な道路を維持するために、定期的な補修など計画的な管理を行う	歩道や交通安全施設（街路灯、ガードレール等）を設置する	道路のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化（歩道の拡幅や段差・傾斜の解消等）	電線などを地中を通し、電柱のない歩行者空間を作る	災害時における安全な通行機能を確保する（道路沿いの建物の倒壊防止等）	公共交通を充実させる（コミュニティバスや路線バス等）	自転車走行帯の整備などによる、自転車が安全に走行できる環境を確保する	自動運転の実現に向けた環境の整備を進める（専用道路整備や交通システム等）	歩きたくなくなるようなまちにするため、歩行空間の整備やベンチ等の設置を行う	その他	無回答
全体		622	18.5	39.7	52.1	39.5	40.8	39.4	32.8	33.3	51.3	11.1	33.9	5.3	1.8
（問7） 定住意向	住み続けたい	419	16.7	37.5	54.9	40.1	45.3	40.1	33.7	32.5	51.3	11.2	36.0	4.5	1.9
	市内の他の場所に移りたい	32	21.9	43.8	59.4	53.1	37.5	31.3	31.3	28.1	65.6	12.5	37.5	6.3	-
	市外に移りたい	45	24.4	51.1	42.2	37.8	31.1	33.3	28.9	31.1	35.6	4.4	33.3	6.7	2.2
	どちらともいえない	119	21.8	42.0	45.4	34.5	27.7	42.9	31.1	37.8	51.3	12.6	26.1	7.6	1.7

## 6 まちづくりへの参画や協働について

(問 17-①) あなたは、次の活動に現在、参加されていますか。(○はそれぞれいくつでも)



### 【全体】

現在、参加している活動としては、「自治体・町内会の活動」が12.1%と最も多く、次いで「地域の清掃・美化活動」が6.3%、「市内のイベントなどの企画・運営」が3.4%となっている。一方、「無回答」(参加していないが含まれる)が78.3%となっている。

【属性別】

年齢別にみると、年齢があがるほど、全体的に活動に参加する割合が多い傾向が見られるが、70歳以上ではその割合が減少している。

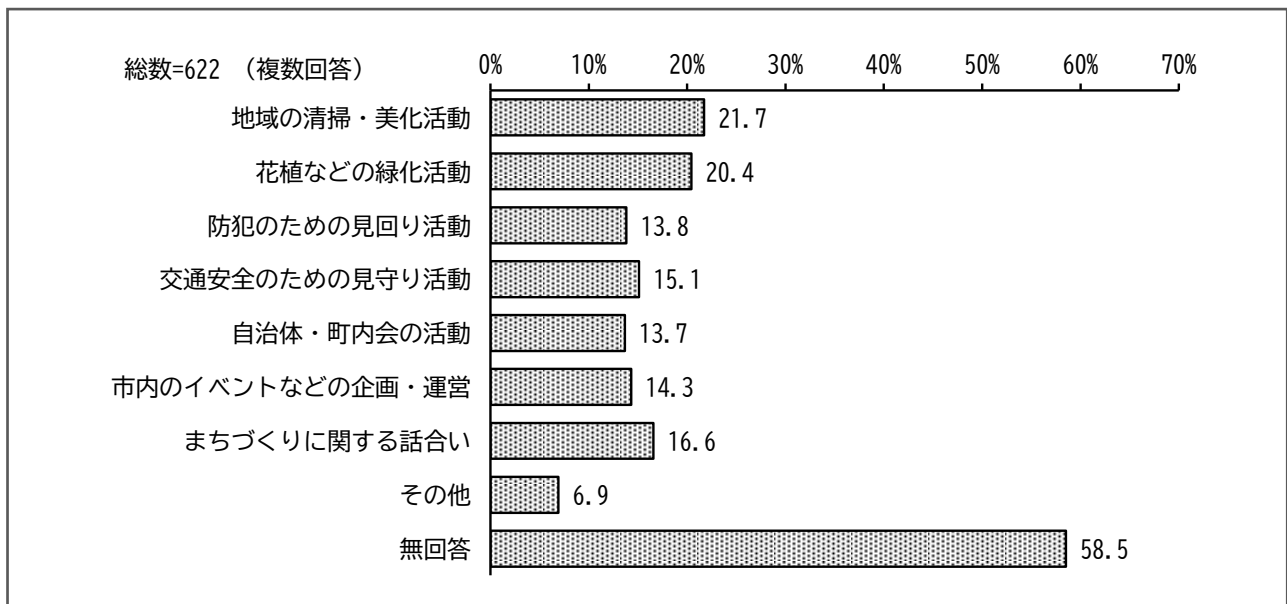
地域別にみると、北地域及び南部地域では、他の2地域と比べて活動に参加する割合が多くなっている。一方、富士見台地域では「花植などの緑化活動」については他の3地域より割合が多い。

単位：%

		全体	地域の清掃・美化活動	花植などの緑化活動	防犯のための見回り活動	交通安全のための見守り活動	自治体・町内会の活動	市内のイベントなどの企画・運営	まちづくりに関する話し合い	その他	無回答
全体		622	6.3	2.7	2.9	2.3	12.1	3.4	1.1	3.2	78.3
性別	女性	370	4.6	2.7	1.6	1.6	10.8	1.9	1.1	3.2	80.5
	男性	235	8.5	2.6	4.7	3.0	14.0	5.5	1.3	3.4	74.9
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年齢	10代・20代	79	1.3	1.3	1.3	1.3	5.1	6.3	-	1.3	88.6
	30代	93	5.4	2.2	2.2	4.3	6.5	2.2	1.1	1.1	86.0
	40代	101	3.0	1.0	2.0	3.0	8.9	-	1.0	-	84.2
	50代	131	6.1	2.3	2.3	0.8	13.0	3.1	0.8	6.9	75.6
	60代	98	10.2	3.1	4.1	1.0	21.4	6.1	3.1	4.1	66.3
	70歳以上	118	10.2	5.1	4.2	2.5	14.4	2.5	0.8	4.2	73.7
居住地域	北	64	4.7	3.1	4.7	3.1	15.6	3.1	-	3.1	76.6
	東・中・西	230	3.5	1.3	1.7	1.7	8.7	2.6	1.3	2.2	83.5
	富士見台	158	5.1	5.1	1.9	0.6	12.0	3.2	1.3	5.1	78.5
	南部	169	11.8	2.4	4.7	4.1	15.4	4.7	1.2	3.0	71.6

(問 17-②) また、現在参加されているものも含めて、今後参加したいと思いますか。

(○はそれぞれいくつでも)



#### 【全体】

今後、参加したい活動としては、「地域の清掃・美化活動」が 21.7%と最も多く、次いで「花植などの緑化活動」が 20.4%、「まちづくりに関する話合い」が 16.6%となっている。一方、「無回答」(参加したいと思わないが含まれる)は 58.5%となっている。

【属性別】

性別にみると、男性の方が女性よりも参加意向が強い傾向が見られ、「地域の清掃・美化活動」は24.7%、「まちづくりに関する話合い」は23.4%となっている。一方で、「自治体・町内会の活動」の割合は最も少なく15.7%となっている。

年齢別にみると、年齢が若いほど参加意向が強い傾向が見られる。特に、10代・20代では「地域の清掃・美化活動」及び「花植などの緑化活動」が30.4%と最も多く、次いで「自治体・町内会の活動」が26.6%となっており、いずれの項目も20%を超えている。

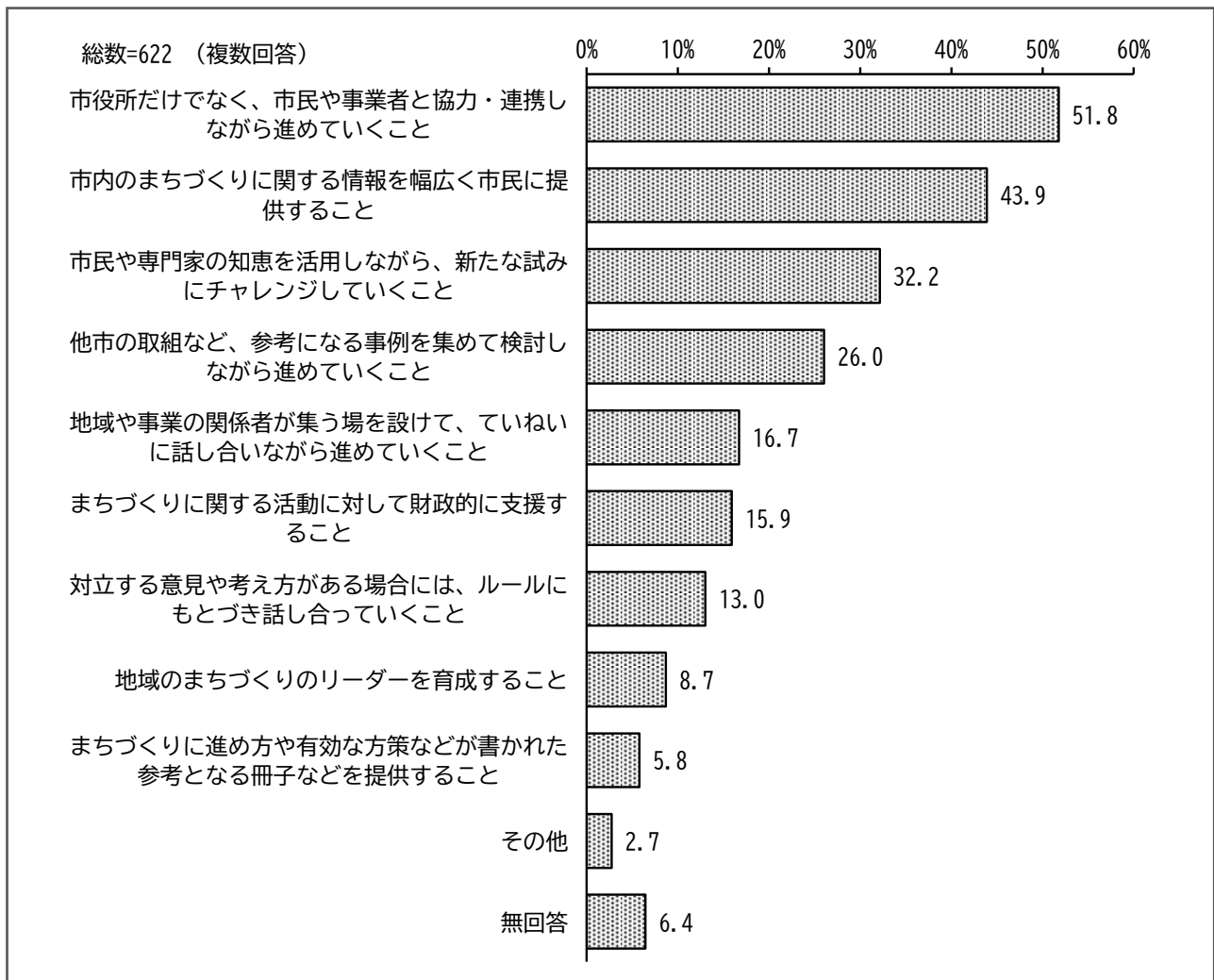
地域別にみると、東・中・西地域では、他の地域に比べて全体的に参加意向が強い傾向が見られる一方で、北地域では参加意向が弱い傾向が見られる。

単位：%

		全体	地域の清掃・美化活動	花植などの緑化活動	防犯のための見回り活動	交通安全のための見守り活動	自治体・町内会の活動	市内のイベントなどの企画・運営	まちづくりに関する話合い	その他	無回答
全体		622	21.7	20.4	13.8	15.1	13.7	14.3	16.6	6.9	58.5
性別	女性	370	20.0	21.4	11.1	14.1	12.4	12.4	12.7	5.9	61.1
	男性	235	24.7	19.1	18.3	17.4	15.7	17.4	23.4	8.9	53.6
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0
年齢	10代・20代	79	30.4	30.4	25.3	24.1	26.6	25.3	22.8	17.7	50.6
	30代	93	24.7	22.6	20.4	18.3	15.1	18.3	18.3	7.5	57.0
	40代	101	20.8	19.8	12.9	19.8	17.8	16.8	14.9	8.9	52.5
	50代	131	24.4	20.6	10.7	13.0	10.7	13.7	17.6	4.6	57.3
	60代	98	20.4	19.4	17.3	17.3	13.3	12.2	19.4	4.1	56.1
	70歳以上	118	12.7	13.6	2.5	3.4	4.2	3.4	9.3	2.5	73.7
居住地域	北	64	14.1	15.6	9.4	12.5	7.8	10.9	12.5	6.3	67.2
	東・中・西	230	25.2	23.0	15.7	17.0	13.5	13.0	19.1	7.8	55.2
	富士見台	158	19.6	17.1	13.9	12.7	14.6	15.8	12.0	6.3	62.0
	南部	169	21.9	21.9	13.0	16.0	15.4	16.0	18.9	6.5	56.2

(問 18) 今後、国立市内のまちづくりを進めていくにあたり、大切だと思うことは何ですか。

(○は3つまで)



**【全体】**

「市役所だけでなく、市民や事業者と協力・連携しながら進めていくこと」が51.8%と最も多く、次いで「市内のまちづくりに関する情報を幅広く市民に提供すること」が43.9%、「市民や専門家の知恵を活用しながら、新たな試みにチャレンジしていくこと」が32.2%となっている。

【属性別】

年齢別にみると、30代以上では第1位の回答が「市役所だけでなく、市民や事業者と協力・連携しながら進めていくこと」となっているが、10代・20代では「市内のまちづくりに関する情報を幅広く市民に提供すること」となっている。また、30代以下では、40代以上と異なり「他市の取組など、参考になる事例を集めて検討しながら進めていくこと」が第3位に入っている。

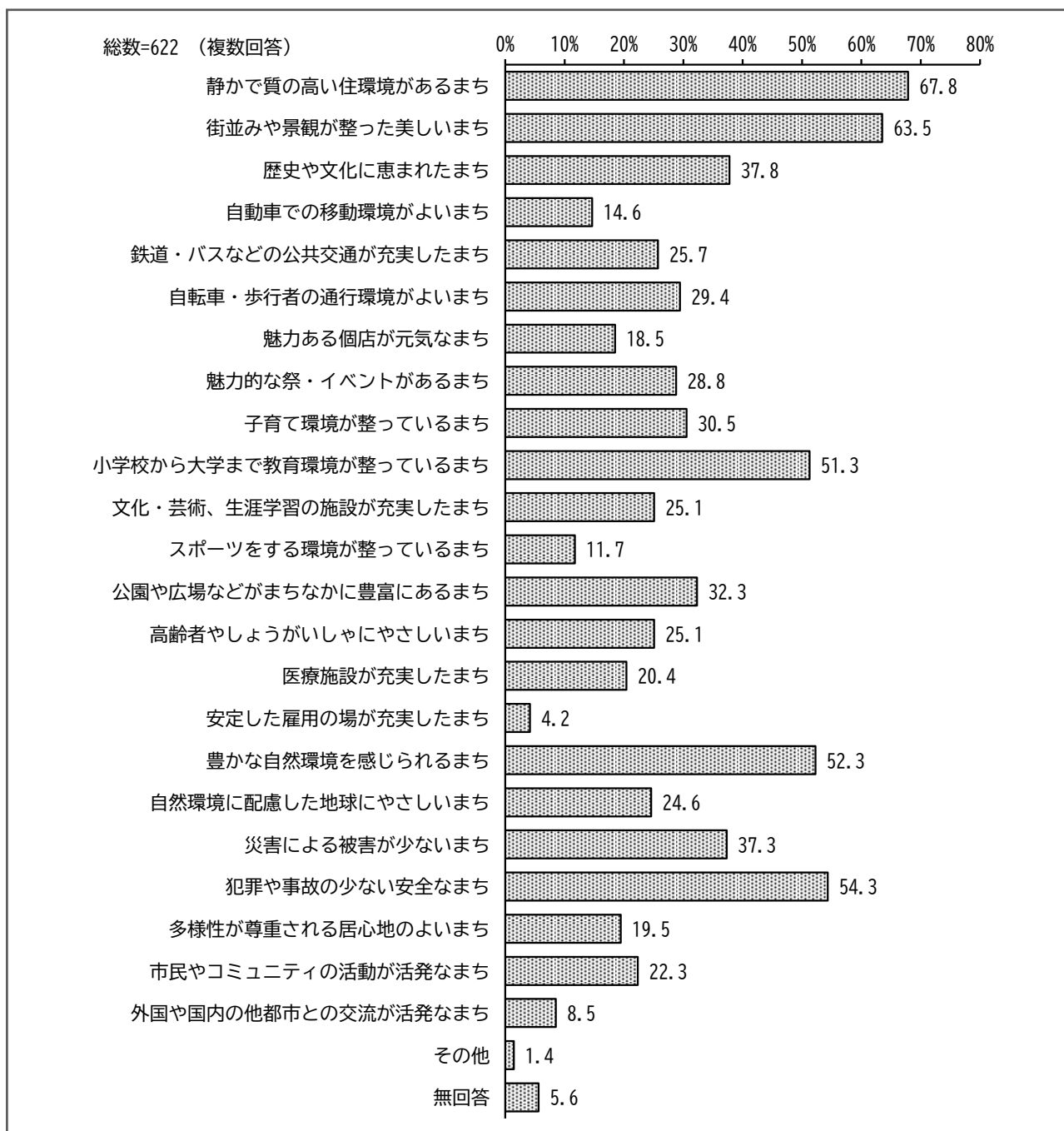
性別及び地域別では、あまり大きな差は見られない。

単位：％

		全体	市役所だけでなく、市民や事業者と協力・連携しながら進めていくこと	市内のまちづくりに関する情報を幅広く市民に提供すること	地域や事業の関係者が集う場を設けて、ていねいに話し合いながら進めていくこと	地域のまちづくりのリーダーを育成すること	まちづくりに関する活動に対して財政的に支援すること	対立する意見や考え方がある場合には、ルールにもとづき話し合っていくこと	市民や専門家の知恵を活用しながら、新たな試みにチャレンジしていくこと	まちづくりに進め方や有効な方策などが書かれた参考となる冊子などを提供すること	他市の取組など、参考になる事例を集めて検討しながら進めていくこと	その他	無回答
全体		622	51.8	43.9	16.7	8.7	15.9	13.0	32.2	5.8	26.0	2.7	6.4
性別	女性	370	52.7	42.4	17.3	7.8	15.4	13.2	31.1	4.1	27.8	2.4	7.0
	男性	235	51.5	47.2	16.6	9.4	17.4	12.3	34.5	8.9	24.7	3.0	3.8
	その他	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
年齢	10代・20代	79	40.5	43.0	19.0	7.6	17.7	11.4	24.1	7.6	35.4	1.3	3.8
	30代	93	54.8	49.5	17.2	5.4	19.4	9.7	31.2	6.5	31.2	6.5	1.1
	40代	101	50.5	42.6	14.9	10.9	12.9	17.8	43.6	5.9	16.8	1.0	6.9
	50代	131	58.8	44.3	17.6	9.9	15.3	13.7	29.8	3.8	27.5	2.3	5.3
	60代	98	53.1	41.8	19.4	6.1	20.4	11.2	28.6	10.2	24.5	1.0	8.2
	70歳以上	118	49.2	43.2	13.6	10.2	11.9	12.7	33.1	2.5	23.7	4.2	11.9
居住地域	北	64	51.6	51.6	15.6	6.3	10.9	12.5	39.1	6.3	18.8	3.1	6.3
	東・中・西	230	53.5	38.7	14.8	9.1	15.7	13.9	34.8	5.2	28.3	3.5	5.2
	富士見台	158	44.9	45.6	20.9	8.2	15.2	15.2	29.1	7.6	28.5	2.5	8.2
	南部	169	56.2	46.7	16.0	9.5	18.9	9.5	28.4	4.7	23.7	1.8	6.5

(問 19) あなたが思う「現在の国立市のイメージ」と、あなたが「将来的に暮らしたい国立市のイメージ」をそれぞれの欄の番号に○をつけてください。(それぞれ○はいくつでも)

■現在の国立市のイメージ



【全体】

現在の国立市のイメージとして上位に挙げられたものは、「静かで質の高い住環境があるまち」が 67.8%、「街並みや景観が整った美しいまち」が 63.5%、「犯罪や事故の少ない安全なまち」が 54.3%、「豊かな自然環境を感じられるまち」が 52.3%、「小学校から大学まで教育環境が整っているまち」が 51.3%となっている。一方、下位では、「安定した雇用の場が充実したまち」が 4.2%、「外国や国内の他都市との交流が活発なまち」が 8.5%、「スポーツをする環境が整っているまち」が 11.7%などとなっている。

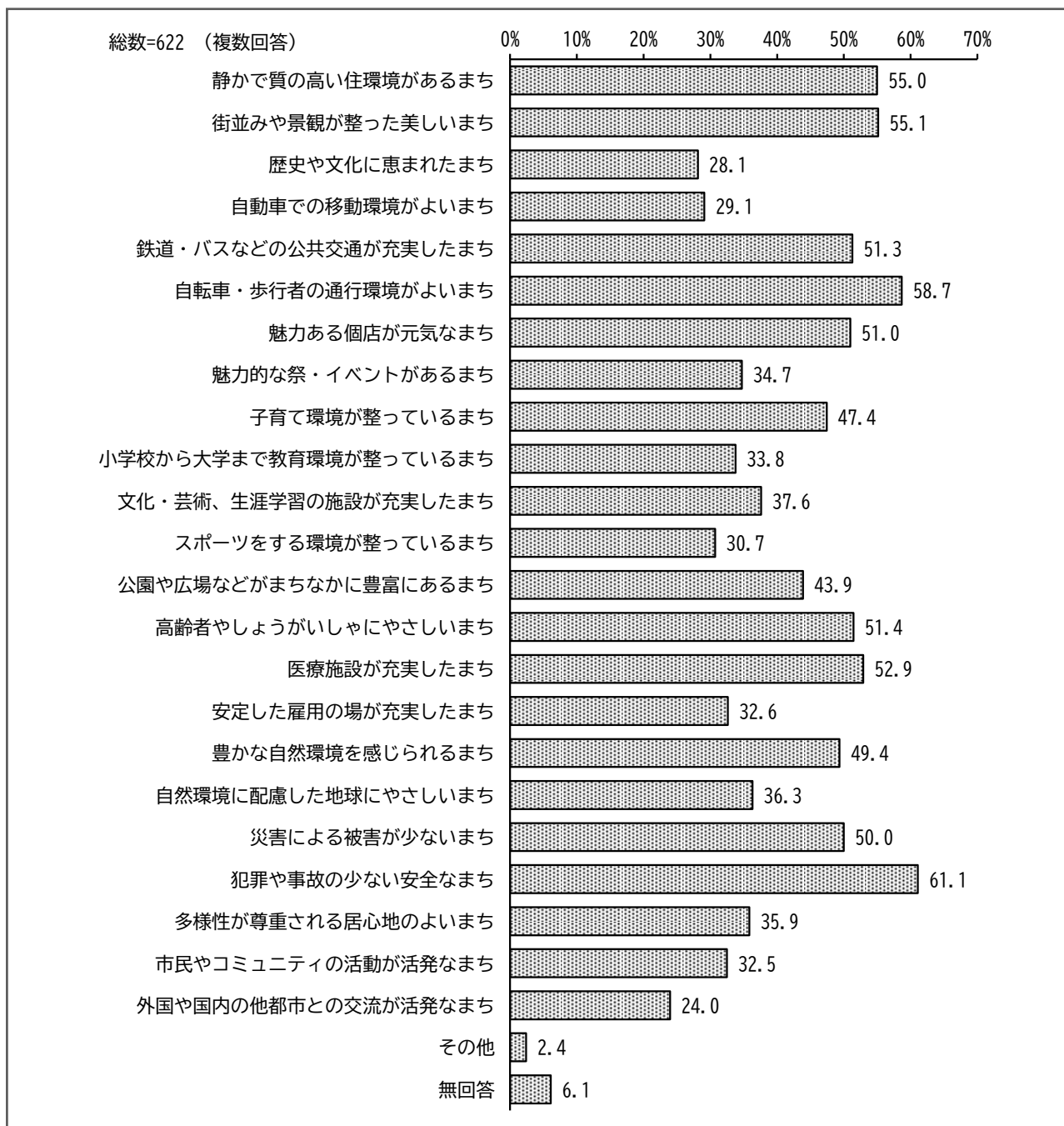
## 【属性別】

属性ごとに、現在の国立市のイメージとしての第3位までの項目をみると、ほとんどの属性で、「静かで質の高い住環境があるまち」「街並みや景観が整った美しいまち」「犯罪や事故の少ない安全なまち」が入っている。一方、それ以外の項目が3位以内に入っている属性をみると、「小学校から大学まで教育環境が整っているまち」が10代・20代、40代及び北地域で、「豊かな自然環境を感じられるまち」が女性、50代、70歳以上及び南部地域で入っている。

単位：％

		第1位	第2位	第3位
性別	女性	静かで質の高い住環境があるまち：67.8%	街並みや景観が整った美しいまち：66.5%	豊かな自然環境を感じられるまち／犯罪や事故の少ない安全なまち：55.1%
	男性	静かで質の高い住環境があるまち：68.5%	街並みや景観が整った美しいまち：59.1%	犯罪や事故の少ない安全なまち：54.0%
年齢	10代・20代	静かで質の高い住環境があるまち：70.9%	小学校から大学まで教育環境が整っているまち：69.6%	街並みや景観が整った美しいまち／犯罪や事故の少ない安全なまち：64.6%
	30代	静かで質の高い住環境があるまち：76.3%	街並みや景観が整った美しいまち 犯罪や事故の少ない安全なまち：73.1%	
	40代	静かで質の高い住環境があるまち：74.3%	街並みや景観が整った美しいまち：62.4%	小学校から大学まで教育環境が整っているまち／犯罪や事故の少ない安全なまち：55.4%
	50代	静かで質の高い住環境があるまち：72.5%	街並みや景観が整った美しいまち：71.8%	豊かな自然環境を感じられるまち：55.7%
	60代	街並みや景観が整った美しいまち：66.3%	静かで質の高い住環境があるまち：64.3%	犯罪や事故の少ない安全なまち：52.0%
	70歳以上	静かで質の高い住環境があるまち：50.8%	豊かな自然環境を感じられるまち：46.6%	街並みや景観が整った美しいまち：44.1%
居住地域	北	静かで質の高い住環境があるまち：68.8%	犯罪や事故の少ない安全なまち：67.2%	街並みや景観が整った美しいまち／小学校から大学まで教育環境が整っているまち：59.4%
	東・中・西	静かで質の高い住環境があるまち：74.3%	街並みや景観が整った美しいまち：70.9%	犯罪や事故の少ない安全なまち：56.1%
	富士見台	街並みや景観が整った美しいまち：67.1%	静かで質の高い住環境があるまち：65.8%	犯罪や事故の少ない安全なまち：57.0%
	南部	静かで質の高い住環境があるまち：60.4%	豊かな自然環境を感じられるまち：59.2%	街並みや景観が整った美しいまち：51.5%

## ■将来的に暮らしたい国立市のイメージ



### 【全体】

将来的に暮らしたい国立市のイメージとして上位に挙げられたものは、「犯罪や事故の少ない安全なまち」が61.1%、「自転車・歩行者の通行環境がよいまち」が58.7%、「街並みや景観が整った美しいまち」が55.1%、「静かで質の高い住環境があるまち」が55.0%、「医療施設が充実したまち」が52.9%となっている。一方、下位では、「外国や国内の他都市との交流が活発なまち」が24.0%、「歴史や文化に恵まれたまち」が28.1%、「自動車での移動環境がよいまち」が29.1%などとなっている。

【属性別】

属性ごとに、将来的に暮らしたい国立市のイメージとしての第3位までの項目をみると、すべての属性において「犯罪や事故の少ない安全なまち」が入っている。

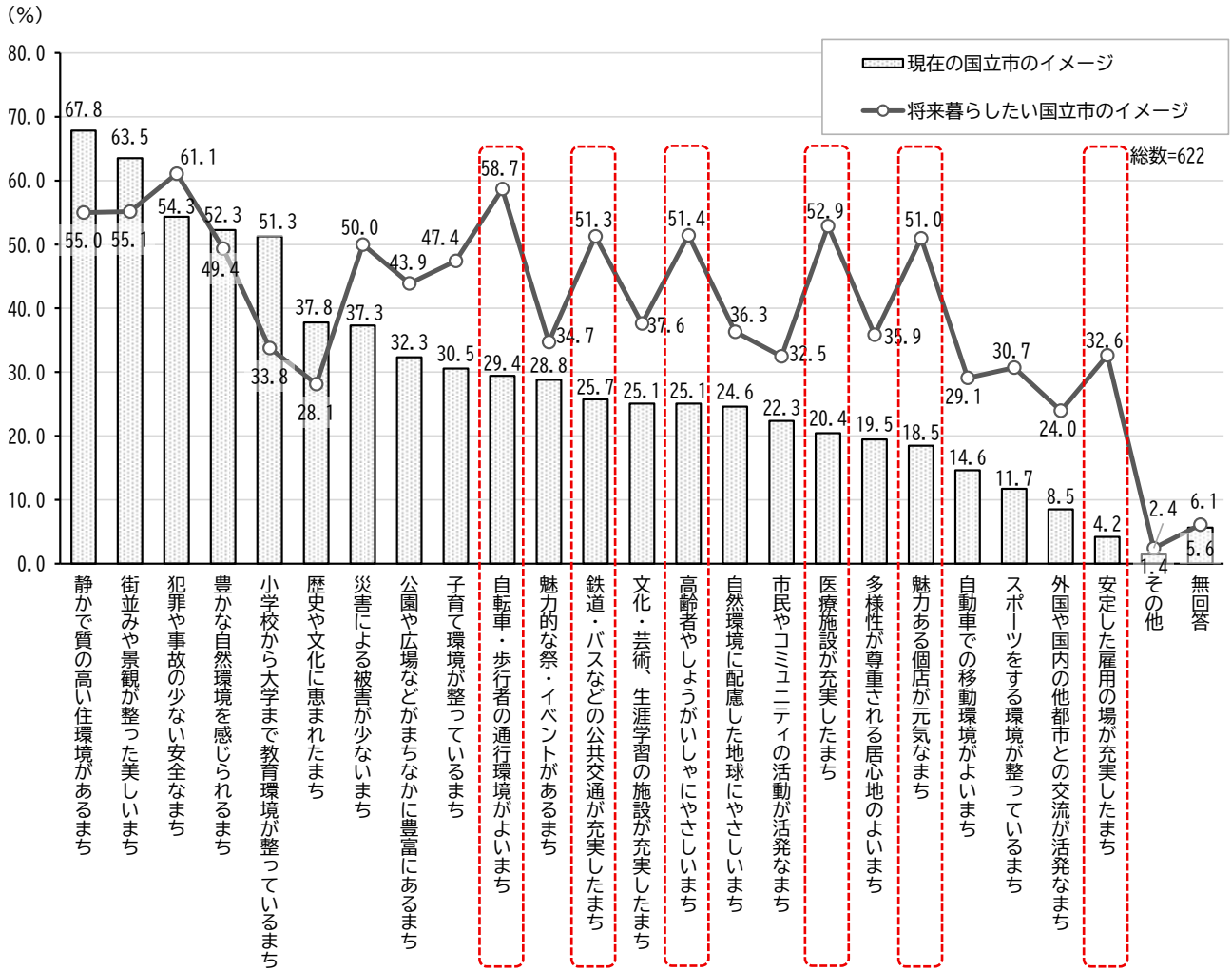
年代別にみると、30代以下では「子育て環境が整っているまち」が第1位となっている一方で、70歳以上では「高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち」が第1位となっている。また、40代では「魅力ある個店が元気なまち」が第3位に入っている。

地域別にみると、北地域及び南部地域では「自転車・歩行者の通行環境がよいまち」が第1位となっているが、東・中・西地域では3位以内に入っていない。また、南部地域では「医療施設が充実したまち」が第3位に入っている。

単位：％

		第1位	第2位	第3位
性別	女性	犯罪や事故の少ない安全なまち：63.5%	街並みや景観が整った美しいまち：60.0%	自転車・歩行者の通行環境がよいまち：58.6%
	男性	自転車・歩行者の通行環境がよいまち：59.6%	犯罪や事故の少ない安全なまち：59.1%	静かで質の高い住環境があるまち：54.9%
年齢	10代・20代	子育て環境が整っているまち：65.8%	自転車・歩行者の通行環境がよいまち 犯罪や事故の少ない安全なまち：64.6%	
	30代	子育て環境が整っているまち：71.0%	自転車・歩行者の通行環境がよいまち：69.9%	犯罪や事故の少ない安全なまち：66.7%
	40代	自転車・歩行者の通行環境がよいまち：69.3%	鉄道・バスなどの公共交通が充実したまち：64.4%	魅力ある個店が元気なまち／犯罪や事故の少ない安全なまち：60.4%
	50代	犯罪や事故の少ない安全なまち：67.9%	街並みや景観が整った美しいまち：60.3%	静かで質の高い住環境があるまち：57.3%
	60代	犯罪や事故の少ない安全なまち：57.1%	静かで質の高い住環境があるまち：54.1%	自転車・歩行者の通行環境がよいまち／高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち：52.0%
	70歳以上	高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち：55.9%	犯罪や事故の少ない安全なまち：51.7%	豊かな自然環境を感じられるまち：50.0%
居住地域	北	自転車・歩行者の通行環境がよいまち 犯罪や事故の少ない安全なまち：60.9%		静かで質の高い住環境があるまち：56.3%
	東・中・西	犯罪や事故の少ない安全なまち：63.9%	静かで質の高い住環境があるまち：60.4%	街並みや景観が整った美しいまち：60.0%
	富士見台	犯罪や事故の少ない安全なまち：64.6%	静かで質の高い住環境があるまち 街並みや景観が整った美しいまち：60.1%	
	南部	自転車・歩行者の通行環境がよいまち：59.2%	犯罪や事故の少ない安全なまち：54.4%	医療施設が充実したまち：53.8%

## ■現在のイメージと将来のイメージの比較



### 【全体】

将来暮らしたい国立市のイメージと比較して、現在の国立市のイメージの回答割合が 25 ポイント以上低い項目は「医療施設が充実したまち」「魅力ある個店が元気なまち」（ともに△32.5 ポイント）、「自転車・歩行者の通行環境がよいまち」（△29.3 ポイント）、「安定した雇用の場が充実したまち」（△28.5 ポイント）、「高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち」（△26.4 ポイント）、「鉄道・バスなどの公共交通が充実したまち」（△25.6 ポイント）となっている。

## 【属性別】

属性ごとに、将来暮らしたい国立市のイメージと比較して、現在の国立市のイメージの回答割合が25ポイント以上低い項目をみると、「医療施設が充実したまち」はすべての属性で入っており、「魅力ある個店が元気なまち」は70歳以上を除くすべての属性で入っている。

各属性において回答割合の差が大きい項目は、性別にみると、女性では第3位に「安定した雇用の場が充実したまち」が入っている。

年代別にみると、10代・20代では「安定した雇用の場が充実したまち」が第1位となっており、30代では「鉄道・バスなどの公共交通が充実したまち」が第2位に入っている。

## 「将来暮らしたい国立市のイメージ」と「現在の国立市のイメージ」の回答割合の差が大きい項目

		第1位	第2位	第3位
性別	女性	医療施設が充実したまち ( $\Delta 37.0P$ ※)	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 30.5P$ )	安定した雇用の場が充実したまち ( $\Delta 30.0P$ )
	男性	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 38.3P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 32.3P$ )	高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち ( $\Delta 29.4P$ )
年齢	10代・20代	安定した雇用の場が充実したまち ( $\Delta 53.2P$ )	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 35.4P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 31.6P$ )
	30代	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 39.8P$ )	鉄道・バスなどの公共交通が充実したまち 高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち ( $\Delta 34.4P$ )	
	40代	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 45.5P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 42.6P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 40.6P$ )
	50代	医療施設が充実したまち ( $\Delta 31.3P$ )	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 29.8P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 28.2P$ )
	60代	高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち ( $\Delta 35.7P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 33.7P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち／魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 31.6P$ )
	70歳以上	高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち 医療施設が充実したまち ( $\Delta 26.3P$ )		魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 24.6P$ )
居住地域	北	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 32.8P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 29.7P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 28.1P$ )
	東・中・西	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 37.0P$ )	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 31.3P$ )	高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち／医療施設が充実したまち ( $\Delta 29.6P$ )
	富士見台	安定した雇用の場が充実したまち ( $\Delta 32.3P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 31.6P$ )	魅力ある個店が元気なまち ( $\Delta 29.7P$ )
	南部	自転車・歩行者の通行環境がよいまち ( $\Delta 39.6P$ )	医療施設が充実したまち ( $\Delta 38.5P$ )	鉄道・バスなどの公共交通が充実したまち ( $\Delta 34.3P$ )

※P=ポイント

(問 20) あなたが考える国立市の将来像のフレーズを 30 文字以内でご記入ください。今後の国立市の将来像の検討の参考とさせていただきます。(案はひとつのみ)

問 20 は記述式の設問であり、分析を一橋大学七丈教授に協力を依頼し、AI を活用した分類整理を行った。AI では回答を以下の 20 のクラスタに分類しており、382 件の回答をクラスタ分類ごとに示す。

No.	クラスタ	クラスタの概要
0	落ち着いた住環境と街並み	このクラスタは、国立市や近隣市に住む市民・近隣住民が、国立市の住環境や街並みに対して抱く価値観とニーズを反映しています。安心、静けさ、景観、利便性が核となる価値です。具体的には、治安の良さ、落ち着いた雰囲気、整備された街並み、そして都心へのアクセスの良さといったハードとソフト両面のニーズが見られます。特に、文教地区としての閑静な環境や、おしゃれで品の良い街並みが評価されており、日々の生活において穏やかで質の高い暮らしを求める声が多く聞かれます。
1	住みやすさと利便性を両立	このクラスタは、国立市への転入意向を持つ近隣住民や、住み続けたいと考える市民の意見を反映しています。安心、利便性、住環境の良さを核とする価値観が見られます。ニーズのレイヤとしては、治安維持や交通網の整備といった〈ハード〉面と、教育環境の充実や街の雰囲気といった〈ソフト〉面が併用されています。特に、駅へのアクセスが良いバス路線や、都心への電車の良さが生活の利便性を高めると考えられています。国立市が持つ文教地区としてのブランドイメージや、落ち着いた街並みが評価されています。
2	子育て世代が安心できる街	本クラスタは、子育て世代とその子どもたちが安心して快適に暮らせる国立市を望む声を中心に構成されています。安心、安全、交流、利便といった価値が重視されています。ニーズのレイヤは、子どもの遊び場や施設整備といった〈ハード〉面と、見守りや交流機会の創出といった〈ソフト〉面が併用されています。具体的には、子どもたちがのびのびと遊べる公園や児童館の充実、子育て支援の制度拡充などが求められています。特に、多世代が交流できる居場所づくりや、子どもの意見を市政に反映させる仕組みへの期待が高いです。
3	商業と賑わいのあるまち	このクラスタは、主に小中学生や高校生、市民、近隣住民の意見から、国立市に商業施設や娯楽施設を増やし、賑わいを創出したいというニーズをまとめたものです。核となる価値は、利便性、賑わい、集客です。ニーズのレイヤは、ショッピングモール、スーパーマーケット、映画館、ゲームセンターなどの〈ハード〉面の施設整備が主です。日々の買い物や休日の娯楽において、多様な選択肢があることで、より充実した生活を送りたいという具体的な場面が想定されます。特に、若年層の意見が多く、学生が気軽に立ち寄れる場所の充実を求めている点が特徴です。
4	緑豊かな環境と安心な暮らし	このクラスタは、国立市に住む小学生から市民まで幅広い層が、緑豊かな自然環境と安心できる暮らしを求めていることを示しています。核となる価値は、自然、環境、安心、静けさ、景観です。公園の整備や緑化推進といったハード面と、自然保護や環境教育、見守り体制などのソフト面の両方からニーズがあります。例えば、通学路や公園で自然に触れながら、安全に過ごせる環境を望んでいます。特に、自然環境の保全と、それに伴う安心感の維持を重視する点が特徴です。
5	現在の居住地への愛着と満足	近隣住民や市民の方々からは、現在の居住地に対する強い愛着と満足感が示されています。このクラスタの核となる価値は、住み慣れた場所への満足、快適な住環境、そして地域への愛着です。ニーズのレイヤとしては、現在の居住地での生活の質や地域コミュニティとのつながりといったソフト面が主となります。例えば、現在の街の暮らしに満足しているため、国立市への転入を考えていないという意見が多く見られます。このクラスタは、国立市への転入を検討しない理由を明確に示している点が特徴です。
6	地域を盛り上げるイベント	このクラスタは、子どもから大人まで、多様な世代が参加し楽しめるイベントの開催を望む声が集まっています。地域のにぎわいや交流、一体感を創出する価値を重視しています。イベントの企画や運営といったソフト面でのニーズが中心で、お祭り、花火大会、スポーツ大会、食フェス、文化祭など、具体的な場面での開催が期待されています。特に、大学通りや駅前など、地域を象徴する場所での大規模なイベント開催を通じて、まち全体の活性化を目指す点が特徴です。
7	安全で快適な移動環境整備	本クラスタは、国立市における交通の利便性、安全性、快適性の向上を求める声を中心に構成されています。交通インフラの整備、交通安全、移動手段の多様化が核となる価値です。主に〈ハード〉面での改善ニーズが強く、道路の拡幅や整備、歩道・自転車道の設置、街灯や防犯カメラの増設、公共交通機関の増便や運行時間延長などが挙げられます。通学や買い物、通勤など、日常生活における移動の質を高めることが期待されています。特に、既存の道路の狭さや一方通行の多さ、駅周辺の混雑といった課題への対応が求められています。
8	犯罪や事故のない安全なまち	このクラスタは、小学生から市民まで幅広い層が、国立市において犯罪や事故のない安全な暮らしを求める声を集約しています。核となる価値は「安全」「安心」「平和」です。防犯カメラの設置や警察官の増員といったハード面での対策に加え、いじめの防止や市民の協力による見守りといったソフト面での取り組みも重視されています。特に、通学路や公園など、子どもたちが日常的に利用する場所での安全確保が強く望まれています。災害時にも安心して暮らせるまちづくりも含まれており、多角的な安全対策が求められています。

No.	クラスタ	クラスタの概要
9	交通と生活利便性の向上	近隣住民や市民の皆様から、国立市の交通利便性や生活利便性に関するご意見が寄せられました。特に、交通機関の選択肢不足、電車の停車駅、道路の狭さや一方通行の多さ、駐輪場の不足、そして日常の買い物施設の少なさなどが課題として挙げられています。これらのニーズは、交通インフラの改善や商業施設の充実といった〈ハード〉面と、情報提供や地域活動の促進といった〈ソフト〉面の両方で対応が求められます。都心へのアクセス改善や駅周辺の利便性向上は、転入意向を高める上で重要な要素です。
10	賑わいと交流が生まれるまち	本クラスタは、小学生から高校生、市民、近隣住民まで幅広い層が国立市に求める「楽しさ、活気、交流」といった価値観を反映しています。イベントの開催や商業施設の充実といった〈ハード〉と、市民同士の交流促進やまちづくりへの参加といった〈ソフト〉の両面からニーズが示されています。特に、お祭りや商業施設の賑わいを通じて、多様な人々が関わり合い、笑顔で過ごせるまちの実現が期待されています。単に施設を増やすだけでなく、地域経済の活性化や市民の主体的な参加を促すことで、持続的な賑わいを創出することを目指しています。
11	多様な遊び場と交流の場	このクラスタは、主に小学生から中学生の参加者を中心に、国立市における遊び場や交流の場の不足に対するニーズを示しています。安心・楽しさ・交流を核とする価値観に基づき、公園、スポーツ施設、娯楽施設といった〈ハード〉面の整備と、誰もが気軽に集える〈ソフト〉面の環境づくりが求められています。放課後や休日に、子どもたちが安全に体を動かしたり、友人と交流したり、家族で楽しめる場所が少ないと感じられています。特に、ボール遊びができる公園や、室内で遊べる施設への要望が多く見られます。
12	安心できる学びの場と交流	本クラスタは、主に小中学生が学校生活や学習において感じる安心感、学習環境の充実、そして多様な交流機会へのニーズを反映しています。安心、学習、交流が核となる価値です。学校施設の快適性向上や自習室の設置といった〈ハード〉面と、いじめ対策や他校・異世代交流の促進といった〈ソフト〉面の両方が求められています。具体的には、夏場の教室の涼しさ確保や、いじめのない学校づくり、放課後に利用できる自習室の整備などが挙げられます。特に、生徒が主体的に意見を伝えられる仕組みづくりは、安心できる学習環境の実現に繋がると考えられます。
13	誰もが安心して暮らせるまち	このクラスタは、国立市に住む小学生から市民まで幅広い層が「誰もが安心して暮らせるまち」を望む声を集約しています。安心、快適さ、共生を核とする価値観が共有されており、ユニバーサルデザインの推進や地域での見守り、交流といったハード・ソフト両面からの施策ニーズが見られます。特に、高齢者や障害のある方、子どもたちが日常生活で不便なく、楽しく過ごせる環境づくりが重視されています。世代や属性を問わず、全ての住民が心穏やかに生活できるまちを目指す点が特徴です。
14	賑わいと交流が生まれる街	このクラスタは、主に小中学生や近隣住民が国立市に求める賑わい、交流、そして利便性への期待を反映しています。イベントや商業施設の充実といったソフト面とハード面の両方から、地域全体の活性化を目指すニーズが見られます。特に、お祭りやスポーツ大会などの交流イベント、映画館やショッピングモールといった娯楽施設の誘致を通じて、地域住民が一体となって楽しめる場を創出したいという声が多く聞かれます。国立駅周辺だけでなく、市全体での魅力向上と情報発信を重視しています。
15	清潔で美しい街並みの維持	このクラスタは、主に小中学生や市民からの意見に基づき、国立市の清潔さ、美しさ、静けさといった価値観を重視しています。ニーズのレイヤは、ゴミ拾い活動やリサイクル推進などの〈ソフト〉面と、ゴミ箱設置や公園トイレ整備、景観保全のための建築規制といった〈ハード〉面が併用されています。特に、通学路や公園、住宅街など、日常的に利用する場所での美化を求める声が多く見られます。市民参加型の清掃活動を強化することで、より効果的な美化が期待されます。
16	国立の自然と緑を次世代へ	本クラスタは、国立市の自然環境、特に桜並木や緑地の保全・創出に関心を持つ小学生から高校生、市民、近隣住民の意見を反映しています。核となる価値は、自然、緑、景観、そして次世代への継承です。植樹活動や公園整備といったハード面と、環境美化活動やイベント開催などのソフト面を併用したニーズが見られます。具体的には、大学通りやさくら通りの桜並木を保護し、新たな緑地や広場を増やすことで、子どもたちが自然と触れ合える環境を維持したいという声が多く聞かれました。特に、桜の保護活動は世代を超えた関心事として強く意識されています。
17	まちの魅力向上への期待	このクラスタは、国立市に対して具体的な要望やアイデアが「特になし」と回答した市民や近隣住民の声を集約しています。国立市への関心や魅力の認識が不足していることが核となる価値として挙げられます。まちの魅力向上には、イベントや情報発信といった〈ソフト〉面での取り組みが求められます。例えば、市民がまちの魅力を再発見できるような機会を創出することが考えられます。特に、市外からの転入意向を持つ層や、まちづくりへの関心が薄い層へのアプローチが重要です。
18	多様な交流と活動の機会創出	小学生から高校生までの若い世代を中心に、多様な人々との交流や地域活動への参加意欲が見られます。安心、交流、協力、体験といった価値を重視しており、地域住民が共に学び、遊び、支え合えるような〈ソフト〉面の機会創出が求められています。具体的には、多文化交流イベントの開催や、ボランティア活動、職業体験、スポーツ活動などを通じて、地域全体で活発なコミュニケーションが生まれる場づくりが期待されています。特に、世代を超えた交流や、困っている人を助けるといった共助の精神を育む活動への関心が高いです。
19	安心と緑豊かな暮らし	本クラスタは、幅広い世代の市民が国立市で安心して快適に暮らすことを重視しています。核となる価値は、安心、安全、緑、静けさ、そして交流です。ニーズのレイヤは、防犯対策や公園整備などの〈ハード〉面と、見守りや交流促進などの〈ソフト〉面が併用されています。具体的には、犯罪や事故のない静かで緑豊かな環境で、子どもから高齢者までが笑顔で過ごせる日常が求められています。特に、自然環境の保全と安全な住環境の維持に重点が置かれています。

■ クラスタごとの回答数と構成比

No.	クラスタ	回答数	構成比
0	落ち着いた住環境と街並み	3件	0.8%
1	住みやすさと利便性を両立	2件	0.5%
2	子育て世代が安心できる街	38件	10.0%
3	商業と賑わいのあるまち	5件	1.3%
4	緑豊かな環境と安心な暮らし	72件	18.9%
5	現在の居住地への愛着と満足	1件	0.3%
6	地域を盛り上げるイベント	1件	0.3%
7	安全で快適な移動環境整備	7件	1.8%
8	犯罪や事故のない安全なまち	21件	5.5%
9	交通と生活利便性の向上	2件	0.5%
10	賑わいと交流が生まれるまち	67件	17.6%
11	多様な遊び場と交流の場	2件	0.5%
12	安心できる学びの場と交流	3件	0.8%
13	誰もが安心して暮らせるまち	46件	12.1%
14	賑わいと交流が生まれる街	8件	2.1%
15	清潔で美しい街並みの維持	9件	2.4%
16	国立の自然と緑を次世代へ	3件	0.8%
17	まちの魅力向上への期待	1件	0.3%
18	多様な交流と活動の機会創出	2件	0.5%
19	安心と緑豊かな暮らし	88件	23.1%

クラスタNo.0 落ち着いた住環境と街並み【3件】

主な意見	地区
いつかは住みたい、ずっと住みたい街	西
穏やか住環境	泉
東京とは思えないのどかな雰囲気を残しつつ洗練された街	富士見台

クラスタNo.1 住みやすさと利便性を両立【2件】

主な意見	地区
国立駅や立川駅に行けるバスが家の近くにあると助かります。	青柳
国立と谷保にはそれぞれ別の魅力がある。どちらも大切にする。	富士見台

クラスタNo.2 子育て世代が安心できる街【38件】

主な意見	地区
子どもも大人も育ち合う、暮らすほどに愛着が深まるまち	青柳
駅周辺だけでなく、どこでも暮らしやすく、子育てしやすい市	谷保
安心して子育て出来る落ち着いた地に足の着いた街	東
市民税など税金を減らして、子育て環境を充実する。	富士見台
未来を担う子供たちを育む文教都市	東
子供とたのしくすごせるまちになってほしい。	中
利便性と自然が調和した、未来へつなぐ子育ての街	谷保
良い環境に生まれ育ちある市政に皆集まれり!!	富士見台
静かで質の高い子育て、高齢者、しょうがい者にやさしい住環境に。	青柳
未来のある子どもたちがこの先もずっと住み続けたいと思える町	谷保
子供たちの未来を考えよう	谷保
発達障害の子が定型の子にいじめられない学校のあるまち	西
子供からお年寄りまで、休日でも楽しめるまち	東
子育てとインフラ整備に力を入れている安心安全な地域	富士見台
子供が安心して住み続けられる町	富士見台
子ども、学生への投資を日本一行うまち	西
小さい子供、高齢者だけでなく全ての世代に配慮した街	中
子供を育てることが負担にならない、子育てしやすい町	西
若者も買い物しやすく、安全で落ち着いた住みやすい街	北
海外の文化に媚びず、子どもたちが笑顔で暮らせるまち	東
子育て支援充実のまち	谷保
子供最優先	谷保
全世代で未来を育む	西
東京都住みたい街ランキング 10位以内 子育てしやすい街へ	谷保
子供の多い街	東
子どもや子育て世代、若者に理解がある街	東
子供に優しく静謐なまち	青柳
子育てしやすくずっと住みたい街	富士見台
安心安全、子供と高齢者が元気に共存できるまちづくり	富士見台
自然ゆたかで、個々の多様性が尊重される子育てがしやすいまち	富士見台
子供にやさしい街	西
子どもが安全に遊べるまち	西
高齢者と若い家族が尊敬しあいながら共生できる街	北
子どもから高齢者まで一生を過ごしたいと思える市内環境	富士見台

主な意見	地区
外国人ファミリーも安心、安全かつ十分なサポートが受けれる街。	青柳
子育てと教育が充実し、安定した財政と安全な街	富士見台
世代をこえて学びあう、共育のまち	東
子育て子育てに特化した文化的芸術的でオシャレな街	東

#### クラスタNo.3 商業と賑わいのあるまち【5件】

主な意見	地区
市の財政が潤うよう、企業誘致の推進	富士見台
ユニークな店がいっぱいの町	谷保
谷保駅周辺に家族で寄れるご飯屋さんがあるといい	富士見台
商店を増やす。	東
工業地帯ではなく、大型のショッピングセンター等がある街	谷保

#### クラスタNo.4 緑豊かな環境と安心な暮らし【72件】

主な意見	地区
緑が豊かな学園都市	北
自然豊かで人々が暮らしやすい町	西
緑の多い質の高い住環境で防犯態勢がしっかりしている	東
緑あふれる教育文化のまち	富士見台
アーバイン市のような安心安全で自然と教育文化豊かな計画都市	東
春夏秋冬楽しめる街並みを散策できる自然豊かな潤いのある街	泉
自然環境を大切に守る	富士見台
豊かな自然を残し、静で子供高齢者が楽しくくらす街がいいです	谷保
一人一人を大切にすこやかな育ちの街。緑豊かなグローバルCity	富士見台
樹木の中に建築物が在る景観	富士見台
自然と歴史と文化の融合	谷保
人の心も自然も住環境も豊かな市	青柳
美しい自然景観の中で自然災害のない安全な町	富士見台
自然豊かな学園都市	富士見台
多様性を尊重する自然豊かな街。	谷保
緑豊かで人が安心して暮らせる	東
心地よい自然と文化が息づくまち	東
「生涯を安心して暮らせるまち」「緑豊かな美しいまち」を永遠に	中
豊かな自然を大切に多世代がおもいやりを持って笑顔で!	中
人と環境にやさしい町	谷保
環境に住やすい市人とのコミュニケーションがとれ公園でくつろげる	青柳
自然や人々が豊かで暮らしやすいまち	富士見台
閑静で緑豊かな美しい街、ゆえに歩いて移動がしたくなる元気な街	北
小さい緑にも目を向ける	谷保
緑豊かな住みやすく安全なまち	青柳
みどりゆたかで質のいい教育のある文化的なまち	中
自然、学び。魅力的な店と住宅街。歩いて感じる緑と美しさ。	西
自然と調和した暮らし	北
都心から簡単にアクセスができる日本の原風景が残る街	青柳
緑と水の豊かな人にやさしい文化都市	東
生活のための上質な空間がある緑色の街(上質な生活)	富士見台

主な意見	地区
自然を残した、落ち着いた街でありつづけたくにたちしで	谷保
老若男女がともに生きる文化と緑の輝くまち	西
緑豊かで安心して暮らせる上質な学園都市	中
全ての人々がゆったりと暮らせる自然を感じられるまち	中
花と緑を愛でながら川のほとりをゆっくり微笑み歩める豊かな日々	富士見台
緑豊かな文京都市で、静かな住環境が保証された街	富士見台
歩いて楽しい 人と自然が共に育むまち	中
緑豊かな人に優しい住みやすいまち。	青柳
人と緑のふれ合いで育っていくまち	西
緑に囲まれ癒される`住んだらわかる暮らしやすいまち No. 1	西
緑が溢れる、高齢者に過ごしやすい街。	谷保
住み続けられるまちづくりを 自然と文化の調和のとれた街	東
自然に溢れた子育て教育がしやすい街	西
緑豊か、スペースに余裕がある、景観に統一感がある街並み。	東
みどりあふれる優しい街	東
緑豊かな街	東
豊かな自然に囲まれ、文化、芸術、スポーツを楽しめる街	中
ウォーキングに適した空気環境の良い街	中
自然と利便性が共存する街	泉
優雅なところで緑いっぱい人が優しい	富士見台
美しい自然と、人々の活気、そして若者のエネルギーが溢れるまち	東
自然が豊かで、子どもから大人まで全員が住み続けたい街	谷保
緑豊かな環境都市	谷保
ひとの個性と自然が息づき、新たな文化が紡がれる街	東
自然豊かだけど洗練された様々な人、世代に選ばれる街。	中
音楽と自然と歩む、ゆたかな暮らし	東
自然と利便性の両立	富士見台
四季を感じながら歩きたくなる街	富士見台
多様性と自然あふれる安らぎのまち	北
三角屋根の下、人と緑が集うまち	東
緑豊かな歴史と文化が根付く街	西
緑あふれる町	谷保
花と緑と優しさと笑顔の溢れた街	中
自然と共に静かに安心して暮らせる街	富士見台
緑豊かな教育、環境都市	富士見台
心がほっと落ち着く緑の街	富士見台
緑化 散歩したい街	矢川・石田
緑と笑顔が溢れる街	富士見台
自然、文化、学園都市	西
豊かな自然をこれからも継承されるような街を目指すこと	西
緑と町の良いとこどり	谷保

クラスタNo.5 現在の居住地への愛着と満足【1件】

主な意見	地区
住み続けたいと思った事は一度もない。	北

クラスタNo.6 地域を盛り上げるイベント【1件】

主な意見	地区
ピアノデーなど音楽の街作りで個性化を図る。助成金も出す。	東

クラスタNo.7 安全で快適な移動環境整備【7件】

主な意見	地区
防犯カメラ増やして、未然の犯罪防止に学校周辺にもっと増やす。	北
文化的にもっと活気のある街にする。高架線下も西国立迄利用する。	西
自動車の通行しやすい道	北
道路の整備	富士見台
高齢者が引越や逝去で空いた敷地に数軒の家が建つ事にもっと規制を!	西
防災対策をしっかりしたほうがいい	青柳
自転車道路の整備	北

クラスタNo.8 犯罪や事故のない安全なまち【21件】

主な意見	地区
犯罪や事故や事件のない静かな町環境が整い安定した居心地良い国立	富士見台
災害による被害が少ないまち	泉
犯罪が少ない町	富士見台
治安が良い人々に愛される町	西
犯罪や事故の少ないまちで生涯学習の施設が充実したまちが望ましい。	富士見台
若い世代が安心して住める治安環境の良い街を守り抜く	西
安心して暮らせる街	富士見台
安心、安全で、心の落ち着きを実感できる文教の街	中
安全、安心、安定した暮らしやすい美しい町でありたい。	東
静かに安心して暮らせるまち	東
安全で住みやすく、美しい街	富士見台
生活が安心な市	東
安心、安全で清潔感のある街。にぎわいは立川市に委ねる。	西
災害に強い市	青柳
安心安全	富士見台
良好な治安の維持	北
安全で住みやすい町	中
安全安心、でも賑やかで便利な町	東
みんなで守る、楽しく安心できる平和なまち	富士見台
今の良さを活かしながら、防犯、安全に生活できる街	西
静かな街であってほしい	富士見台

クラスタNo.9 交通と生活利便性の向上【2件】

主な意見	地区
the refresling city of kunitati	富士見台
多くの多国籍の方々を国立市に入れる必要はない。	東

クラスタNo.10 賑わいと交流が生まれるまち【67件】

主な意見	地区
文化、芸術、学問を世界へ。	富士見台
市内に帰ればストレスフリーでそれを誇りに思えるまち	富士見台

主な意見	地区
文化的にもっと活気のある街にする。高架線下も西国立迄利用する。	西
知的で上品な町	谷保
先進技術を活かした歴史ある文京都市	西
教育と経済が活性化するまち	谷保
交通渋滞のない道路ができたり、大きな商業施設がある町にしたい	富士見台
市産の業を創り、市産で労働力を創る社会	谷保
衣食住すべてのバランスが程よいまち	谷保
毎日の気分が明るくなる街	無回答
ここにしかない生活がある	中
帰りたくなる街	西
美しいまち	北
質が高く品の良い街	北
豊かな人生を育む街	西
古い固定観念にとらわれた街	中
環境に住やすい市人とのコミュニケーションがとれ公園でくつろげる	青柳
閑静で緑豊かな美しい街、ゆえに歩いて移動がしたくなる元気な街	北
近隣の住民からあこがられるまち	中
暮らしの中にカフェがある。世代をこえて緑でつながる街「国立」	西
市外に出なくても買い物にこまらない町	北
矢川駅で完結できる街づくり	谷保
のびのびげんき	北
自然、文化、知性が薫る国立。世界が憧れる街へ。	東
日本の東京都のお手本と成る町 お互いが思いやって生きられる町	谷保
外国人観光客に魅力のある街	東
歩きたくなる街	東
立川の隣の街という印象を払拭し、東京都の代表的な都市になる	富士見台
おしゃれで暮らしやすいまち	西
これからも市民に愛され続けられる街であるように。	谷保
カンントリーサイドの残る高機能都市	中
駅周辺の商業施設が栄えており、活気のある町。	谷保
国際ローカル都市	中
質が高く閑静な住宅街と産業や娯楽で賑わう活気あふれたまち	富士見台
長く住みたくなるようにアップデートし続ける町	青柳
人が中心で 人を大切にし 人に自慢できる町	富士見台
唯一無二のまじめな街	東
歴史的、文化的な街	北
シャッターの少ない、活気ある商店街のある街。	富士見台
学園都市からスポーツ共存都市へ	青柳
堅実かつ秀逸な市民が主体性を持ち、市や未来を創造してゆく	富士見台
革新系の街でなく、大企業を呼び税収が多くなり税負担が少ない街	西
外部の識者の意見を参考に多様なチャレンジを試行する街	東
高級な街並みの象徴となり	谷保
心豊かに人生を紡ぐまち	中
自然と色々な世代に優しい街であり、新しい取組みも挑戦する市。	谷保
考える街	北

主な意見	地区
安心安全、やすらぎが得られると共に、活気に溢れ元気が出る街。	西
東京都内で唯一無二、他と一線を画す個性的都市の国立	富士見台
若者が多く活気のある街	中
2nd ライフを有意義に過ごすことができる街	東
ゆとりのあるまちづくり	東
便利で街が整備されていてオシャレな印象	中
都会と田舎のいいとこどり	中
税金を払ってくれる住民を増やすことこそ必要 学生は不要	東
文化教養をたいせつにする都市	谷保
桜並木と魅力的な商店に、歩きたくなる街	北
とかいなか	東
魅力あるお店が元気に活動する街	東
便利で綺麗な街	青柳
現在も素晴らしい街 これからも	東
ゆったりとした住空間、住環境と充実した公共交通機関	富士見台
中心街以外の地域でも魅力が感じられる街にしてみたい。	北
自宅以外のお気に入りの居場所を持てるようなまち	東
現在の環境を維持し、地域間の移動に配慮した人々が動きやすい街	北
若者が流入する街	中
小さい市だからこそ、移動しやすいまちへ	富士見台

#### クラスタNo.11 多様な遊び場と交流の場【2件】

主な意見	地区
駅に近い所に多目的ホール(劇場)が必要と思う	東
不法投棄がとても多い。大きい公園増やしてほしい	泉

#### クラスタNo.12 安心できる学びの場と交流【3件】

主な意見	地区
防犯カメラ増やして、未然の犯罪防止に学校周辺にもっと増やす。	北
市立図書館を文教都市にふさわしい施設に!!貧弱すぎです。	富士見台
図書館の充実が望まれています。	富士見台

#### クラスタNo.13 誰もが安心して暮らせるまち【46件】

主な意見	地区
ずっと住み続けたいまち	富士見台
楽しく住める街	西
全ての世代が居心地のいいまち	東
幅広い年代が穏やかに住むことができる市	東
ずっと住み続けたい街	富士見台
歩道のバリアフリー化し、市民が安全に豊かに暮らせるようにする。	富士見台
大好きな、住みやすい街	富士見台
高齢者やしょうがいしゃにやさしいまち	泉
障害者と高齢者に優しい街。多文化共生を進めて日本有数の支え合い!!活気ある街。	北
「生涯を安心して暮らせるまち」「緑豊かな美しいまち」を永遠に	中
みんななかよくこころはひとつ	谷保
誰もが暮らしやすく若い世代の方に多く住んで頂き元気ある市に	中

主な意見	地区
無理しないまち	谷保
前世代の人々がゆるやかにつながる穏やかで落ち着ける街	中
障がいがある人もない人も手を取り合って暮らせる安心できるまち	東
明るく、健やかで、和やかな町。	西
市民に寄り添った政策の実現	谷保
全ての世代が心豊かに安心して暮らせる街	西
どんな世代でも住める街	矢川・石田
経済、文化、福祉が充実し、他市と支え合う住み心地のよいまち	富士見台
日本の東京都のお手本と成る町 お互いが思いやって生きられる町	谷保
教育と人権を尊重し、あらゆる属性の人に寄りそう温かいまち	中
だれもがへいわにくらすことができまちでありつづけてほしい。	富士見台
世代を超えて交流し協力し合えるやさしいまち。	富士見台
みんなが住みやすい街。	谷保
年寄りから子供まで皆が安心して四季を感じながら散歩できる街	谷保
誰でも過ごしやすい街	東
みんなが自分らしく生き、ゆとりのある暮らしができるまち	北
子どもからお年寄りまでが住みやすい町	富士見台
どの世代も穏やかに活気あふれる暮らしやすいまち	西
全エリアに平等に走るコミュニティバス	谷保
どの世代も暮らしやすい街	北
住環境が整った、福祉、介護中心の安心して住みたいまち	青柳
誰でも生活しやすい街	北
誰もが安心して暮らしやすい安全なまち	富士見台
住みやすい環境	北
誰もが住みたくなる街	東
誰もが豊かな生活を営み安らげるまち	中
障害者や高齢者にとって住みやすい街。	中
こどもから高齢者まで誰もが住みやすいまち。	青柳
長く住みやすい街	東
閑静で便利かつどんな方も住みやすい学園都市	北
こころの安寧が得られるまち	西
ゆりかごから墓場まで安心して過ごせる街	富士見台
子どもからシニアまで市民全員が生き生きと暮らす街	谷保
子供から高齢者まですべての市民が住みやすい街。	矢川・石田

#### クラスターNo.14 賑わいと交流が生まれる街【8件】

主な意見	地区
変わる国立、変わらない国立	北
国立市の魅力は維持しながら若者や商店が増える多摩唯一の街。	東
駅前と大学通りが新しく整備され若者が沢山集まる活気ある国立	東
国立インター付近に農産物を販売している道の駅みたいのがあれば。	青柳
国立市民が隣町に胸を張って、言える商業施設のありがたみ。	谷保
今の国立を発展した形	中
国立駅から谷保駅まで全部見て回りたい!ロングお買い物マップ☆	谷保
安心、安全で清潔感のある街。にぎわいは立川市に委ねる。	西

クラスタNo.15 清潔で美しい街並みの維持【9件】

主な意見	地区
富士見台団地の建て替えの実現	富士見台
市内どこへ行っても景観にすぐれた街(谷保地区もキレイ)	泉
余計な公共事業は行わない健全なまち(くにたち)	富士見台
景観やイメージだけにとらわれない住環境をめざす	谷保
大きな家が切り売りされ小さな家が並ぶ地区になる	富士見台
水が綺麗	西
綺麗	青柳
コンパクトシティー	谷保
綺麗な街に綺麗な心で綺麗な暮らし	東

クラスタNo.16 国立の自然と緑を次世代へ【3件】

主な意見	地区
持続可能な環境を目指す	青柳
さくらが世代をつなぐ町	富士見台
自然を大事にする取り組み	北

クラスタNo.17 まちの魅力向上への期待【1件】

主な意見	地区
統合、合併	西

クラスタNo.18 多様な交流と活動の機会創出【2件】

主な意見	地区
無償のアンケートには考えさせすぎです	北
ピアノデーなど音楽の街作りで個性化を図る。助成金も出す。	東

クラスタNo.19 安心と緑豊かな暮らし【88件】

主な意見	地区
犯罪や事故や事件のない静かな町環境が整い安定した居心地良い国立	富士見台
安全、安心して過ごせる憩いの場所国立市	中
多摩地区の良い所が詰まった、便利で開放的で楽しい街 国立市	富士見台
自然と教育に囲まれ、未来ある希望をはぐくむ市 国立	谷保
みんなでつくろう平和な国立	富士見台
安心安全なまちとして高齢者と若い世代が共に助け合える国立市に	西
美しい街並みと自然の中で人々の笑顔あふれる豊かなまち国立	富士見台
景観が整った美しいまち	泉
国立市、より良いまちづくり計画。	富士見台
自然環境はよい街住人も知識的でそれなりに暮らしよい街づくりを	西
安心して暮らせる居心地のよいまち。	西
だれもが水と緑にしたしめるまち。	富士見台
緑豊かで歴史や文化に恵まれたまちくにたち	谷保
くらしやすく、市民にやさしいまち	東
国立市のどこに住んでも平等に恩恵が受けられる	青柳
毎日の生活を人生を豊かにできるまち	青柳
安心して住んで良かった国立市。	西
子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち	西

主な意見	地区
年齢とわず何事にも豊かで未来のある暮らしやすい街	谷保
安心、やさしい笑顔の溢れる街	北
人と自然、文化と繋がれる街。国立。	東
安全、便利さ全て揃うまち国立	東
誰もが自分らしく学び、暮らし、つながるまち、国立	東
花と木々、緑と水のシンフォニー	谷保
緑と安全	富士見台
優しさと美しさが調和する安心の街	谷保
子どもがのびのびと育てられる環境がととのったまち	西
みどり豊かで個人商店が元気でみりよくある店が多くある町。	富士見台
緑豊かな歴史を感じる町国立	谷保
国立市の力を未来につなぐ	富士見台
若者を大切に作る活気ある街	東
一人一人を大切に作るすこやかな育ちの街。緑豊かなグローバル City	富士見台
交通弱者を生まない町	谷保
皆が住みたいと思う国立市	青柳
国立は質の高いまちというイメージの国立ブランドまちづくり	谷保
文教都市国立、桜が美しい町	谷保
若者と高齢者が共生できるやさしい街、国立!	北
人、モノ、文化が行きかう魅力ある文化都市、国立市	富士見台
往来華やかな街、国立市	東
生まれてから老いるまでずっと住む国立	谷保
有名な桜並木の植え替により国立のイメージがアップすると思う。	西
人がやさしいまち、くにたち	泉
芸術と学問を育み年輪積み重なる町、国立市	中
暮らしの中にカフェがある。世代をこえて緑でつながる街「国立」	西
理想の文教都市国立は日本の宝	東
サテイスファクション国立、燃えるアクション国立	富士見台
高齢になっても住みやすい国立であってほしいです。	富士見台
市が活気あふれるまち、くにたち	富士見台
国立市全体が自然と文化が調合した安心快適な街	泉
国立市の良さを伸ばしていく事が国立市の魅力を押し上げます。	東
ホっとするあんぜんなまちくにたち	富士見台
水と緑と空気がきれいな国立市	西
魅力的なお店。人に囲まれて安心安全な環境の国立市(願い)	東
住みくらして、ほっとするまち、国立	富士見台
自然、文化、知性が薫る国立。世界が憧れる街へ。	東
みんなの希望が入った町づくり、桜とえがおでくらす国立市	富士見台
こちよく暮らす、ここにしかない街、国立	北
便利な国立	泉
自然を大切にすることを軸に国立に住人である人を住みやすくする	青柳
子供も、高齢者も、障害者も、皆んな仲良くなれる国立市。	富士見台
みんなで描こう!国立の未来のまちを。	東
洗練された緑豊かな街音楽や芸術に囲まれ国を市を豊かにする。	富士見台
新しい国立をみんなで作ろう!	西

主な意見	地区
緑多く品があり人が優しく皆ほこりに思う面積小だが幸せ大の国立	富士見台
ユニバーサルデザインへと前進し常に平和を基盤に整える国立へ。	富士見台
歩行者、自転車、自動車が共存できる国立市	谷保
国立に住むことが楽しくなるように	東
花と緑の国立市	泉
都下でのんびり過ごせる美しい街、国立	富士見台
世代問わず住み続けたいと思われる街、国立	谷保
穏やかで安心安全な町、国立	北
子供に優しい街国立	谷保
国立は大学通りだけじゃない それぞれの地域の特徴を活かして	泉
文化的な街国立市	北
安心、安全な国立市	青柳
緑豊かな街、国立市	谷保
遊びに行きたい国立	青柳
東京で一番緑豊かな街、国立。	中
空き家がなく、住宅街の道路まで補正された、緑豊かな国立市。	北
穏やかな暮らしの国立市	西
商店と医療機関が多く長く暮らせる町国立	谷保
笑いあう街国立	北
飛べ走れくにたて 未来へ向かってGO	青柳
のびのび豊かに人を育む☆水と緑の街くにたち市	青柳
住環境と緑豊かな国立	富士見台
生きやすい街国立	青柳
国立生まれ、国立育ち	青柳
文教学園都市ナンバーワン	西

## 自由意見

自由意見では 231 人から、279 件の意見をいただいた。

意見は市の将来の姿やまちづくりの方向性に関するものと都市計画マスタープランでの 7 つのテーマによって分類、整理した。

### 1 将来の国立市のあり方・振興の方向性 【63 件】

意見	年齢	居住地域
谷保、泉地区の整備が置いて行かれている印象がある。	40 代	泉
南武線の南地域の整備（バスなど）、活性化と水害対策をしてほしいです。	50 代	富士見台
ガケの整備と南武線（谷保・矢川・西府にスポットを）。（※駅周辺の大型の駐車場が不足している）	60 代	谷保
甲州街道の北側と南側で格差を感じる。北側が家なら南側はお庭といったイメージ、まずは自分たちの家をきれいにして、余力があればお庭の掃除をするイメージです。後回しされている感がします。いつも府中市にしたほうが発展する気がします。	60 代	泉
南武線から北側は整備されていて、国立の素敵なイメージが強いけど、南側は道路も狭いし青柳団地も暗いし、もう少し道も（夜は青柳神社辺り）明るくなればいい。自然は豊かなのに。不動産関係の知り合いが、バス通り、さくら通り、大学通りと青柳方面は不動産値段が違うという。同じ国立なのに。	60 代	青柳
矢川・青柳地区にも目を向けてほしい。	60 代	富士見台
南部地域の格差を何とかして欲しい。年々暑くなっている夏、南部地域は桜並木もなく木陰が少ない 夏の暑さ対策、地下道に商店街的な事も良いと思います。	10・20 代	西
駅前周辺と南武線沿線以南とで整備の差があるように感じます。多摩川近くの公園が雑草まみれで使用できない状態なことがとても気になりました。優先順位が低いものかもしれないませんが、治安等を考えると公園や道路の整備は国立市全体で気にしてほしい部分です。	10・20 代	富士見台
今後は多様性を尊重する国際性のある街になることを希望します。	50 代	谷保
国立の駅を歩いていて、後ろの若いカップルが国立は、都会ではなくいなかでもない所が良いと言っていたのは同感であった。再開発で駅前が金太郎あめの様にどこも同じ景色、同じチェーン店となっていて、その町の文化が感じられなくなっている。私の娘もあちこち東京の駅前に行くが、これほど美しい駅前の緑ある印象は国立だけだと。他のある種流行の様な再開発に流されず、しっかりと国立の今迄培ってきた良さを大事にしてもらいたい。個性のある個人の店にも頑張ってもらいたい。南口は花がたくさんだが、北口のバス停の所や三浦屋の前の道路等には花が全然ないのはどうしてだろう。差が大きすぎかな、と思うときがある。	70 歳以上	北
東京都内随一の小規模自治体の利点を活かし、福祉・教育・文化などソフトパワーで日本有数の都市になる。障害者、高齢者、外国人に優しいコンパクトな多文化共生の街。医療と商業サービスは近隣都市に依存しつつ、新たな企業誘致を考え、財源として支え合う。→多文化共生の街として実現して欲しい。	60 代	北
国立に住んでいる人は、国立を障害者の町（インクルーシブ）にするために税金を払っていない。税金を納める働いている世代を増やすためにも、その世代に耳を傾け、住みたくなるような街にしてほしい。	30 代	東
大手資本の開発に惑わされず、国立独自の理念に沿った環境を作っていただきたい。	70 歳以上	谷保
「自然環境を大切にする」前に「住民を大切にする」ことの方が大事ではないのか？国立市は表現の不自由展を誘致して騒音で住民を苦しめた、東京で一番ポンコツな自治体ですよ。他の自治体は誘致してないからね。外国人問題もあるし、市内の治安維持にもっと心を配って下さい。	60 代	富士見台

意見	年齢	居住地域
のんびりと、やさしい気持ちで暮らせるまちになってほしいです。	70歳以上	泉
変わる事は良い事と思いますが、今の良い所は残して欲しいと思います。	50代	青柳
国立に40年以上住んできた。この間、国立は多くの価値あるものを失ってきた。魅力ある国立らしさが次々と消えている。行政はこのことを真剣に評価・反省してもらいたい。残り少ない国立の文化的資産をどう残し活かしていくか。真剣な取り組みを願いたい。	70歳以上	東
ここは国立です。特徴有る市に！！（市花は梅、しかし桜が多し）一考を！！	70歳以上	富士見台
とても小さな街ですので、そんなに突飛なプランは必要なく、あくまでも静かで安全で住みやすいという事に特化していく方が良いと考えます。	60代	青柳
住みよい国立を望みます。	70歳以上	富士見台
無理な発展はしない方が良くと思う。	50代	谷保
心身の機能低下を日々実感しながら生活する中で、わかっていたつもりのがいかに多いか・・・。専門家（有識者）というような人々の意見ではなく、実生活のことを話す人々の話（有識者）に耳を傾けて、頭でっかちではないまちづくりを考えてほしい。自分の目で見て、自分の頭で考えたプランを！！	70歳以上	北
商店街は活気があり賑やかであってほしい。住まいは静かで安全であってほしい。企業などもチラホラ増えて、それなりに豊かになり、家族も国立に集まり、人が増えて活性化していけばいいのと思う。	70歳以上	富士見台
年齢性別問わず、ゆったりと暮らし過ごせる、緑と水も豊かなまちづくりを希望します。また、国立市の魅力を存分に活かすことで、オリジナリティが高まり、「住みたい」「来たい」と思われるようになると思います。	50代	西
市民の生活水準を高め、豊かな自然環境をいかした安全で快適なまちづくりを期待します。	50代	西
大きな木とベンチ、その下で憩える広い自由な空間、それが私の理想です。そうした空間は高齢者の外出を促すことでしょう。富士見台団地の建て替え計画があるようですが、今のような広い空間をできるだけ自然な形で残してほしいと願います。公団の広い緑は国立の財産です。	70歳以上	富士見台
宅地化やマンションが増えているのに人口数が50年位でほぼ変わらないことには移転者が多いからでは？人口が増える事が決して良いことではないが、住み難いものがあるのでは？	50代	西
10年ぐらいかけて新しく作り上げるまちにしていきたい。	60代	東
高齢者は経験を話し活かして、地域に歴史を残し、若者は高齢者を思いやる。楽しく活きられる町になってほしい。	70歳以上	谷保
立川や国分寺に比べ、程良い規模で落ち着いた街並みが国立の良さだと思います。どの街も同じ個性を失った街にならないように、国立らしさを大切にしたいです。	50代	中
私は、地方出身で、国立市に移住した当初、カルチャーショックを受けましたが、このような文教地区という特殊な環境が話題で、私と同じ地方出身者のママ友や、知合いと話題に詰まる事はありません。当然、共感し合えることの方が多く、お互い、情報交換をし合いながら、何とか暮らしています。自然環境や学生への治安面の配慮も大切だと存じますが、それと同じくらい地域住民の暮らしやすさ、買い物の利便性も大切だと思います。	40代	谷保
安心安全、緑豊かに、芸術を発展させて国立音楽高校出身ですが、何も発展していなくて残念です。飲食も素材にこだわった安全なお店やオシャレなオープンカフェがあるといいですね。	50代	富士見台
高齢者や障がい者にとって住みやすい街にしてほしいです。	50代	西
若い人達が住みたい、魅力のある街にほしい。	60代	青柳

意見	年齢	居住地域
富士見台周辺に限られるものの、徒歩圏内に複数たくさんの公園があり、子育てする上ではとても良かった。矢川方面は自然が豊かで遊ばせるにはとても良い。このあたりはアピールできるはずなのでぜひ維持しつつ、コンパクトシティとして商業地区とうまく住み分けができると良い。ただし、矢川方面へのアクセスの際、高架化されていない点は安全面からも極めて大きなマイナス要素であり、重要課題として欲しいです。また、大通りには自転車道が比較的整備されているのも良いポイントだと思うので、引き続き整備を進めた方が良い。	30代	富士見台
読んでいて楽しい市報や充実した公民館のイベント、にぎやかな天下市、美しい桜並木など国立の良いところ、市政に携わる方々のご尽力が実っているところはたくさんあると思います。パッと思いつく上記の良いところは市政と市民のコミュニケーションであったり、文化的な催し、昔のまちづくりの成果であったりするわけですが、こういったものは高層マンションを建てたり、チェーン店ばかりが増えたりという事柄に象徴される数量的・画一的な考え方、趨勢になっていくと一気に廃れるものだとも思います。国立が良いところを残し続けられるよう、長期的な視点で物事を進めていってくださるとさいわいです。	10・20代	北
近隣に立川、府中、国分寺と便利な場所があるので、現在の静かな住環境を維持する。財政については住民税の上昇で対応し、企業誘致は慎重に検討する。	60代	富士見台
緑豊かで景観のきれいな一生涯住み続ける事が出来るまちづくり	60代	富士見台
時代の変化のスピードも加速しているようです。スピード感を持って、長期ビジョンを確立し、実行にうつされますよう期待します。	50代	中
新築マンション解体の件があり、外部からは保守的で住みづらい町という印象を持たれていたり、また大手デベロッパーも今後のマンション建築に乗り出すのをためらう状況にある可能性があります。このことは今後の国立市の発展において非常に大きい問題とされます。今の市民にとって住みやすいことも大事ですが、他の市の人に「住みたい、いいな」と思ってもらえることも大事だと思います。人がいてこそそのまちづくりですので、少子高齢化社会において、中長期的な都市計画をよろしく願います。	30代	東
市長選の時にこのような取り組みをされるのだろうかとう期待していました。	60代	泉
地域の方の意見も重要なのは当たり前ですが、まちづくりを力強く引っ張っていくリーダーも必要だと思います。	40代	富士見台
まちづくりは、インフラばかりでなく、それらを利用する市民が、たやすく集えることが第一です。そのためには、市民の考えや志向をよく把握して進めようとしている姿勢は素晴らしいと思います。是非、これらを参考に具体的な都市計画を策定されることを願います。	70歳以上	西
もっと市民の声を聞いてもらえる制度があれば、と思う。特に国立市在住の若者が意見を出せる場があってほしいと感じる。	10・20代	中
市の職員の方だけで取り組まず、市民や外部の専門家を巻き込んで進めて下さい。	50代	東
市民全員でいっぱい悩んで、いっぱい考えて、国立の為に良いまちづくりをしましょう！！	50代	富士見台
国立市都市計画マスタープラン第二次改訂版を読みました。富士見通り、旭通りや谷保駅周辺などの都市計画について、具体的なプラン構想がないと思います。	70歳以上	東
「国立市都市計画マスタープラン」という名称では、堅すぎて素通りされます。もっとキャッチーで、記憶に残るような呼び名が必要です。そこで私は、個人的にいくつか考えました。でも公募にしたら幾分盛り上がるかもしれません。20年程度の将来の展望としながら10年後を見据えてともありましたので、今回は今年から20年後というふうに取り受け取り、考えてみました。一推しはコレです。「KUNITACII 2045」(クニタチ・ニーゼロヨンゴ)これが夫受けも良かったので。笑 ほかの案としましては、「くにたち未来図 2025-2045」「KUNITACII クロニクル」です。未来図というのは、	50代	東

意見	年齢	居住地域
分かりやすさから、クロナクルは、年代記という意味ですが、国立市の知的な雰囲気から連想しました。KUNITACLI 2045、クニタチ ニーゼロヨンゴ、いかがでしょうか？		
伝統もしくは、商業の活性化が見込めると、より魅力的になると考えております。市内で創業振興の兆しがあり、大変興味深いと思っています。	10・20代	中
財源の差はあるが、立川市を参考にしてほしい。50年前からどのように進化したかを確認してほしい（駅周辺の開発）。	60代	富士見台
イベントは、わざわざ行きたくなるイベントをやってほしい。テキ屋のない天下市(?)は面白くなかったです。国立のお店で買ってほしいならば、以前のようにテキ屋ありで、国立のお店で買うとポイント券がたまって何かができるようにすると良いと思う。	30代	東
素晴らしい街なのですが、最近空き家や1年以上テナントが入らない一等地が目立つようになり、若者の減少（人手不足で閉める飲食店も多いです）とともに将来に不安を感じます。	50代	東
活気あふれる市	50代	中
子供達は既に独立していますが、若い世代は都心部から遠いと言い、国立に魅力を感じている様子がないのが実感としてあり、残念に思っています。一方、私達世代の中でもよく話題にのぼるのが、せっかく緑豊かな大学通りなので、そこをもっと有効活用（オープンカフェやマルシェなど）するなど、開けたスペースで緑をもっと日常的に楽しめる空間を作っていただけると嬉しいです。外ならではの開放的なスペースで、老若男女、留学生、子育て世代等々、人と人のふれあいが増えたらいいなとも思います。いつも街を綺麗にしてくださいありがとうございます。	50代	西
学びと自然を大切にしているのは承知の上で、国立で（の）〇〇に行こう！と話題になりません。国立にしかない良さや魅力を生かしたまちづくりで”国立に行こう！”国立に行きたい”と思われるようなまちにしていくべきだと思います。それとひまをつぶせる場所が少ないので、そこも視野に入ると良いかなと個人の意見です。	10・20代	西
他のまちと違って国立はアピールポイントが多いまちだと思います。ブランド力を上げてほしいと思います。	30代	東
静かでよい市と思いますが、「不便」です。国立駅周辺ばかりに施設（医療・商業・学習等）が集まり、かといって国立駅の商店も充実している訳でもないので、買物は他市に行きます。学園都市、従来のイメージに固執しているので、他市から転居してきた私たちにとっても友人たちも「何もない市」の印象です。帰って寝る所。	60代	泉
イベントを増やして欲しい	50代	泉
バスケットやバレーボールなど地元に着したプロスポーツチームを中心に活気のあるまちづくりをしてみてください。	10・20代	富士見台
市報など色々な告知はあると思うが、やっぱり公表不足だとは思う。今回の様にググってLINEアカウントの存在（追加しました）も知りました。こういうのあるよ！という公表をもっと知らせるようにしてほしい。	30代	谷保
地域の面では、地域行事やコミュニティ等を感じることはほぼない状況です。地域でどのような活動があるのか、またどのような人がどのくらいの熱意で参加しているのか、知りたい気持ちもありますので、興味を持つハードルが下がるような取り組みもしていただくと、嬉しく思います。駅前や駅裏のイベントはいつも楽しみにしておりますので、今後も期待しています。	10・20代	北
くにゃんと市長でTikTokをやったら良いと思います。国立市の観光大使とかアイドルみたいなのを募集するのも良いと思います。	10・20代	青柳
通信環境の整備、改善。	10・20代	富士見台

## 2 土地利用 【5件】

意見	年齢	居住地域
国立駅周辺では近年マンションの建築が相次いでいます。しかし、商業地であるからといって何でも自由に建ててよいというわけではありません。景観や既存の建物との調和に配慮したマンション建築が求められるべきであり、そのための規制を導入して欲しいと考えます。	50代	東
あまりに厳しすぎるマンション建設への対応が、国立行政のイメージダウンになってしまった。緑地は多いのだから、メリハリを付けた都市計画を！	60代	谷保
結婚後から居住し、15年程になります。緑豊かなで治安も良く、市立の教育環境も落ち着いており、都心へのアクセスも良い、色々な魅力溢れる街だと思います。全国的に高齢者化が進み、空き家が増加する昨今の課題は、国立市にも当てはまるように感じます。活用しないといけな土地も今後出てくるかと思いますが、管理費が高額且つ修繕にも様々な難しさが生じそうなタワーマンションの用地には使わないでほしいなと思います。マンション解体騒動で、世間は色々騒いでいるようですが、商流に乗らずに、独自の街づくりをしてほしいです。	40代	富士見台
・マンションに住みたいファミリー、戸建てに住みたいファミリー世帯を取り込んで人口を増やして活気のある街を目指すためにも、マンションの制限はゆるくした方が良いでしょう。	40代	西
最近大きな土地を分割して建売住宅をみっちり建てるが増えているように見える。やむを得ないだろうし、行政が手出しできることではないかもしれないが、住宅街の雰囲気が変わりそうで心配である。個人的には治安がよく、住宅街の質が良いことが住み続けている点であるため、なんとかなればよいなと考えている。	10・20代	西

## 3 自然環境 【15件】

意見	年齢	居住地域
・ママ下湧水の保全。色々な地域に行っても、このような環境はめずらしく今後も守っていくべきだと思います。生き物、環境を守り、子どもたちの身近な遊び場所として残してほしいです。	30代	青柳
美しい矢川を守って欲しいです。年々水位が下がっているようで、とても心配しています。自然を破壊することは簡単ですが、取り戻すことはとても大変です。人々は自然と共存していくことを考える必要があると思います。便利さだけを考えるのではなく、将来の子どもにどのような環境を残すか考えて下さい。	30代	富士見台
矢川をもっと大切にしたい。交通渋滞緩和のためなどのためだけに、自然を壊し道路を新設しないでほしい。<理由>矢川がここ10年冬になると毎年のように水が枯れていて、少なからず水源の上に道路を造ったことが関わっていると思います。今はかろうじて緑地に小さな池があるため、とり残された生物を六小の子たちが移してくれているため、また水が流れるところに魚が戻っていますが、人間の都合で何でもかんでも自然を壊さないでほしいです。生物多様性が失われてしまうので、川や緑地の上に何かを造るのには反対で、やめてほしい。もっと空き家など壊してその土地を使えばいいと思います。	10・20代	青柳
青柳大通りの終点辺りから真っすぐにスムーズに多摩川の河川敷や広場に行けるように整備して欲しいです。現在は、古い文化住宅や廃工場の間の細道をぬって広場に出るか、車や自転車やランナーが徐行してもまだ通りづらい住宅街と古いプレハブ家屋の間を渡って橋を渡って多摩川に行くしか方法がなく、辺り一帯が暗たんとしていて、国立市のまちづくりは駅周辺ばかりで市の端には目を向けてくれない印象です。	40代	青柳
資金（税金等）の少ない市としては、大変だと思いますが、今の緑豊かな街を守ってほしい。	70歳以上	富士見台

意見	年齢	居住地域
日々感じているヒートアイランド化、国立市にある貴重な緑地、農地を一つでも多く残してもらいたい。これから育っていく子供達にもすずしい公園や学校にってもらいたい。	30代	東
樹木をもっと多く、憩いの場所を増やしてほしい。	70歳以上	青柳
私が高校2年生の時に国立に引っ越して来ました。バスも無く父と二人で歩いて駅まで。満員電車に乗りギュウギュウ詰めで学校に着くとホッとしました。今ではコミュニティバスを頻繁に使っています。隣の立川から国立に帰ると南口は緑の木々すっきりとした町並にほっとします。私は北口を利用していますが、北もスッキリしてバスが着いていけば乗ります。	70歳以上	北
・千葉県から転入して18年たちますが、国立市が大好きです。春になれば桜が見られ、秋になればいちょうが色づいて毎年あきることなく感動しています。このきれいな町がずっと続くとうれしいです。	30代	谷保
さくら通りや大学通りの伐採した桜を戻してほしい。矢川上公園のボサボサした草木をサッパリ刈り取ってほしい。公園担当部署の職員のやる気の無さには呆れる。やる気の無い人は辞めてほしい。	10・20代	富士見台
大学通りだけでなく、各所に街路樹や、緑の木陰を点在させて下さい。	60代	富士見台
美しい桜並木(特に大学通り、桜通り)を守り続けて欲しいです。	50代	富士見台
谷保の自然にはまっています！パナソニックホームズの建売、悲しい。畑、これ以上なくさないでー！温暖化まったなし、緑うばわないで。アンケート漢字多くつかれました。でも市役所の係の方、がんばって下さい！！	50代	富士見台
市民がアクセスできない緑地を、緑地化率としてカウントしないでほしい。	50代	西
自然が豊かなところが最大の魅力だと考えています。	50代	谷保

#### 4 住宅・住環境・公共施設 【49件】

意見	年齢	居住地域
家を買う時、補助金とかほしい。	30代	富士見台
ファミリー向けの民間の賃貸住宅が少ないと思います。	40代	富士見台
適度に穏やかで、いろいろ充実しており、住み良いと思っていますが、1Kでは暮らしにくく困り果てて居ります。都営住宅が当たりません。	70歳以上	北
ファミリー向けに十分な広さのある賃貸マンションが少ない。子育て世帯は外から入って来づらいと思う。	40代	中
駅から遠い所でも家賃が高い。オシャレな町を意識しているのかしらないけど、だからといって築30~40年近いボロアパートでも月8万は高い。ありえない。	30代	中
税金や家賃が高い国立。お金の掛る町として近隣から認識されているので、もう少し家賃を下げる取り組みをして欲しい。	40代	北
これ以上、狭い戸建住宅を乱立させないでほしい。	50代	西
何度も書きましたが、空地に建築業者が新たに新築して販売する場合、隣家など既に住んでいる人の家にもっと配慮して規制を厳しくしてほしい。周囲の住環境を大切にしてください。	70歳以上	西
初期の頃に建った国立市内のマンションの老朽化が進んでいます。民間だけで建て替えるのは難しいのではないのでしょうか。市も協力して、ひとつでも2つでも建て替えのモデルケースを作っていくべきだと思います。	50代	中
国立駅舎や駅周りの雰囲気魅了され、2年前に国立で家を建てました。ご近所さんにも恵まれとても良い生活ができております。ただ、家の裏の小道は砂利道で粉塵による汚れや、子どもがこけた時の擦り傷の深さ、空き家による雑草や虫被害、古い電柱の汚さや垂れ下がり危険を感じる電線などなど、駅周りだけがきれいで残念です。国立市北の小道もきれいにしてほしい。	30代	北

意見	年齢	居住地域
国立駅に隣接した子育て支援施設、大変良い。	70歳以上	中
暑い日が一年を通して多い為、そんな気候でも子供達が安全に体を動かしたり、通学できる様に配慮して頂きたい。	40代	西
・谷保周辺に子どもが遊べる室内場がほしいです。暑すぎて公園にも行けず、矢川プラスは遠くて谷保の子どもは行き場がないです。	30代	谷保
駅前の子育て施設のオープンも楽しみにしております。今後、大学通りや駅前に水遊びができる場所なども出ればより嬉しく存じます。皆様お忙しいと存じます、応援しております。	30代	北
公園の設備や環境をもっと整えたり、綺麗にすると良いかもしれないかなと、散策していて思いました。暗がりが多いので、夜、女性や子供は出辛いかかと。	30代	西
保育園とデイサービス（できればクリニックも）が一緒になった施設を作ってはどうか。子供がお年寄りに接することで思いやりの心を育むことができる。病児保育を充実させることで親が仕事しやすい環境になるのではないかな。	50代	富士見台
家でのあそびのレパトリーに苦しんでいましたが、国立駅前のここすきひろばができてから親子共々頻繁に利用させていただいております。とても感謝しております。今後、遊具などがある大きい公園ができると幸いです。	10・20代	東
何度も書いてしまっていますが、矢川プラスのここすきひろばが駅にできたことがとても助かっています。職員の皆様もいつも優しく、おもちゃも遊び場も清潔で、一時預かりもでき感謝しております。これからも国立市で子育てができればいいなと思っています。大学通りのイベントは毎回子供たちが指折り数えて楽しみにしております。いつも綺麗なまちづくりをありがとうございます。	30代	東
スケードボードパークを造ってほしい。	40代	谷保
・保育施設の拡充をお願いします。	10・20代	中
子供が通いやすいように学区を廃止してほしいです。	40代	富士見台
障がいのある子供も地域の学校に通いやすいようにしてほしい。	30代	中
安心して育児のできる街にしてあげてほしい。子どもたち安全であること。国立市は子どもを育てやすいと移住してくるような市であってほしい。	60代	東
立川の込み入った場所で1人目の子育て中、この土地で子供を育てたいと思わせてくれたのが、国立市です。保育園時代から、綺麗な川、水、緑、生き物、新鮮な野菜、大らかな先生や保護者の皆様と、ありがたい環境で子育てさせていただき、本当に感謝しております。子どもたちはこの街が大好きな子に育ちました。更なるまちの発展のために、こどもはもちろん、子育て世代の方や若者たちがのびのび大らかな気持ちで暮らせる街になることを切に願っております。貴重なアンケートに答えさせていただき、ありがとうございました。	40代	青柳
国立に越してきた頃、緑豊かで静かでない街だと思っていましたが、最近周りを見ると、1日中うるさい甲州街道を走る車、日野の川バりを走る車の音。朝・晩空からくるヘリコプターの音、どれもあたり一面音をもつごくひびかせてさわがしい街になりましたね。	70歳以上	青柳
いつも国立のまちづくりに尽力して下さり、心から感謝申し上げます。市報を拝読する度、より元気で魅力的になる国立を感じております。近年、バイクの騒音や浮浪者の増加が気になっておりまして、ご留意頂けますと幸いです。	30代	北
ゴミのクラス対策を強化して欲しい。	60代	富士見台
ゴミ収集（クラスが荒らす場所）に国立市からボックス（メッシュ）の設置補助をして頂きたいです。	50代	谷保
・ゴミをクラスに狙われ困る。夏の暑さも清掃員の方にとって厳しそうなので福岡のように夜間収集も検討してみてもは。	40代	西

意見	年齢	居住地
不法投棄が多いのをどうにかして欲しい。また、住宅地に釣り人が集まり、立ちションしたり、ゴミを捨てて行ったり、椅子や道具を置いて一日中居座り迷惑しています。治安が悪いです。住宅地は釣り禁止にしてほしい	30代	泉
路にいてタバコを吸う人をなくしてほしい（電子含む）。	40代	東
路上喫煙をしてる方も多いので呼びかけや張り紙をしてほしい。	30代	谷保
子供と高齢者が安心安全に暮らせるためには、地域の団体や団地の皆さんとの連携も重要だと思います。	30代	富士見台
社交場が欲しい。	50代	東
図書館をキレイにしてほしいです。	40代	富士見台
図書館を新しく大きくして欲しいです。	40代	中
武蔵境駅近くの図書館は、週末子供連れの若い人たちでにぎわっています。国立駅にも図書館（公民館は狭いので）があるとうれしいです。	60代	富士見台
図書館や公民館をきれいな施設にしてほしい。	30代	西
・図書館に予算を割り、環境や質を向上していただきたい。本を借りる以外の目的で立ち寄れるような場所になるとよいと思います。勉強に行ったり、和みに行くなど。近隣ですと、多摩市の図書館がとても素敵だと思います。	30代	青柳
中央図書館を大きく改修してあげて下さい。	30代	西
勉強する場（自習室）の環境を整えて欲しい。小さい子供に向けての施設ではなく、勉強するための施設を整えて欲しい。例として、中央図書館のリニューアルを行なって、もっと足を運びやすい図書館にして欲しい。また、矢川プラスでは自習スペースと子供が遊ぶスペースを完全に分けるべきだと思う。現在、矢川プラス2階の自習スペースはとても勉強する場所とは思えない。	10・20代	谷保
・第二小学校は建て替えられたが、第一小学校も校舎が古く、建て替えを検討してほしい。	40代	谷保
小学校の数に対して中学校が少ないと思います。	50代	富士見台
第2小学校だけ新しくなったのは何故ですか？他も新しくしてほしい。	50代	矢川・石田
公共施設（学校、プール、図書館等）の老朽化が目立ちます。新設も含め、対策を望みます。	40代	富士見台
・公共施設（図書館、プール、ホール、体育館）が老朽化しているため、建替え・リフォーム。例えば、郵政グラウンドに図書館と体育館とプールやホールを移転（1Fはプール、2Fは体育館、3Fはホール、図書館、屋上は緑化など）。図書館の跡地は、第三公園を拡張、サッカーなどできるように。プール等の跡地に市役所を移転して、市役所の跡地は公園（もしくは企業など）。	50代	富士見台
公民館や児童館の老朽化が目立っています。また、歩道や緑地帯・公園内などの整備もあまり行き届いておらず、時期による虫（蚊や蜂など）への対策も必要だと思います。安心安全に利用できるための対策を期待しています。	30代	北
運動施設、図書施設、カフェ、ヤサイなど地産地消のための購買スペース、などが揃った大型のコミュニティセンターを作ってもらいたい。	60代	富士見台
無駄な施設は必要ない。	40代	中

## 5 医療・福祉 【1件】

意見	年齢	居住地
谷保に住んでる人は、どこの小児科に行けばいいんですか？あまりにも国立駅に偏りすぎています。国立駅周辺だけでなく、それ以外の地区にも目を向けてください。	30代	谷保

6 産業振興 【25件】

意見	年齢	居住地域
大きい品ぞろえの良いスーパーを増やしてほしいです。駅前の西友以外に、ロピア、オーケー、サミットなど、日頃使えるスーパーを何軒か増やしてほしいです。	30代	西
国立駅を降りて、西側には西友、紀伊国屋などのスーパーがありますが、東側の旭通りにはありません。NTTの建物のところにスーパーがあると、東側の住民にとっては、生活の利便性が向上してありがたいなあと思っています。大きな視点での話ではなく、すみません。	40代	東
大きなスーパーがあまりないので、買い物しづらい。国立駅がもう少し駅ビルのようにたくさんのお店が入り、食事ができる場所もたくさん増えれば良いと思う。	60代	北
大学通りにお店が本当に少なくなっていると思います。昔はお食事するお店もたくさんあり、立川に行かなくてもおしゃれで楽しい国立だったので、またそうなってくれると嬉しいです。	50代	東
家賃が高騰し、行き慣れたお店が移転や閉店しています。不公平な土地の売買ではなく、公平な土地の売買できる会社・国内企業、一部外資企業同士の企業が長く国立でお店や企業を運営してほしいなと思いました。国立市で守れるなら、なるべく守って欲しいと思いました。地元民・地元企業があつてこそ国立市です。よろしくお願いします。	50代	富士見台
スーパーが少ない。駅前の自転車置き場が遠い。Nonowaが出来て良かった。年齢の高い人達にとっては住みやすいが、忙しい共働き、子育て世代には不便な所があります。	30代	東
最近、商店街の閉店が続いていて、とても寂しいです。空き店舗も多いと思うので、積極的に土地を活用してにぎやかなまちになるといいなと思っています。特に、大学通りのGEORGES跡地は、無印良品（カフェ有）になると嬉しいです。以前住んでいた仙川は、きれいで賑やかなまちで、気に入っていたので、そのようになると良いなと思っています。	30代	東
中央線の高架下に飲食店があるとよい あるいは雨の日に濡れないような、日差しが強い日に日陰になるような屋根が欲しい	40代	西
ゆかりない土地に家を買いましたが、おおむね満足しています。ありがとうございます。飲食店の入れ替えが激しいのはなぜでしょう・・・？117南口は店舗が少なくてガツカリしました・・・。	40代	西
街に中華屋さんが少ない。マンシュウ餃子店を作ってほしい！デパートを作ってほしい！	70歳以上	東
大学通りに広めの喫茶店やパン屋（イートイン）があると桜の時期に良いと思う（ジョージの跡地など）。	50代	富士見台
・中央線高架下などにおしゃれなカフェがあると市外からの集客につながるのでは？また大人数で入れるお店が少ないと感じる。（ピエトロやロイヤルくらいしかない）サーティワンやミスド、ケンタッキーなどがノノワや駅近などにせめてテイクアウトのみの小さいお店でも入っていると魅力的。	40代	西
・商業施設の充実。国立駅周辺に集中している商業施設を他の地域にも増やしてほしい。	40代	谷保
矢川駅周辺をもっと活性・活発化して欲しい。立川駅、国立駅まで行かなくても、矢川駅周辺で完結できる街にして欲しい。	50代	谷保
矢川駅周辺には魅力的なカフェや商業施設が欲しいです。この度はこの様なアンケートの機会を頂きありがとうございました。	60代	富士見台
また谷保駅、矢川駅周りに本屋ができて欲しいです	10・20代	青柳
マクドナルドがほしいです。駅前まで1キロ2キロ行かないとないので・・・。	40代	北
国立駅近辺で、家族で入れるファーストフードがもっと欲しい。なくなったので、行きたい時は立川まで行ってしまう。	50代	矢川・石田

意見	年齢	居住地域
この町は物価高すぎ、妹も驚く。	70歳以上	北
まちづくりには財源が必要。企業や商業施設を誘致して、財政的に豊かな市になってほしいです。財政が豊かにならなければ、立川市や府中市とさらに差が開き、新しく国立市に住みたいと思う人が減ってしまうと思います。昔から国立市に住んでいる人は、景観を重視する人が多いが、人口が減っており、家計が苦しい家庭も多いので、景観よりも財政豊かな市に住みたい人が多いのではないのでしょうか。	30代	西
財源の確保のためにも、企業の誘致に力を入れて頂きたい。	40代	北
企業誘致	50代	中
東八道路の開通と、IC付近の倉庫、市場の活性化による税収の増加を願います。	30代	富士見台
高速のインターチェンジがある利点を活かして、新たな企業を誘致し産業を発展させる。	10・20代	富士見台
営利目的で利用できる貸スペースや貸会議室のサービスを望みます。SNSの発展で、自由業をする人が増えていると思います。スペースがなく、他市で活動されている方が多いのではないのでしょうか？他市では営利目的で利用できる場所があるようで、国立市でも進めてほしいです。	30代	青柳

## 7 道路・交通 【65件】

意見	年齢	居住地域
都と市の事業について、整合性をもった計画をたてていただきたい。例) 青柳踏切は開かずの扉と言われている。都の事業(鉄道立体交差事業)で高架になるが、市道の計画は全くないとのこと。狭い道路はそのまま、渋滞の解消は少ないと考えられる。拡幅を検討するなど整合性のある計画を進めてもらいたい(高低差等難問もあることは承知している)。	60代	富士見台
北の私道を公道化し、整備を進められれば、国立市全体のイメージの質が良くなると思う。緊急時に、緊急車両が通ることができるか不安。	10・20代	北
自動車の通行しやすい道。駅などに車が駐車しやすくする。	70歳以上	北
道路整備も今一つかと思ってしまう。	50代	東
道路の整備	50代	中
明るく暮らしやすい街づくりの効果を日々感じてはおりますが、北に住むものとしては、駅の南側と比較しても街並みが細かく交通の面で不安を感じる事が比較的多い印象です。難しいとは思いますが、改善していただくと嬉しいです。	10・20代	北
小さな面積の市なのに、せめて中心地区の買い物や病院等に繋がる生活路線を考えて欲しい。	70歳以上	谷保
谷保周辺の細い道で車両の交通量が多く危ないので区画整理して安全な道路に改善してほしい。	30代	谷保
府中インターから国立市内につながる広い道を建設中ですが、絶対反対です。これ以上広い道は必要ないです。	50代	中
何十年も前に計画した道路を今更造る必要はない。	10・20代	富士見台
矢川や富士見台4丁目における都市計画道路について、市民の声を聞いて市政を展開する構想力が欠けています。市民の意見を聴くことは大切ですが、国立市及び都市整備部が、どう改善していくかを考えて下さい。	70歳以上	東
利便さや発展を意識した街づくりではなく、今ある大切なものである緑や自然、美しい川のある景色を尊重するような街づくりにしてほしい。 便利な買い物や医療などは他の市などで充分間に合う。国立は国立のもつ良さを大切にすることが、市民が求めている事だと思う。徒歩や自転車で移動する人が多い街だということを大事に考えてほしい。 計画道路(国立3・3・15、国立3・4・13、国立7・4・1)は、反対です!!!	40代	谷保

意見	年齢	居住地域
クルマでの移動とか便利さが優先される時代は、終わらなければなりません。わざわざ通過点になるために、環境を整備するのは、本末転倒です。	60代	富士見台
国立駅周辺の駐車場が少ないです。以前は南口の線路沿いに台数充分な駐車場がありましたが縮小され、今では無くなってしまいました。国立市にはバス便がない、あっても1時間に2、3本など、車無しでは通勤・通学が出来ない地域があります。それにもかかわらず、駅前に「駐停車するな、駐車場も無くす」とは、どういうことでしょうか。国立駅周辺のことしか、考えない「まちづくり」には本当にかかりです。	60代	富士見台
駅前のロータリーに、一般車が送迎時に停められるスペースがあると助かります。	40代	西
商店街の各通りの路上駐車について。仕方ない面は理解しつつ、歩道も広くないため自転車ユーザーが道路中央まで出ながら車を避けることになるので怖いです。大学、さくら通りは快適です。助かっています。	30代	東
自転車も車も乗っていますが、やはり国立市は全体的に道路が狭く、危険だな～と感じる事が多いです。これから狭い道路を広くするのは難しいと思いますが、何らかの対策を考えていくことが必要だと思います。	70歳以上	北
北大通りの東端を国分寺市方面と両方向通行できるようにして、国立市側の住宅地域内のとくに大型車の通行を少なくしてほしい。	30代	北
一方通行が多すぎて車での移動が難しい	10・20代	西
ファミマ富士見台2丁目店からすぐ北の通りのガードレールが邪魔なので撤去してほしい。ガードレールのせいで車道も歩道も狭くなっていると思う。歩道は人同士でもすれ違えない。自転車は車道も歩道も通りにくい。交通量が多いわけではないと思うのでガードレールがなければ問題は解決すると思う	10・20代	中
歩道の草が多くてカットしてほしい。	50代	泉
定期的な草刈をお願いしたい。	40代	泉
水路の管理をしっかりと行ってほしい。草が生え過ぎて通れなくなりそうなので、刈って欲しい。犬の散歩や抜け道として利用する人が多い道なので、定期的に草を刈ってほしい。	10・20代	谷保
その施設（国立駅に隣接した子育て支援施設）の前の新設道路＝歩道の造りがすばらしい。ベビーカー、車椅子も通りやすく、このような路が増設されることを願います。	70歳以上	中
車イスでも安全に通れる道路。	60代	谷保
大学通りの歩道を広くしてほしいです。	40代	富士見台
甲州街道の歩道の改善。	50代	泉
・道路、歩行空間の整備。甲州街道の歩道と自転車用の道の整備がなかなか始まらないので、早急に開始してほしい。	40代	谷保
歩道整備（旭通り）を期待します。	40代	東
・富士見通り沿いの歩道が狭く、通勤、通学時は歩きづらいので改善してほしい。・駅前にベンチが増えて嬉しい。	30代	中
大学通りに誰でもトイレがほしい。国立駅まで1.5Kの間にコンビニもないので。車椅子の方が道路を渡る時に段差があり苦労されているので、段差を低く、なめらかにしてほしい。	10・20代	富士見台
・河川敷の道路をのんびり散策できるよう、自転車と分けることはできないでしょうか。ご検討頂きましたら幸いです。宜しくお願いします。	50代	富士見台
仕事をやめて平日に市内を歩く機会が増えて、高齢者や障害者には歩きにくい歩道が多いことを体感している。	60代	富士見台
甲州街道が狭く子供が歩くには危ないので整備してほしい	10・20代	谷保
歩道の整備をお願いします。公共施設にベンチの数をもつと増やして欲しい。高齢の友人が困っていました。	50代	東

意見	年齢	居住地域
歩道のレンガが浮いている箇所もよく見受けられます。駅前活性化や新しいプロジェクトも大切ですが、今ある環境を整えることも重視していただけると幸いです。	10・20代	富士見台
・交通インフラの改善。矢川駅の駅舎を大きくし、駅ナカに商業施設を誘致してほしい。南武線の高架を早く着工してほしい。	40代	谷保
泉地域の交通の不便なところがあるので、利便性をもっと良くして下さい。	50代	泉
谷保駅だけ高架にならないのは残念。踏切が閉まると車が渋滞してしまい、甲州街道側から入りにくくなる。どうして矢川駅と西国立駅と一緒にできなかったのか？	60代	谷保
谷保駅、矢川駅（外）にエスカレーターをつけて下さい。登って下って、とても大変です。	30代	谷保
南武線の高架化をしてほしい	40代	谷保
クニッコバスの停留所の時刻表をもっと大きな字で見易くして欲しい。汚れて分からないところもある。	70歳以上	西
屋根があるバス停が少ない。	70歳以上	北
ベンチを駅まわりに増やしたい。バス停の時刻・乗り場をわかりやすく表示してほしい。	30代	西
学園通りのバス停に「屋根つきの」バス停にしてほしい。乗降が多い場所やお年寄りのために。	10・20代	富士見台
桜通りにバスを通すと、利便性が高くなると思います。	50代	富士見台
青柳に住んでいますが、立川駅や国立駅に行くのが大変です。コミュニティバス等を増やし、交通の利便性を上げて欲しいです。	30代	青柳
コミュニティバスが高く、本数も少ないので利用しにくいと思います。例えば大人料金なら、小金井市のCocoバスは180円、府中のちゅうバスは100円で乗れますが、くницこは210円と少々割高です。もう少し安くないでしょうか。	10・20代	富士見台
自転車道の植木をカットして下さい。子供達は体に当たる。大学通りの自転車道の凸凹整備と一方通行の路面に大きなシールを貼り付けてほしい。世界共通の進入禁止のマークを逆走させない表示を設置して下さい。	50代	東
自転車の道路の確保。	60代	谷保
ウォーキングコースとして、北大通り沿いに歩道を歩くコースを、景観的にとても気に入っており、落ち着いた雰囲気綺麗なので飽きないでつい選びます。ですが、公園横やその少し先老人ホーム過ぎ辺りぐらいが、後部座席付の電動自転車やお子さん（小さい方～高校生）等、かなりのスピードで歩道をとばしていたり、後ろから追い抜いたりが目立ち、こわいです。本来、道路に指示（自転車専用アリ）されているのですが、消えそうなせいか、周知されていないのか疑問に思います。くницこバスの停留所は、当然必要なのですが（トイレがあるせいか）公園入口付近には、そのほかの長時間駐車が目立ちます。夜などは市外ナンバーも。同じ車を複数回見かけました。道路上に自転車専用つくっても（そして走行している自転車をそちらに促すには）くницこバスは別として、路上駐車も前方に見えない状況でないと、歩道への進入は防げないかもしれません。安心して歩きたいです。	40代	北
大学通りにある自転車専用道路の整備が必要と考えます。段差があったり、傾斜があり走りづらく、広さが有効に使えないため、もったいない。	60代	中
大学通りの自転車レーンがひどすぎる。歩道を走らせないなら、きちんと道を整えて下さい。	40代	中
新道路交通法での自転車道通行はママチャリや老人の自転車歩道乗り入れを規制しているように感じます。何より自転車道の整備や自転車の不法駐車の取り締まりをきちんとして、不安を感じずに自転車に乗れる様にして欲しいです。	70歳以上	東
国立駅から桐朋まで大学通りの西側の遊歩道に、厳しく自転車の走りを禁止。そのこ●駐輪場を無くす！！	50代	中

意見	年齢	居住地域
石田街道の道が狭いので、自転車道路を作ってください。	50代	泉
南口ロータリーの自転車での通行の利便性を向上してほしい。	30代	北
さくら通りの自転車道が両側通行で非常に走りづらいです。子どもを乗せながら走りたいと思えません。	30代	富士見台
一橋大学のところに、無料の駐輪場あります。そこにたどりつく手前の250メートルの所に”自転車は降りて下さい”の看板あります。3分くらい自転車をひいて歩き、自転車を駐輪場に置く→更に駅まで5分歩きます。すっごく大変。何とかありませんか??せめて”スピードゆるめろ”の看板にするとか・・・。人口が増え&学生がもともとたくさんで、その駐輪場も満杯になってきましたね。無料はありがたいですが、歩く距離が、あの看板があると長すぎて本当に大変です。看板というか、ポール?が立っています。別紙に詳しく追記しました。【別紙に絵の記入あり】	40代	東
とにかく駐輪場が少なくて駅周辺の施設を利用しづらい。立川市を見習い、短時間無料でいつでも止められる駐輪場を増やせば商店街の店がもっと客も増えると思う。	50代	中
国立に越して高齢者が多いと感じた。高齢者の運転も目につくが決して歩行者を優先する運転ではない。信号のない横断歩道で一時停止しない女性ドライバー(中高年)が多く、ほとんど多摩ナンバーでした。駐車場付きの家から出てくる車も多いです。決してマナーの良い運転ではないように感じました。これは転入者だから気づくのかも知れません。	60代	東
お願い!!自転車をなんとかして!!子供と遊べる場所を作って!!車が走り過ぎ!!きちんとルールを守るようにして!!	40代	中
国立駅だけではなく、谷保、矢川駅の周辺も安全に子供たちが移動できるまちにしてほしい。自転車移動のルールが守れるような道路にしてほしい。	40代	泉
国立市は昔から自転車の問題を抱えています(駅前の無断駐車など)。近年は歩道を走れないなどのルールが出来ましたが、守っている人は少ないのではないのでしょうか?まちを良くするためには市民にルールを守らせる事も大事だと思います。	50代	東
子供を乗せた自転車の逆走が多い。注意喚起して頂きたい。	50代	中

## 8 景観 【4件】

意見	年齢	居住地域
現状も、とても住みやすいと思います。いつも有難うございます。富士見通りの富士山が見えなくなるマンションが取り壊しになった件、国立らしくて、誇らしく思いました。	50代	東
景観保全のため(?)マンションが解体されることになったが、景観保全については、必要性を市報等に広く周知し、活発に議論されるべきだと思う。	40代	北
駅前から大学通りの歩道、花壇、ブロック、植栽等をきれいに更新(ロータリー池も)するだけで、若者が集まる新しい生まれ変わった国立の雰囲気が作れると思う。今は何か古い。一世代前の街並みという感じ。もったいない。一橋大学のテイストを活かして、レンガを多用するといいのではないか。ノノワが出来て、新しい町の感じが出てとても良い。ぜひ駅前と大学通りまで。また、富士見通りと朝日通りの電線の地下埋設を進めてほしい。東京都も喜んで補助してくれるはず。	50代	東
あまり景観に囚われすぎない方が良いと思う。	30代	中

## 9 防災、安全・安心 【10件】

意見	年齢	居住地域
・電柱の地中化を始めとした各種災害対策もお願いします。	10・20代	中
一刻も早く電線の地中化に取り組んで下さい。	50代	東
かつて自由に散策できた一橋大学構内の市民への解放。災害時の避難地のためにも重要と考えます。	60代	東

意見	年齢	居住地域
電線の地下化は、安全にも景観にも効果大と思います。	60代	西
防災対策をしっかりと、国立市で何を行なっているのか伝えたいならもっと職場や学校に積極的に伝えにいったほうがいいと思う。1年以上経っててもまだまだ知らないことばっかりだし、そんなことやってたんだってなることばかりだから、広めていったほうがいいと思った。	10・20代	青柳
・防犯カメラの設置（特に公園周辺など）。	50代	富士見台
谷保、矢川、泉あたりは道も暗いので街灯を増やして、防犯カメラも増やして欲しい。	30代	谷保
国立駅南口の広場にトイレも喫煙所も新たに作らないでほしい。ホームレスのたまり場になる。ただでさえ、ホームレスがいてベンチを占領しているのに、ホームレスの心地良い空間を増やしていることになる。今の、トイレも喫煙所もない状態で満足している。	30代	東
大学通りにいるホームレスの方は注意してほしい（スタバの前）。	40代	東
国立駅前にホームレスの方がいらっしゃいますが、町の印象が一気に損なわれるので対策をお願いしたいです。	30代	東

## 10 要望等 【17件】

意見	年齢	居住地域
公園でのマナー（喫煙、蛇口から犬に直接水を飲ませるなど）、啓発だけでは届かないと思います。	40代	富士見台
各個人の墓地の一本化等、府中市本宿の様にまとめること。	70歳以上	谷保
福祉施設の管理人常駐（現行は午前のみが多い）、バス停留所を近くしていただくなど、利便性と安全性を改善して頂きたいです。	50代	富士見台
一橋大学の正門以外を開放するという市長の公約はどうなったのか？	40代	中
左派の意見に片寄りを感じます。改善下さい・・・	50代	東
旧駅舎の外側に「時計」をつけてほしい。	10・20代	富士見台
国立市が実際何をやっているのか、まるで見えない。きれい事だけをいくら並べても何も向上しない。	70歳以上	谷保
一橋大学が積極的に市民へのカルチャー講座はいつも何の利用もなし。経済大学が台無し。	70歳以上	中
妊婦健診や出産費用が高すぎるので、もう少し安くしてほしい。	30代	谷保
●個人店のみを対象とした市営のウーバーイーツ的な宅配サービス(市民参加型)で働きたい人と買い物に出られない人の両方をサポートする仕組みがあったらよいのではと思います。そのためにはアプリが必要ですが、ノーコードでアプリ開発ができる時代ですので安価で維持運営できる方法を学んでいただきたい。アプリそのものに複雑な機能を持たせずとも、リンクでネットに誘導する仕組みを使えばあらゆるサービスに応用できます。役所手続きのIT化も進めて欲しいです。	50代	谷保
人口減少に伴うサービスレベルの見直し検討。	70歳以上	青柳
さっき述べたが世論操作だけはやめてほしい。他にも異議を唱えたいがここでは割愛しておく。	10・20代	富士見台
景観が損ねるとマンションにイチャモンをつけたり、富士山が見えなくなると建ててるマンションを壊したり…と、そういう革新系の意見が強過ぎて、住みづらい。左側の市長の時に、たくさんの革新系の方を市の職員にしたことも、財政負担になって、職員の給料が、新宿より高い！	10・20代	西
職員を中途採用のみにし、民間の感覚を取り入れる	50代	青柳
・ゴミ収集の向上をお願いします。ゴミ袋の無償化とゴミ収集の毎週化。	10・20代	中
ゴミ袋が透明すぎて抵抗がある。	40代	東

他の市もそうだけど、ゴミ袋にお金必要ない。色も黄色なのありえない。虫が集まりやすい色。何を考えているの。	30代	中
--	-----	---

## 11 その他【28件】

意見	年齢	居住地域
住みやすいです。	70歳以上	東
国立のまちをととても気に入っています。	30代	谷保
きれいなまちで大好きです。	30代	東
いろいろの思いがあり、矛盾したところもあったとは思いますが、今、感じることをチェックしたつもりです。30年近く国立市で暮らしておりますが、年々住みやすくなっていると思います。ありがとうございます。	50代	富士見台
国立市に住むことを日々感謝して暮らしております。	70歳以上	富士見台
生まれてからずっと国立市に住んでいますが、何があってもいい市です。自然良し、交通便良し、景観良し、高齢化が進んでいますがどの年齢も住みよい、いい町作りを！！お願いします！！	50代	富士見台
現状で問題は無いと思っています。	50代	谷保
緑や花が多くて良い街です。私も夫もとても気に入っています。	30代	西
国立がとても好きです。国立らしい良い所を活かし守りながらも、時代に合わせて刷新し更に良い街になることを願っています。	50代	東
より良い街へ	10・20代	谷保
国立市に引っ越して来て約2年、以前住んでいた場所よりかなり小さな市ですが、細やかな気遣いに感謝しています。許されるなら死ぬまでずっと住みたいと思っています。	70歳以上	北
美しい街だと思います 子供達も誇りを持っている様に思います	60代	東
踊りで福祉会館で20年以上指導した。その他老人会でも88歳迄協力した。	70歳以上	富士見台
頑張ってください。	60代	谷保
アンケートお疲れさまです。学生の分際ですが協力できて光栄です。	10・20代	西
いつもお疲れ様です。国立が大好きです。改訂作業、頑張ってください！	40代	富士見台
市役所の方々の国立市をより良くしていきたいという気持ちが伝わりました。いつもありがとうございます。	40代	東
すでに充分取り組まれていると思いますが、より高みを目指す姿勢には敬意しかありません。	50代	東
アンケートを通じて、“まちづくり”について再認識いたしました。そして、改めて日常業務（日頃の）への感謝の思いを添えます。	60代	中
建前上のアンケートは税金のムダ！良い街前提のアンケートより、もっと改善点を出すアンケートをしてほしい。	40代	中
年収中央値以下の私に、こんなこと聞いてどうすんの？	40代	富士見台
これまでの取り組みと今後の課題を示して、アンケート調査をすべきです。このアンケートでは、こうした視点に欠けるため、大変抽象的で回答しづらい項目が多くありました。	70歳以上	中
問20の将来像のフレーズに記入しました。	60代	青柳
緑多く。アンケート大変、・・・有料にしてみても・・・、夫宛ですが忙しくてやる余裕なく、まだ時間のある私・妻がやりました。難しいコトバもあり、なかなか頭つかう。やり終わってへこむ。有料ならもっと丁寧いにやれた・・・。谷保の自然にはまっています！パナソニックホームズの建売、悲しい。畑、これ以上なくさないでー！温暖化まったなし、緑うばわないで。アンケート漢字多くつかれました。でも市役所の係の方、がんばってください！！	50代	富士見台
回答が遅れてしまい申し訳ございません。もし参考になれば幸いです。	10・20代	富士見台